滿洲日報
九月十二日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

峻嚴公正な論告 政界輿論は好感

五・一五事件海軍求刑と 一般への反響

【東京特電十一日發】五・一五海軍側軍法會議論告が峻嚴なることは各方面に衝動を與へ、事件の主動的立場にある海軍被告に對するものとしては必然的とされてゐながら檢察官の條理を盡して被告の心情を認めるとゝもに國法擁護のため極めて嚴正なる態度を示したことは政界を中心に一般輿論に好感と安心を與へた、殊にその論告において一切の直接行動を排擊しその動機さへ純ならこれに依る行動が恕せられねばならぬといふ論が是認されるならば世の中は忽ち擾亂に陷ると說き、更に軍人の本分と軍紀の重大性を力說し軍人が兵器を執つて國憲に抵抗するの非なるを論じたる等陸軍側のそれと頗る相違する點に世人は奇異の感を抱きその成行を注視してゐるが一般にこの論告に依つて被告の立場を正解され減刑その他の國民的希望もこの手順を經て初めて正當に容認されねばならぬと解せられてゐる

北鐵交涉遂に中止か

我當局見切りをつく

【東京特電十二日發】北滿鐵路交涉は最近露國に誠意なく交涉を延引させんとする態度に出でつゝあつたが交涉は全く停頓し局面打開を困難視されてゐる

【東京十二日發國通】北鐵交涉は滿洲國の留對圓の換算率として一留二十五錢の提議に對し蘇側が何等對案を提出せざるため去る八月二十三日の第四次交涉以來交涉停頓し居りその後蘇側では留對圓の換算率問題協議のため特にソ聯國立銀行のバルイシユニコフ氏を派遣したるも未だに交涉を再開するに至らぬうち蘇國は何を感違ひしてか昨今俄に態度を硬化したるやに見えるが滿洲國並に我國では蘇側の態度は甚だしく見當違ひのものであるが若し飽迄右の如き態度を持續するに於ては我方でも潔く交涉を中止するも差支へなしとしてゐるから蘇側の態度にして改めざる限り北鐵交涉は險惡なる情勢を展開するに至るだらうと見らる

滿蘇水路協定交涉

滿洲國側の積極的實力航行で 本年中開始の氣運釀成

【新京電話】黑龍江省並びにウスリー河を挾んで水路航行に關し從來學良政權時代年に一回一年間有效の水路協定をなし來つたが事變以來これが協定をなさず爲めにソ聯側は水路航行に關する諸設備の優秀なるを利用し殆どこれを獨占してゐた形であつたが滿洲國側では曩に軍艦商船などの實力航行を敢行しソ聯側に大衝動を與へる所ありソ聯側においては水路の新協定を進める必要を痛感したものゝ如く滿蘇兩國の會商は本年結氷期前に開始される氣運を釀成するに至つた即ち同會議には

一、航路標識の技術的經費折半問題
一、年々の水流變化に伴ふ國境線協定問題

などが主なる議題であつて右の會議の成立は黑龍江省水上交通發達に多大の便宜を齎すものとして期待されてゐる

全滿領事會議

【新京電話】菱刈全權大使及び谷參事官の新任並びに吉澤書記官の總領事任命により駐滿大使館の陣容は全く新たとなつたので事務連絡及び意思疏通を圖る爲め來る二十日から二日間大使館內に於て全滿領事會議を開催することとなつた

森島總領事

【チチハル十二日發國通】ハルビン森島總領事は當地視察の爲め夫人、司法領事を帶同十日午後十時半來齊、一兩日滯在の上、海克線經由歸任の途につく筈である

滿鐵の新定員決定

千三百九十六名增員 創業當時以來の膨脹

滿洲の狀勢の變化に伴ひ滿鐵では國線の委任經營、新線の建設を行ふ爲め鐵路總局、建設事務所を設けられその他各部の業務量も非常に膨脹したので昭和六年六月に設定された滿鐵定員では人員不足で到底業務遂行不可能なる爲め人事課調查係では本年五月以來新定員設立に就いて調查中のところこの程漸く完成し十二日午前の重役會議において承認決裁を得た

これによれば新定員は月俸社員雇員を含め總計一萬二千九百五十二名で六年六月設定の舊定員一萬一千五百五十六名に比し實に一千三百九十六名の增加、即ち一割二分の增加で滿鐵創業當時を除いては未曾有の大膨脹である、而して滿鐵現在人員は月俸社員七千三百五十三名、雇員三千九百九十二名計一萬一千三百四十五名で新定員は是に對して月俸社員三百六十七名、雇員千二百四十名の夫々增加となつてゐるが今後之によつて傭員の雇員登格が相當多數に亘つて行はれることになつてゐる　然し新採用は本年度中には鐵道關係の約三百名を除いては大口のものはない、前記數字を表示すれば次の如くである

▲昭和六年六月定員

月俸社員	六九二二
雇員	四六三四
計	一一五五六

▲現在人員

月俸社員	七三五三
雇員	三九九二
計	一一三四五

▲新定員

月俸社員	七七二〇
雇員	五二三二
計	一二九五二

▲新定員の對舊定員增加

月俸社員	七九八
雇員	五九八
計	一三九六

▲新定員の對現在人員增加

月俸社員	三六七
雇員	一二四〇
計	一六〇七

新定員決定に就いて土肥人事課長は語る

昭和製鋼所が分離してから人員が二百八十六名減つたが鐵路總局、建設事務所、經濟調查會が出來て業務量が多くなつた爲めどうしてもこれだけ殖やさなければならなかつた、然し新定員は滿鐵將來の業務膨脹に對して相當確りした見込をつけたものであるから當分これでやつてゆける筈だ、これによつて新採用よりも傭員の雇員登格が今後多數に行はれることになる筈だ

支那方面にも力を注ぐ

上京を前に 林總裁語る

十三日うすりい丸で上京する林滿鐵總裁は十二日記者團との會見において當面の諸問題につき左のごとく語つた

今度の上京の目的は第一に日本の財界を見るにある、新株の拂込は十月二日でまづ好成績に拂込みが行はれるものと期待してゐる、社債の借替も順調に行つてゐる、第二はドイツの豆粕關稅引上げ以來滿洲の特產物の

前途 について色々の不安が起きてゐるのでどんな事情になつてゐるのか外務省その他からよく樣子をきいて來るつもりである、こんな時代になると滿洲の農業も餘程考へねばならぬ、北滿では小麥、南滿では棉花の栽培にも力を入れる必要があり、それには新品種の發見につとめねばなるまい、移民問題もその後停頓してゐるので拓務省あたりとよく相談して來る、何分この問題は重大問題で簡單に成功は期し難いからむしろ二三年はゆつくり腰を落ちつけて研究しその上一萬二萬と纏めた移民を入れる方がよいのではないかとも考へる、日滿支の經濟關係も

密接 になりこの間にあつて滿鐵の任務も重大を加へてゐるので支那方面に對しても力を注ぐ方針である、取り敢へず十河理事が視察して來ることになつてゐる、將來理事を常駐すやうになるか？若しそこまで密接な關係が滿支間に出來れば結構なことだと思ふ

なほ林總裁は十月七日ごろまでには歸任、豫算重役會議に臨む筈

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十二日午前十時より行はれたが正副總裁、各理事、石本總務、中西地方各部長、土肥人事課長、尾野商工課長出席の下に別項滿鐵新定員決定に就いて協議され續いて中西地方部長より奉天の工業用地に就いて現狀報告をなし十一時半終つた

公債は殖えても― 國防充實が先

藏相歸京して語る

【東京十二日發國通】高橋藏相の一歸京と共に來年度豫算の編成は愈よ〳〵その前哨的活動に入つたが國防計畫の充實は現下の國際的新情勢に照らし不可缺なものとせられ軍事費は明年度新規要求のみにても陸海軍を通じ八億圓の巨額に達すると言ふ有樣で更に一九三六年を目標とする海軍第二次補充計畫費は今後數年間の繼續事業となつてゐるのでこの巨額なる國防費と財政との調和に就いて藏相が如何なる方策を以て臨むか最も注目せらるゝところである、然るに九日荒木陸相は藏相を訪問國策として國防計畫樹立の急務なるを說き又大角海相も近く同樣の信念の下に藏相に進言するものと期待されるが非常時國防として尨大なる新規要求を提出する軍部と財政當局との折衝は更に最後的決定までには相當の迂餘曲折を經てその政治的解決も相當の難關を伴ふものとの見透しから首相も積極的に乘出し荒木陸相、大角海相等にも會見一九三六年を目標とする國防國策を中心として重要協議を遂げることゝなろう、右に關し高橋藏相は語る

我輩としては財政の確立を望みたい所だが今日の情勢では公債が殖えても國防の充實を圖る方が先の問題である、世間では財政がこの上膨脹すれば日本の對外信用が失墜するかの如く心配して居る者もあるが對外信用は寧ろ厚くなつて來た、それが證據には外債相場は金解禁當時よりも却つて騰貴して居る

關東廳兩局長 十二日閣議で決定

【東京十二日發至急報國通】關東廳人事異動は菱刈長官の詮衡に基き拓務省で審議中のところこれを承認十二日の閣議に上程左の如く決定

任關東廳財務局長（二等）　關東廳警務局長　友部泉藏
依願免本官　關東廳財務局長　殖田俊吉

休職臺灣總督府文教局長　大場鑑次郎

任關東廳警務局長（二等）　關東廳經理課長　中村孝次郎

大場氏略歷

山形縣大場德太郎氏の養嗣子にして明治四十四年東京帝大法科政治學科を卒業して愛媛縣試補を振出しに地方官たる事年あり、大正十年七月關東廳事務官に任ぜられ來任、朝鮮總督府事務官を兼任して關東廳警務局高等警察課長に任ぜられ關東廳來任後支那及び歐米を視察旅行した、次いで臺灣總督府文教局長となりその後休職となつて今日にいたる、趣味は庭球、撞球、將棋、和歌及び東洋古美術の鑑賞

水谷高等課長談

警務局長代理として水谷高等課長は語る

大場氏は前に關東廳に八年間も保安課長、高等課長などを勤めてゐた人で臺灣に轉出しその後休職となつて居られたが關東廳のことに付ては非常に詳しく關東廳としては名局長だと思つてゐる

滿蒙素描（18）

文と畫

山東からやつて來て、大連の土店、または花子店といふ――苦力宿――に泊る店錢がなくなるとこゝへ流れ込んで來る。そして、北滿の方の農耕地へ目ざす盤纏――旅費――をかせぎためたりする。要するに蓆窩棚にあるものは徘徊の姿にあるものゝ一部分と云つてよからう。

かうした山東省の移民は大連市中のそこゝに陋居してゐる。――決して、將來の、いや現在の滿洲にあつては、馬賊とは異つた意味において、油斷のならない種族である。

殆ど素裸の大勢の子供たちは、自動車から下りた私を取りまいて大きな目玉をクルクルさせて、やがて、ガヤ〳〵と聲を立てた。

「何か――お金、下さいと云うてゐます」

運轉手が云つた。

「さうか」

五六枚の銅貨をポケットからつかみ出して、わざと遠くの方へ投げつけると、子供たちは蝗のやうに、その方へ亂れ飛んで奇聲を立てた。

穴居の中から、その親たちが物凄い顏をズラリとつき出して、私を見守つてゐるのに氣がついた。此奴共に取りかこまれたら大變だと思うたので

「おい、行かう――」

と、運轉手へ聲をかけた。

私は十分の後に、何といふ町か知らないけれど、日本人商店やデパートのある街へ來ると、そこで自動車を乘り捨て、ぶらり〳〵と歩いて見た。

ちやうど、晝食時間である。それにはげしい暑さに、もう、このうへ歩く元氣がなかつたので、一軒のカフエーへ入つて行つた。

女給が五人、扇風器を中心にウツラ〳〵してゐた。わざ〳〵、旅費をつかうて大連まで居眠りに內地から來たやうなものだ――と私が受持ちの女給を冷かした。すると女給は笑つて

「さうよ。もう、內地へ歸りたくなつて來ましたワ。馬鹿々々しくてやりきれたものぢやありませんわ」

「どうして？」

「だつて」

女給は顏を伏せた。

チップの收入はなし、それかと云つて、御客と外出することは、警察がやたらにやかましいし、暑くはあるし、そのやつて來る御客はすくないし――と、ないしづくしで話してくれた。

「君の國は？」

「長崎」

「どうして來たのだ」

「お金がもうかると聞きましたので――だが、それも嘘でしたわ。これから吉林か新京の方へでも行つて見やうと考へまして、いろ〳〵聞いて見ると、あつちも駄目ですツてれ。いやになつちやうわ」

女給は滿洲がだましたやうに、滿洲を呪うてゐた。

三箇國海軍會議 我外務當局否定

兩條約改訂想像されず

【東京十二日發國通】ロンドンデーリエキスプレス紙が最近日英米三國の間に海軍々縮會議開催の議が熟しつゝあるとの報道をかゝげたるに對し我外務當局は全然これを否定してゐる即ち

最近日英米三國間に造艦競爭熱が漸然として勃興せる現象をみこれを何とかして防止したいとの機運が動いてゐる點からかゝる說が傳へられるに至つたものゝ如くだが現在國際聯盟主催にかゝる一般國際軍縮會議が進行中であり同會議再開の上は空陸兩軍の軍縮問題を討議することゝなつて居り海軍々縮についても日英米佛伊五ヶ國の海軍國間において協議すべきことゝなつてゐるので若し必要とあれば五大海軍國會議こそ行はれ得べき形勢にあるが今の所諸府の情勢も全然かゝることはない、從つて千九百三十五年以前に華府並にロンドン兩條約の改訂會議が行はるべしとは想像されず我國としても米國との間にかゝる問題に關する通牒が往復した事實は全然ないことを斷言する

英政府も否定

【ロンドン十一日發國通】保守黨系デーリ・エキスプレス紙に揭げられたロンドン並にワシントン海軍條約改訂に關する日英米三國海軍會議說に關し英政府官邊では十一日右報道は全然事實無根なる旨言明した

定例閣議

【東京十二日發國通】本日の定例閣議は午前十時より全閣僚出席の下に開會、關東廳人事異動を決定し航空調查會設置に就き南遞相より說明ありて決定、大角海相より五・一五事件の論告求刑及特別辯護人の辯論に對しては我海軍側としては一切批評を避けてゐる旨報告し交通審議會第一回總會を二十五日頃開催することを申合せ正午散會した

新舊要港部司令官滿鐵訪問

新舊旅順要港部司令官津田、枝原が十二日午前十時滿鐵本社を訪問、八田正副總裁以下各理事と懇談約二十分で辭去した

正副總裁赴旅

八田正副總裁以下滿鐵理事および各部長は十二日午前十一時半自動車を連ねて訪旅、枝原要港部司令官の招宴に臨んだ

羅津の定礎式

滿鐵羅津築港の定礎式は大體築港設計も完了したので目下來連中の桑原所長の歸津と共に直に準備に取り掛かり九月下旬擧行の筈であるが式はお祭騷ぎになることを避け極めて質素に行はれる筈

黑省兩廳長

【新京十二日發國通】十一日の國務會議で左の任免を可決した、本日參議府會議を通過執政の裁可を經て公布の筈

一、黑龍江省民政廳長劉德權を免じ鍾毓を後任に任ず
二、同教育廳長鄭林臬を免じ王賓相を後任に任ず

出迎へませう 白衣勇士凱旋

十三日午前七時、午後三時驛着

滿鐵小池旅客係主任

滿鐵々道部旅客係では滿博開催による旅客の輸送も一段落を告げたが、いよ〳〵十月上旬から本格的な旅客の輸送期に入るので小池旅客係主任はこれの對策と十月一日からのダイヤ改正による諸打合せおよび奉天、新京、四平街三驛共同使用による旅客事務取扱の打合せのため十二日朝大連發五日間の豫定で沿線に出張した

ばいかる丸

十三日午前七時十五分大連港外着豫定

人事

▲大內成美氏（大連市會議長）十二日午前八時着列車で歸連
▲林田龍喜氏（普蘭店民政署長）同來連
▲相川博基氏（新京電報局長）十二日午前はとで赴任の途に就く
▲島一郎氏（開原滿鐵地方事務所長）同上多數の見送を受け赴任
▲伊澤道雄氏（滿鐵鐵路總局次長）同歸奉
▲小池文雄氏（滿鐵々道部旅客主任）同上
▲高柳保太郎氏（マンチユリアデーリー・ニユース社長）同上新京へ
▲松島鑑氏（滿洲國實業部農鑛司長）同午前七時着列車で來連
▲野添孝生氏（奉天商工會議所理事）同上
▲野田文一郎氏（代議士）十二日出帆天津丸にて離連
▲メーソン氏（コロンビヤ大學教授）同上
▲阪田誠盛氏（運輸土木業阪田組代表者）同上
▲板倉眞伍氏（滿鐵文書課附事務員）十三日出帆うすりい丸で內地に赴き十月中旬橫濱出發歐米留學の途に上る筈

蛇角

軍事費先急、何でも持つて來いと達磨翁益々腹を太くす。

◇

陸軍側の判決言渡は十九日と決す、被告よりも裁判長の方が心配する變つた法廷だ。

◇

どうもをかしいぞと氣がついたのが南阿の日貨排斥、大英帝國のブロツク熱に引摺られすぎた。

◇

現在日英米三國間に、海軍々縮協議が行はれつゝあると見て來たやうな消息。

◇

日、英兩政府が否認するから、火のない煙であらう、併しあつてほしいと思ふ思ひの煙たるは疑ひない。

東天紅（197）

田中純
林一三　畫

妻の熱情（十）

文子に、沈沒船の乘組員のことを言はれると、康造の心は激しく痛み出した。彼は、あの小樽の波止場で、彼の上陸を待つてゐた數十人の遺族の群の姿を思ひ出した。その時の彼は、月岡の忠告に從つて、艀船に乘つて逃げ出しはしたけれども、永久に彼等を見殺しにするつもりではなかつた。東京に歸つたら、何とか、遺族を弔慰する方法を考へやうと思つてゐたのだ。

しかし、さうして東京に歸つて見ると、いろ〳〵の難問題が、彼の前に橫たはつてゐた。會社の再興が、先づ第一の急務だつた。彼は、そのために、寢食を忘れねばならなかつた。而も、今、會社再興の希望が漸く輝き始めた時、遺族弔慰の問題はどうなつたらうか？彼には、何の準備も出來てゐなかつた。いや、彼等のことを考へる暇さへ、彼にはなかつたのだ。たとひ彼等のことを考へたにしても、この際、弔慰金を出すなどとは、思ひも染めないことだつた。彼の集め得た資金では、會社の事業を再スタートするだけで、一ぱいだつたからである。現に、會社では、遺族に對する一片の通知さへ、まだ出してゐないではないか。

「それで、その女は、よつぽど困つて居る樣な樣子だつたか？」

と、康造は、顰みて他のことを訊いた。

「はア、非常に困つて居る樣子でしたわ。子供が疫痢だと言ふのにお醫者にもかけてゐないと言ふのですから」

「ふうむ。そんなに困つてゐるか」

「わたし、その女の話しを聞いては、とても默つて見てゐられないものですから、少しばかりのお金を持たせて歸したのですけれど……」

「困つたなア」

と、康造は、腕をこまぬいてしまつた。

實際、康造だつて、乘組員たちの遺族が、どんなに悲しみ、どんなに困つて居るかを知らないわけではなかつた。現に東京の本社などへは、毎日のやうに、遺族たちが陳情に來て居るのだ。しかしそれらの要求を一々取り上げて、弔慰金などを出してゐたのでは、會社は到底復活しないのだ。會社の復興か、遺族の弔慰か？彼は、今、そのヂレンマの上に立たねばならなかつたのだ。

「それで、會社の方針はどうなつて居るのでせう？少しは弔慰金でも出すのでせうか？」

文子に訊かれると、康造は、その眞相を話さないわけに行かなかつた。

「どうも、そいつがむづかしいらしいんだ。それア會社だつて、出したいのは山々なんだが、今の狀態では、全然その當てがないのだよ。會社の事業を復活させるだけでも、資金が足りない場合だからね」

「だけど、弔慰金など、幾らの金高でもないぢやございませんか。それは、充分なことをしようと思へば、幾らあつても足りないでせうけれど、たゞこちらの志を見せるだけならば、幾らも要らないと思ひますけれど……」

「しかし、幾ら少なく見積つても弔慰金を出すとなれば、十萬圓は要るよ。從業員五百人と見て、一人當り平均二百圓だが、その中には、二十人近い高級船員も居るから、その連中には、少くとも二千圓は渡さなきやならないからね」

「まア。それでは、その人たちだけにだつて、四萬圓は要るぢやありませんか」

「さうさ。だから、弔慰金などは一文も拂へないと言ふのだよ。一人に拂へば、あとの全部に拂はなきやならないからね」

水飢饉の新京郊外で大水源地を發見

申分のない水量水質

水飢饉に惱まされてゐた新京市民も水量豐富な水源地の發見に依つて今度こそは水の惱みから救はれる事になつた、關東廳土木課では清水課長以下去る七月十三日以來新京に進出して滿鐵當局と協力し首都新京の水飢饉を救ふべく獻身的な努力をなし掘拔井戸或は滿洲井戸等と實驗を行ひ一方近郊について調査を進めてゐたが今度圖らずも大水源地を發見新京市民は此處に完全に水飢饉より救はれる事になつた、この水源地は新京市街東南約十粁伊通川東側に於ける小河及伊通本流の三角州一帶で非常に有望なもので水量も豐富で水質も申分のないものである右に就いて清水土木課長は語る

新京進出以來滿鐵當局と協力獻身的な努力を拂つて活動してゐたが今回私の豫想計畫してゐた如く大水源地を發見した事は何よりも嬉しい事である一刻も早く新京市民に知らしてやりたい大水源地は既に試掘濟で水質分析の結果良好と發表され水量の豐富な事は無限と云つても過言でなく將來大新京の水源地として申分のないものである

尚清水課長は十三日夜新京に赴き資料その他を示して大水源地發見を發表する筈である

東洋一を誇る堰堤下でけふ晴れの竣工式

大西山水源地工事成る

大連人口四十五萬(推定增加年度昭和十三年度)の家事用水と工業用水供給を保障すべく過去八ケ年に亘つて巨費四百八十八萬圓と勞力延人員百九十三萬人を動員した大西山水源地は今回見事に工成りけふ十二日を期して晴れの竣工式を盛大に擧行した

この日集るもの關東廳より日下内務局長、清水土木課長、山中商工課長、大連民政署より御影池署長、大槻水道課長、その他市中より岡野助役、山崎滿鐵理事、高田商議會頭、張大連商務會長、許西大連商務會長を首め日滿官民有力者約二百名

會場は東洋一を誇る延長五百八十三米三、高さ三十七米三の堰堤を背景にし「萬物潤」「惠澤恒久」と刻した取水大塔の前に祭壇を設け午前十一時莊嚴のなかにも歡びあふれて擧式された、竣工式は型の如く

修祓、降神、獻饌、祝詞、式辭(日下内務局長)工事報告(清水土木課長)祝辭(兒玉秀雄伯代理、大連市長代理岡野助役、滿鐵總裁代理山崎理事、高田商議會頭、張大連市商務會長、許大連西部商務會長)祝電披露、玉串捧奠、昇神と進められ午後零時十五分終つて直に日下内務局長より一場の挨拶ありたるのち模擬店に入つて祝宴を開いた

水の心配なし 土木課長語る

清水土木課長は晴やかに語る

これでホツとしました、御覧の通り龍王塘水源地を凌ぐる大規模のものですが、既往八ケ年に亘つて何らの事故支障もなく順調に工事が運んだ、その間村井囑託、大槻水道課長らを始め職員、從事員の辛勞苦心は非常なものでした、感謝に堪へませぬこれで當分水の心配は要りませんが既に第五期計畫をぼつ〳〵考慮してゐます

大井博士語る

竣工式列席の京大教授大井博士は語る

自分は最初から關係したがこの偉觀を眺めて喜びに堪へぬ、むろん工事の跡を見て不滿の點を見出すやうなところはない、或は手前味噌かも知れぬが立派なものだ、これで當局や大連市長も當分御安心であらう

けふの大西山水源地竣工式

ガソリンガールの河上博士令嬢檢擧

女車掌の井上禮子も

【東京十二日發國通】昨年十月の大森第百銀行襲撃事件突發を機さする共產黨員大檢擧當時から地下に滑り當局が必死となつて行方を搜索したがその後杳として發見する事が出來なかつた河上肇博士の令嬢ヨシ子(二三)は十日午後八時ごろ大井町の映畫館富士館の前を徘徊してゐるのを大崎署の特高係員が發見取押へた、最初は僞名して容易に自白しなかつたが手配の寫眞など突き付け取調べた結果遂に觀念して本人なることを自白した

同人は昨年十月頃から市内外を轉々とし最近では日本橋際のガソリンスタンドのガソリンガールをし最近では齋藤綾子と僞名して同スタンドの管理人となつてゐたものである

なほヨシ子孃と前後して地下に潛つた元京都市長の令孃井上禮子(二三)も最近杉並サン自動車會社の車掌となつてゐる年齡二十二歳位の女車掌が同孃に人相その他が似てゐるので杉並署特高係で取調べの結果これ又本人に間違ひない事判明し十日逮捕したが、同孃は島田綾子と變名し女車掌をしてゐたものである、前記兩孃の檢擧に依つて種々なる人物の登場となり左翼地下運動の情勢も暴露さるべく意外な進展をみる模樣である

滿洲國承認慶祝記念の日滿陸上大運動會

十五日・大連運動場で

滿洲國官民聯合團體主催、旅順要塞司令部滿鐵並びに在連各新聞社後援の滿洲國承認慶祝記念の第一回日滿合同陸上大運動會は來る十五日の記念日をトして大連運動場に於いて擧行するが參加人員一萬名の大連未曾有の大多數で盛觀を豫想されて居る、尚プログラムは左記の如く決定した

トラック

▲九時四十分 八百米
▲十時十五分 提灯競步
▲十一時 百米一般

百米選手競走(青年會、商業學校、滿電選手競走)

▲正午 忠靈塔マラソン
▲一時十分 スプーン競走
▲一時五十分 四百米
▲二時三十分 二百米一般

二百米選手競走(青年會、商學堂、滿電)

▲三時三十分 四百米リレー

(1)税關外交部、青年會、電信電話

(2)國際、瓦斯、滿電、消費組合

(3)海運聯合、海務局、埠頭事工

▲千米リレー 各警察對抗
▲輪選リレー(各新聞、通信社

稅關各課對抗)

▲紙約リレー(稅關外交部、中央銀行、電信電話、青年會)
▲八百米リレー 選手(青年會、商業學堂、滿電)
▲千米リレー 男子(中等學校)

フイールド

▲九時三十分 合同體操(初等學校五千名)
▲十時 ダンス(公學堂女子千名)
▲十時三十五分 高粱波(公學堂男子四百名)
▲十時三十五分 砲丸投
▲十一時三十分 旗行進、初等學校(四千名)
▲零時廿分 大商對大連一中(ラグビー)
▲一時三十分 ダンス(各女學校千五百名)
▲二時騎馬戰 公學堂男子千名
▲二時三十分 滿鐵對大連青年會(蹴球戰)
▲二時三十分 走巾跳(選手)
▲四時 體操(男子中等學校二千名)
▲假裝行列 高脚踊

戰跡繼走豫選會

大連代表選手を選拔

旅順市役所並びに關東廳體育研究所共同主催になる恒例の旅順戰蹟リレーレースは來る十月十七日擧行するので大連市役所では十一日午後二時より市役所樓上に林田體協主事、山田、福元、金光のDAC三幹事及び大連、滿日兩新聞社運動部員の參集を乞ひ同レース出場の市代表選手推薦に關する件について種々協議するところがあつたが、選拔方法は大連アスレチック倶樂部に一任することになつたよつて同倶樂部では來る九月二十日左記規定に從ひ豫選會を開催することゝなつた

▲時間 午後四時三十分
▲競着點 大連運動場
▲コース 運動場—二中前—中央試驗所前—紅葉町—派出所前より遊覽道路へ—春日池上—派出所前—滿倶球場上—乘馬倶樂部前—紅葉町派出所前から更に遊覽道路へ—春日池上—滿倶球場前—乘馬倶樂部前—中央試驗所前—二中前—運動場
▲參加資格 一般市民(但し學生生徒を除く)
▲申込方法 滿鐵體育係氣付DAC林田又は秋月(電話二〇二一九三番、四九六五番)宛口頭又ははがきで申込のこと(參加料無料)
▲申込締切期日 十八日

警察利用の告訴事件を排擊

取扱上の弊風一掃

貸金取立ての戰術として民事々件を強ひて司法事件に結びつけ警察を利用せんとする告訴事件が最近また著しく增加し大連署當局を惱ましてゐる

告訴の受理に對しては親告罪を除くほか、司法警察官が一見して刑事々件として成立せざるものに對しては之が受理を拒否することも出來るが從來の習慣上事件として成立するとせざるとに拘らず一樣に受理してゐるのでこれを利用して告訴亂發の傾向を增長せしめてゐる

警察當局ではこれら不純な動機に基く告訴によつて躍らせられることは法の威信のうへから面白からぬ事であると今後大連署司法係では告訴狀の内容を檢したうへ常識的に事件として成立せざる告訴は受理せぬ方針に決定し、巧妙に警察を利用せんとする者を極力排擊することゝなつた

正義團誓杯式

【新京電話】酒井榮藏氏を盟主とする大滿洲正義團はその後入會申込者殺到し二千名に達し同會の前途益々光明を認むるに至つたが、これら入會者二千名に對する誓杯式を十二日午後二時より西公園にて酒井主盟出席の下に行はれた

陸軍側被告は十九日判決

西村裁判長が斷罪

【東京十二日發國通】五・一五陸軍被告後藤範映他十名に對する判決言渡しは來る十九日午前十時青山第一師團軍法會議法廷で行はれるに決定、十二日午前十時陸軍省より發表された

去る八月十九日匂坂檢察官より全被告一律に禁錮八年の求刑が行はれたがこれに對し裁斷の重任を負ひたる西村裁判長は近縣の某御地にて想を練つて居たが遂に確乎不動の斷案を得たるもの、如く茲に判決日の決定を見るに至つたものである

判決は素より陸軍獨自の立場よりなされるものではあるがその影響する所多く昭和歴史を鮮血に彩つた大事件の結末を告げる第一聲として今や異常な注目を惹いて居る

海軍側辯論

【横須賀十二日發國通】海軍々法會議は十二日午前九時開廷、古賀中尉以下十名の被告は昨日の秋霜烈日の求刑にも拘らず何事も無かつた如く悠然と控へてゐる、辯論第三陣の塚崎辯護士は

本件は非常時の母胎から生れた犧牲である、他の刑事々件とは全然異つてゐる、被告には一片の私心が無く昨日の論告は立派であつたが豫審調書を拔き取つたに過ぎず未だ眞髓を衝いてゐない、赤穂義士を引用されたが、切腹は義士に對する武士の情、執行猶豫に當る、赤穂義士に對しては當時丁度五・一五事件に對すると同樣特權階級は死刑を國民は無罪を主張した、而も當時の檢察裁判官兒島は敢然と死刑に反對したのである

と檢察官に一矢を酬いた

通り魔の如く拳銃强盜神出鬼沒

奉天署の警戒網空し

【奉天電話】不眠不休殆ど寢食を忘れて活躍する奉天署の嚴重な警戒網を巧妙に潜り拔けて通り魔の如くに出沒する二人組拳銃强盜が又もや十一日午後九時八幡町十一番地青山商店に黑い着物を纏つて現れ主人店員を脅迫して金十七圓を强奪し賊は拳銃を發射したが幸ひにも命中しなかつた、賊はその中に悠々として姿を晦ましたので急報に接した奉天署では直に非常線を張り犯人嚴探中である、二人組强盜は何れに向ふや奉天警察署では事件の發生と同時に必死の努力を拂つてゐる、なほ賊は隣家の田中キヨ(六〇)が買物に來たので狼狽して拳銃を發射したものである

滿洲國は支那のよい手本になる

親日家メ教授北平へ

多年日本神道の研究に沒頭してゐる親日家のコロンビヤ大學教授メーソン氏は去る三日休養旁々滿蒙視察に來滿中だつたが十二日出帆天津丸で夫人同伴北平に向つた、出發前船中で語る

滿洲數日間に新京にも行つて溥儀執政小磯參謀長等日滿要人多數に面會し種々意見を承つたが實に目醒ましいものだ、素晴しい建設の途上に在る事は其の土木建築の盛んなことを見れば判る、斯くして着々建設されて行く滿洲國は支那へのよき手本となり日本の正義的行動が理解されて滿洲を通じて日支の理解接近が齎らされるのではなからうか從來日本が餘り内氣な態度だつたに反し事毎に支那人は宣傳を怠らなかつた食事等の際でも日本人は默々として食を攝るが支那人は默つて居ず凡ゆる機會を利用して自己を宣傳してゐる、これは大いに學ぶべきだ、私は北平に二週間そして臺灣へ渡つて東京へ歸る

乃木將軍祭

大連神社で

大連在鄕軍人聯合會では十三日が軍神乃木大將の第二十周年に相當するので當日午前七時より大連神社において盛大なる祭典を執行することとなつたが當日午後七時より常盤小學校において軍神に因んだ講談の夕べを開催する筈で會員は勿論一般市民多數來聽を希望すると

劇曲 川島芳子

肅親王の王女と生れながら流轉二十年、滿洲國建設の爲彈雨の間に活躍した男裝麗人の數奇な半生が講談倶樂部十月號に發表され素晴しい人氣を呼んでゐる

早朝からの爆破作業に悲鳴

甘井子の懇願を一蹴

去る八月二十日華々しく起工式を擧げた甘井子の滿洲化學工業會社の工業地區はその後建設への一途を目指し着々地慣らし工事、埋立工事等の基礎工事に餘念がないがそのため早朝より岩石爆破用のダイナマイトがドカン〳〵と秋空に轟き亘り、漸く昨今にいたり甘井子居住民は

建設のための爆破であるから文句はいへぬがせめて午前六時前は中止して欲しいと滿鐵側に懇願するところあつたが、工事當事者としては大體左の理由で突放した

卽ち工事は一日も急を要するものので殊に同地の岩石は頗る硬質なもので自然爆破工事が遲延し勝ちであるから出來れば徹宵爆破せんとするもので今更午前六時前を中止なんて事は不可能だとこれに對し在住民一同は居住者の迷惑を省みない單に工事本位の態度に對して面白くない感情に燃えてゐる

青島丸船長不懲戒

圖南號の過失

今夏山東高角において招商局所有圖南號と衝突沈沒せしめた大汽船春丸(現在青島丸)船長栫木八郎氏に絡る海事審判はさきに木村理事より戒飭の求刑をみたが十二日午前十時より左の如く岡本委員長より裁決の言渡しがあつた

卽ち長春丸船長の執りたる處置は何等咎むべき筋なく本件衝突は圖南號において濃霧航行中長春丸の霧笛信號を其の正面に聞き其の所在を定め得ざるに拘らず海上衝突豫防法第十六條第二項の規定に違反し機關の運轉を止めず且つ濫りに轉舵避讓を試みたる不當舵法に基因するものであるとの理由から不懲戒となつた

迷ひ子警邏船

海底で發見

北大山通海岸に繋いであつた水上署の警邏船もみぢ丸が係署員の留守中十二日の午前九時から十時頃の短い間に何處へ行つたかフイと迷子になつてしまひ、現場に來て吃驚した係署員直に本署に急報すると共に血眼になつて司法係員の應援を得て搜査の結果、同船はどうしたはずみか水中にブク〳〵と沈んでゐることが知れ大騒ぎとなつて引揚作業中である

沈んだ原因は滿鐵小蒸汽みづほ丸が同所を離れる時打つかりもみぢ丸にヒビが入りそのまゝ浸水したもので、一方みづほ丸はまさか沈むとは氣附かず後から聞いて大いに氣の毒がつてゐる

蒸氣噴出し數名重傷

『勝力』の椿事

【吳十一日發國通】吳所屬敷設艦勝力は十三日出動のため機關を調査中、十一日午後五時突如メーンパイプから蒸汽噴出し作業中の田中一等機關兵曹外七名瀕死の重傷を負ひ海軍病院に收容した

生命危篤者 一等機關兵曹田中勇次、二等機關兵曹平原勝次、同米田義晴、一等機關兵曹神戸作一

重傷者 二等機關兵近藤政太郎、三等機關兵曹北島武夫、二等機關兵曹齋藤重一

奥地派遣警官隊

大連署の第二次奥地派遣隊高橋部長以下十三名は來る十三日午前九時發列車で赴地義州へ出發するに決定した、また沙河口署奥地派遣警察官隊も十二日午後九時四十五分沙河口驛より出發する

天氣豫報

十三日

北西の風晴一時曇り

滿潮(午前四時二十分 午後四時十五分)

干潮(午前十一時三十分 午後七時四十五分)

各地溫度(十二日午前十一時)

大連	二三	奉天	二三
旅順	二三	新京	二一
營口	二四	新義州	一九

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき一二二圓

善鬼惡鬼 (196)

平山蘆江作
刈谷深隍繪

煩惱餓鬼（一）

尾久の河原に、秋らしい風の吹く夕ぐれであつた。

渡し守の藤助のうちは、もう夕方の舟をあげて了つて、渡し小屋の雨戸がぴつたりしまつてゐる。

其の渡し小屋のまはりに生ひしげる蘆をかきわけて、頰かむりをした男が、そろ〳〵と忍びよつて來た。

それが、小屋の板羽目から中の方をのぞくと、藤助が爐のそばで土瓶の茶を沸かし、藤助の前には十ぐらゐの巡禮の娘が、いぢらしい樣子で食事をしてゐるのが見えた。

「うむ、やつぱりこゝだつた」

頰かむりの男は、大きくうなづいて、再び足をしのばせながら、小屋の表へまはつた。

「爺さん、爺さん」

ほと〳〵と雨戸を叩いて、よびかけると

「もう渡しは上つたよ」

と爺さんはいつた。

「爺さん、おれだ、一寸あけてくれ」

「おれだけぢや判られえ、名を名乘れ」

「うるせえなア、おいらの聲が判らないなんて、お前、よつぽどのろまだぞ、傳右衞門だ」

「傳右衞門さんといふのは、どこの傳右衞門さんだよ」

「此のおいぼれ爺め、傳法傳右衞門の聲を忘れちやすむめえ」

「ほゝ、傳右衞門さんでござんすか、まアお入んなさいまし」

藤助があわてゝ、土間へ下りて來た。

間もなく小屋の中へ入つた傳右衞門は、頰かむりをとりながら、そこらをうろ〳〵見まはした。

「これは〳〵、お見それ申して濟みません。傳法の親分さんでしたか」

藤助は、今でも傳右衞門の事を傳法の親分さいふほど、義理堅い老人であつた。

「爺さん、この家へ、女の子が一人まぎれ込みやしないか」

「えい、いゝえ、誰もまゐりません」

「來ねえ筈はねえ。十ぐらゐの巡禮姿で、可愛い娘の子だが」

「十ぐらゐの可愛い娘の子。なるほど、巡禮ならすぐに判りませう見つかりましたら、すぐにお知らせ申します」

「これ〳〵、爺さん、見えすいたうそをつくもんぢやねえ」

「子どもごころか猫の兒一匹…」

「そ、それがうその皮だ。爺さんお前、天井に耳あり、壁に目ありといふ事を知つてるだらう」

「へイ」

藤助の顏色がさつとかはつた。

「こんな手のひらに乘せて吹さばすやうな小屋の中へ、かくしたつて小娘の一人や二人、疊をたゝいたつて、はじき出して見せるんだが、そこをさうしねえのが、おいらのお慈悲といふもんだ。早く出して了ひなせえ」

強い相手には意氣地もなく、小さくなるくせに、弱い相手には、打つてかはつた意地わるの、強つくばりになるのが傳右衞門のくせであつた。

強もてに尻をまくつて、老人の方へぢり〳〵と進みながら、小屋の中を見まはしてゐる。

「親分さん、全く、爺は知られんでございますよ。ヘイ」

見す〳〵判り切つたことゝは思つても、隱しかけた事は隱し通して見る氣になつたらしい。

爺は、しよぼ〳〵眼で、あはれみを乞ふやうに傳右衞門を見つめてゐる。

傳右衞門の手がぐいと伸びて、藤助の胸倉をつかんだ。

「やい、爺さん。やさしく云つてゐる中に出しやよし、どうでも強情を張るんなら承知しれえぞ。おれはな、こゝへ入る前に、あれ、あの羽目板の穴から、ちやんと覗いておいたんだ。お前、巡禮の子に飯を喰はしてゐるたぢやれえか」

つかんだ胸倉をぐい〳〵ゆすぶつた。

野村胡堂原作、清瀬英次郎監督大河内傳次郎主演の日活時代劇「三萬兩五十三次」江戸明暗篇を第一篇とする續篇で第二篇活殺道中篇、第三篇京洛解決篇で伏見直江の日活退社で時代劇に轉向した伊達里子が女賊陽炎お蓮に扮して初出演してゐる

ストオリイは江戸明暗篇で攘夷派の公卿三相二十七卿の買收金三萬兩を京洛に送るべく江戸を發足した小動平太夫が宰領する呉服屋和泉屋の娘お蝶の嫁入行列の十二棹、また堀田備中守が寄進する佛像十六體と稱する馬場藏人宰領の十六棹の長持行列、そのいづれに三萬兩が秘められてゐるか、この謎をめぐつて、勤王志士の活躍となり、これを守る牛若金五郎と馬場藏人が卍巴となつて東海道に活殺の旅をつゞけ三萬兩の正體がつかめぬまゝに活殺道中篇が終り、京洛解決篇で京洛近くになつて牛若金五郎の轉向により三萬兩の謎は解けて、堀田備中守自らが中仙道を下つた三萬兩の行列を牛若と勤王志士が草津を過ぎて琵琶湖々上に襲つて湖底に沈め馬場藏人は三條大橋で割腹し、牛若とお蓮が結ばれる

この東海道に展開される三萬兩の謎の爭ひが興味の中心で面白くスピーディに展開されてゐる、清瀬監督の手法はたゝみ過ぎる位に中、後篇にスピードをかけて酒井宏のカメラに助けられて興味本位にサスペンスを盛りあげてゐる、

伊達里子のお蓮は伏見直江のやうな凄味がない代りに柔か味のある色氣があつて相當なものである、大河内の主演映畫であるが、大河内第一主義とならず全篇の興味本位に筋を運んだのが成功で、娯樂映畫の佳作品として大衆受けがする作品である

（寫眞は大河内と伊達）

うわさ話

九月十八日の記念日を迎へ全滿各地で事變記念映畫を上映すべく滿鐵弘報係に二十數ケ所から映畫借出の申込みが殺到してゐる▲その中大連では未封切の「護れ熱河」を日活館で上映する▲女浪曲の花形天中軒雲月嬢一行が十三日入港のばいかる丸で來連大連座へ出演する

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

北鐵讓渡交涉

蘇聯遷延策露骨 また停頓の兆あり

野心滿々の極東政策 卽時打切論擡頭

【東京十二日發國通】北鐵讓渡交涉は十三日より第五次私的會商再開されるものと觀られて居たが此の程大橋滿洲國代表、カズロフスキー蘇聯代表の間に非公式懇談を重ねた結果、交涉進行方法に關し意見の相違あり急速に交涉再開の見込なき事明かとなつた、尙今日に於ける兩國の主張は

滿洲國側

一、滿洲國提案の一ルーブル二十五錢替五千萬圓を蘇聯側が原則として承認する事は絕對的必要である
二、但し附帶條件として赤系露人從業員の解雇手當（二千萬圓以上）に就き充分考慮する

ソ聯邦側

一、換算率は重大問題故急速解決は困難
二、解決容易な附帶條件より審議したい

右の如く滿洲國側が基本問題を一擧に解決を求むるに對しソ聯側は附帶條件の解決を主張して居るのはソ聯一流の遷延策として日滿當局では交涉切上げを說く者もある卽ちソ聯の遷延策を執る底意は
一、滿洲國が北鐵交涉につき強硬なのは表面のみの恫喝に過ぎず
一、北鐵交涉解決後日本は更に樺太石油、北洋漁業交涉を提起し來るに相違なき故今北鐵交涉で讓歩して弱味を見せるは不利である
一、ソ聯は西方諸國とは不可侵條約を締結し何等不安なく全力を東方に注ぎ得る立場にあり、之に對し、日本は一九三六年の海軍條約問題を控へ國論動搖して居るから遷延策を執り日本を屈服せしむるに如かず
といふにあるものゝ如く我當局では此際斷乎たる態度で滿洲國と共に交涉卽時打切り獨自の對蘇聯政策を執るべしとの硬論漸次擡頭しつゝある

北支全權掌握を暗示

黃郛、有吉公使會見內容

【上海特電十二日發】九日行はれた有吉公使と黃郛氏との會見內容は極秘に附されてゐるが確聞するところによれば廬山會議に於て北支時局收拾は原則として黃郛に一任されその財政立直しに對する中央よりの援助を確約されしこと北支對日外交は全權を黃郛に附與されしことなどを述べた模樣である

經濟委員會 組織法

汪、宋、孫を常務委員に

【上海特電十一日發】廬山會議の重要決定事項たる全國經濟委員會組織法は十三日の中央政治會議を經て公布さるゝであらうが、委員會は汪精衛、宋子文、孫科三常務委員の外政府の各部長を委員とし鐵道、航運、電氣、鑛山等を統轄して各種基本工業の國有化を計るべく、委員長は宋氏就任して萬事委員會において蔣の如き獨裁的地步を確立しよう

野望を見拔き

新疆密約を取消す 支那赤化防止に躍起

【上海特電十二日發】羅文幹は新疆省において顧惠慶の來着を待ち蘇支不可侵條約、通商協定を遂げる方針のところ最近金樹仁とソ聯との密約判明しソ聯はこの地を根據に共產軍の地盤廣西省とを連結する支那橫斷の大動脈を建設する計畫あるを知り大に狼狽し近く交涉を開始前記の密約取消を宣言すると共に赤化防止について保障を確保すると

軍擴時代

【上】米國海軍の誇り「レキシントン」號の威容です、百數十臺の飛行機を搭載して移動する此の「海上飛行場」こそ國際政局不安の時代と云はれる現代に於て有力なる支柱であらう
× ×
【下】プリマース港に於ける英國海軍驅逐艦よりの魚形水雷發射演習です、實戰ともなればこれが海上に無限の暴力を振ふ譯です

外務辭令

【東京十二日發國通】十二日附で外交官の異動が左の如く發表された
公使館一等書記官 渡邊理惠
任總領事 浦鹽斯德在勤を命ず
領事 緒方整爾
任總領事 アレクサンドロフスク在勤を命ず
大使館二等書記官 島田正靖
任總領事 ハバロフスク在勤を命ず
副領事 小柳雪生
ノヴオシビルスク在勤を命ず

電報料値上問題に 遞信省乘出す

近く何等かの發動

【東京特電十二日發】日滿電信料金問題について非難の聲漸く盛んなるを見て遞信省は直接監督權を發動する立場にないが默過し難しとし南遞相は十二日午後官邸に各關係局長を招集して對策を協議したが遞信省としての意見を決定しこれと政府部內の意向とを綜合した上何等かの發動をなすものと見られてゐる

大連市會

決算案決議附可決

大連市第七十六回市會第二日は十二日午後三時十五分、大內議長以下二十九議員、小川市長以下市理事者出席の下に開會、先づ
一、區長（相原莊藏氏）辭職の件
一、區長代理者（笹岡庫太郎氏）死亡の件
一、區長（習田京治氏）及び區長代理者（和田宇市氏、圓橋六太郎氏）推薦の件
一、基本財產收支精算報告の件
一、恩賜基本財產收支精算報告の件
の逐次報告あり、芦刈、田中兩議員より區長詮衡上の希望を開陳したるのち
一、昭和七年度大連市各會計に對する決算認定の件
を上程、有馬決算委員會委員長起つて各會計の主要項目に亘つて審查狀況を述べ愼重審查の結果特別會計滿博歲入歲出決算以外の各會計は認定したが滿博決算については昭和七年度歲入が五萬圓に過ぎず繼續事業なるを以て決算は認定するも今後決算認定に動搖を來さゞる範圍內において將來或ひは質問し或ひは意見を開陳することあるべしといふ趣旨の附帶決議（既報）を行つたと報告、附帶決議の取扱方について決算委員たりし芦刈、有馬、熊谷、桑野各議員それ〲異見を樹てる一方、相川、大內、笠原各議員より市會は認定するか、認定せざるか二途あるのみ、決算は委員會の如く認定してしまへば終結する、認定したとて將來既往に遡つて論議し得るのは當然だからかくの如き附帶決議は無意味である、既に附帶決議をなさずとも趣旨が滿洲に理解され記錄に殘された以上、削除しては如何と強調したが、採決の結果笠原議員の無條件認定の動議は否決され委員會報告通り決議附で可決された、次で熊谷議員の一般市政質問に對し市長より（一）課長の補充並に新任は目下人選中（二）電氣水道瓦斯事業に對する調查は進行中（三）大連市繁榮策についても考慮中と答へ午後五時閉會した

舊官銀號 債權執行辦法

參議府諮詢を經公布

【新京電話】舊官銀號の債權執行辦法は九月十三日參議府の諮詢を經て公布せられるはずである

第一條 本法に舊行號と稱するは滿洲中央銀行組織辦法第六條の東三省官銀號、邊業銀行、吉林永衡官銀錢號及び黑龍江官銀號をいふ

第二條 大同元年度三月一日以前に發したる舊行號の債權に關して同日以前に行政機關の命令に基いてなしたる執行にして左記各項の總ての條件に適合するものは同日以後に於てもこれを有效とす
一、大同元年度三月一日以前に既にその執行を開始し本法執行前にその執行を終了したること
二、大同元年三月一日に於てその執行に關し訴訟繫屬し居らざりしこと若し訴訟繫屬し居りたる時はその後該訴訟が取下げられたること
三、本法執行前その執行を無效とする旨の裁判確定し居らざること
四、大同元年三月一日に於て債務者に關して主管官署の認可したる整理手續中にあらざりしこと

第三條 大同元年三月一日以前の舊行號が取得したる抵當權及びその他不動產物權はいまだ登記せざるも本法執行後一年以內に限り尙ほ第三者に對抗することを得

附則 本法は公布の日よりこれを施行す

荒木陸相

三相と重要國策協議

【東京十二日發國通】非常時打開の國策確立のため乘り出した荒木陸相は既に齋藤首相、高橋藏相と會見重要協議を遂げるところあつたが、十二日閣議散會後先づ齋藤首相、大角海相、後藤農相と順次會見し陸軍首腦部で作成した國防、財政、經濟、教育、思想等に關する國策を提示し齋藤首相が貴衆兩院代表者と會見精神的一致を見、擧國一致の實を擧ぐる事となつたのであるから此際非常時を打開する國策を樹立すべきを力說したる海相との會談には國防國策に關する意見の一致を見るに至り後藤農相もこれに贊成の意を表したので荒木陸相は他の閣僚とも近日中に順次會見全閣僚の諒解を得て飽迄非常時打開の國策樹立に邁進する方針である

新兩局長の 任命經緯

永井拓相談

【東京特電十二日發】兩局長の詮衡は始め拓務省の持ち出した候補者を關東廳が承知せず行き惱んだ末關東廳側から適任者を推薦することゝなり警務局長には元同局內にあり次いで東京、福岡內務部長臺灣文教局長を歷任して休職となつた大場氏を選任することゝなりまた財務は中村氏の官等が高い關係から人選難に陷り遂に同氏の昇任となつたものだ永井拓相は語る
この人選は特に關東長官の意向を尊重した、大場君は元關東廳內に長くゐて信望あつたので廳內から同氏を推薦するものが多かつた、中村君は大藏系の人であり豫算編成を前にしてこの人の昇任を適當と思ひ閣係の承認を得てこれを決したわけである

今週中にも 赴任したい

大場警務局長談

【東京特電十二日發】關東廳警務局長として久し振りに關東廳に復歸することゝなつた大場氏は澁谷區上目黑の自宅で語る
實は二、三日前に突然內交涉を受けたのでめんくらつたわけだが關東廳には八年もゐたので向ふの事情は知つてゐるとはいへ時勢は移り事情は變るので古い經驗などは持ち出さぬ方がよからう、水谷君始め多くの知人もあるのですべてやりよいが目下の時勢だから全權府や司令部と協力の上總て長官の意思に從つて過ちなきを期するつもりだ、いろ〱準備もあるが赴任は急を要するのでなるべくこの一週間內に立ちたいと思ふ、永年住み馴れた彼の地の山河には最もなつかしみがあるから他の地へ赴任するのとはまた別の感慨無量のものがある

朗かな新財務局長

關東廳經理課長から財務局長に昇任決定した中村孝次郎氏はその日（十二日）は旅大間の往復やら豫算會議に出席するやら終日の忙しさで轉手古舞の有樣であつたが、午後八時後會議から漸く出て來た新局長を捕へて祝辭を述べると「やあ、この通りの忙しさでいま別にこれといふ感想もないよ、局長になつたといつても僕はやはり現在の課長の氣持でやつてゆくつもりだまあ死に角よろしく頼む」と滿面に笑みを浮べて朗かだつた、尙中村氏はテキパキと物事を處理してゆく快男兒で各方面の氣受けがよろしい

出迎へませう 白衣勇士凱旋

十三日午前七時着驛

（同午後三時着驛は十五日に變更）

拓相の發言權

消極的意味で縮小

【東京十二日發國通】今回の關東廳の人事異動は全然拓相の意向は參酌し居らず關東長官の意向のみにて決したことは植民地人事に新例を開いたものでこれにより植民地人事に對する拓相の發言權は消極的意味で縮小した譯である

米國大使館員 重光次官訪問

【東京十二日發國通】駐日米國大使館サンジアーン・ネビル氏は十二日午前十一時半外務省に重光次官を訪問した

閣議決定事項

【東京十二日發國通】閣議決定事項左の如し
一、工業用アルコール類その他酒精含有飲料戾稅法施行規則中改正の件
一、關東廳及滿鐵附屬地外國爲替管理令制定の件
一、航空事業調查委員會設置の件
一、人事
休職社會局部長 山本理一
依願免本官

來年度滿鐵事業費豫算 あまり增加は出來ぬ

營業利益、本年度と大差なし

滿鐵の昭和九年度豫算中事業費豫算は全部出揃はぬながら大體目鼻がつき要求豫算五千萬圓を超過することが明かとなつたがこれに對應する營業收支豫算は目下各部で作成中で九月中には經理部に提出される筈である、しかして近年の滿鐵の經理體系は營業益金をもつて社內事業資金に

充當し

鐵道建設および新設會社への投資は增資々金をもつてしてゐるので必然的に明年度新規事業は營業收支豫算によつて支配されるわけでどの程度の益金が計上されるか興味をもつて見られてゐる、しかして滿鐵の營業收入中最大の項目は鐵道と石炭でこの兩者の好不況によつて全體の成績が決定されるが

第一に昨年度の鐵道收入は拉濱線の開通や羅津の一部營業等より相當量の特產の北鮮溢出が豫想され又現在杜絕してゐるポグラ國境へも多少は流出するのと豫期されるので本八年度に比して相當の收入減を覺悟せばならぬ狀況にある、八年度の

鐵道收入は

一億一千萬圓見當だから前記收入減を五六百萬圓と見ると一億四五百萬圓の鐵道收入が計上される模樣である、第二に石炭收入は八年度より好況期に入つたもの、同年度は前年度の契約物が約半分を占めてゐる關係上賣炭收入は左程增加してゐないが九年度は地賣を除いては全部値上げ後の契約だから著しく增收すべくその金額は四五百萬圓に達する見込みである、換言すれば鐵道の減收を石炭でカバーしたごとき恰好となり差引增減がなからう

さらに九年度營業豫算中に起るべき重要なる變動は
一、製鐵所が除かれた結果年々約三百萬圓の赤字が消えるわけだがこれは地方政府より

他の項目に

入る別途金額の消滅をも意味しあまり開きはない
二、旅館、港灣は相當收入增が見越されてゐる
三、地方、鑛務とも事業擴張に伴ふ支出增が豫期される
四、利息は支出の增加は必至であるが國穢よりの利子收入がどの程度まで現實に入つて來るかによつて大なる開きが生じて來るのでこの項目は九年度營業豫算中のダークホースである

卽ち九年度營業收支豫算は八年度に比し收入增や支出減を見る項目もあるが他面收入減や支出增を見るものがあるので彼此相殺して結局營業利益は八年度と大差なしとは經理關係者の大摑みの豫想である、しかして八年度の營業利益は豫算面においては二千七百萬圓となつて居り

實算は

目下進行中だから不明だが、鐵道收入が意外の好調を見せ一億五六百萬圓若しくはそれ以上の收入を見るのではないかと豫想されるので純益も從つて三千萬圓を突破するものと見られてゐる、故に九年度純益が八年度實績並みとすれば九年度の事業費も八年度豫算よりは增加し得るわけであるがその餘裕は決して想像される程大きなものでなく從つて事業費に廻し得る額もその限度となり五千萬圓の要求事業費も當然半分以下に削除されるものと信ぜられてゐる

新定員

所屬箇所別

滿鐵が十二日の重役會議で決定した新定員を所屬箇所別に示せば左の如くで現在の暫行定員に比し計二千二百九十四名の增員となつてゐる

	月俸者	雇員
總務部	二八〇	九三
計畫部	一七八	七四
經理部	六九	三一
鐵道部	三一五六	三〇一二
地方部	一九九二	三九〇
商事部	二四九	一五四
建設局	七〇七	六二八
東京支社	五〇	一五
哈爾濱事務所	四七	一四
上海事務所	七	二
撫順炭礦	五一九	六三四
經濟調查會	八八	一四
鐵路總局	三一八	一一八
計	七六六〇	五一七九

舊東北軍不穩

軍縮に大反對

【北平特電十二日發】北支軍縮に對する何應欽の高壓策に付て元來北軍の將領は難色となつて反對を唱へた、懷柔に窮した爲この日は遂に決定を見なかつた、各將領自己の死活問題として極力反對を續けるらしく形勢は不穩である

遠藤隆次氏へ理學博士

滿鐵教育研究所講師遠藤隆次氏はかねて母校東北帝大に提出してゐた論文が通過したため今回理學博士の學位を授與されたが氏は滿洲における地質學の權威者である

滿鐵辭令

（十一日附）
計畫部業務課庶務係主任 事務員 尾崎淳一郎
計畫部勤務を命ず
計畫部業務課經理係主任 事務員 中山國男
庶務係主任を命ず
地方部庶務課事務員 野村稔
計畫部業務課經理係主任を命ず
（十二日附）
總務部庶務課事務員 島崎靜馬
秘書役心得を命ず

社説

被告の純情と檢察官の護法
法廷の美觀　忠誠と忠誠

過去一年有餘に亘つて國民注視の一焦點となれる五・一五事件は、曩きに陸軍側被告に對する論告を見、更に本月十一日の橫須賀軍法會議法廷に於て、山本檢察官の大論告を見るに至つた。所要時間二時間半。事件の動機、發生の原因に就いて解剖批判し、軍人と政治との關係、暴力行爲の絕對排斥、國法擁護など、司法の要務に從事する者の着點を總述し、最後の法律的斷案を下したる處、如何にその嚴正沈毅なる主張に留意したるかを推想するに足る。

◇

山本檢察官の論旨に就いては世間固より贊否の意見があるであらう。而も檢察官が國法の精神を重んじ、聖訓の御趣旨に準據して、毅然肺腑を吐露した態度は、何人もが承認せざるを得ない所である。五・一五事件に依つて、國民は我が國近時の政治界、社會相に對する公憤の、如何に深刻に人心を支配して居るかを見た。同時にこの事件に對して國法の命ずる批判の如何に嚴正なるべきかをも知らしめられた。問題は事件その者の適否善惡でなく、法の精神如何にある。この意味において山本檢察官の論告は、事件に適はしい堂々たる大文字だ。

◇

五・一五事件の出つて來つた政治的、社會的原因に就いては心ある國民は均しく夙に被告と同樣の公憤を懷いて居た。隨つて各被告に對しても、その衷情一點の私心なく、直情徑行、自ら信ずる所を敢行した經過に就いて、飽まで之を諒とし、且つ敬服してゐる。此の行爲が種々の意義に於て、全國民の愛國心を刺戟し、腐敗せる政界の空氣に一大衝動を與へた點より見て彼等は固より正義の志士である英名を百歲の後に謳はるべき無形の感化力を有する。併し檢察官の說述したやうに、彼等が國家の現狀を直ちに滅亡的危機にあるものとし、之が防止は直接行動に依る外なしと斷じたるは早計だと云ふのには亦その理由がある。

◇

青年氣銳の士が、紛々たる因緣に捉はれざる直情徑行の尊ぶべきものはあるが、而もそれを以て國狀の全貌と認めるのは、未だ常識の准さざる所である。要するに政界の一部に、それが社會全般に瀰漫するに於ては遂に國礎を蝕むであらう積弊あるは事實だ。而してこの積弊の存在を憤り、斷然としてこれが一掃を思うた忠誠の念は諒とすべきだ。併しながら國家の法規は神聖である。殊に國法精神の源泉たる聖旨に照らして背反ある時、動機が忠誠にあるが爲に行動の常軌を逸したのを許さるべきでない。檢察官の論法は、その點を强調し、國民の常識と相一致する。

◇

さはれ吾人は五・一五事件に於て、純乎として國を愛する民族精神の發露を見た。この精神は動もすれば物質文明に醉ふ者に忘られ勝だ。就中將來の日本を背負つて立つべき青年者が、滔々として浮華輕佻の風を喜び唯だ一身の安易を是れ求むるが如きは、直行邁往して世道人心の覺醒をはかつた此の事件の被告に對し、深く愧づべき擧動である。義務を重んじ、責任を尊び各々その從事する所に忠なる人物は、政治界といはず、經濟界といはず、通じて社會に要求せらるゝ所である。換言すれば五・一五事件の被告が示した犧牲心を、層一層常識的に發揮する者の簇出は、國家の各方面に望ましきことだ。

◇

吾人は忠誠純情の志士をこの被告に見る。更にこれに對して忠廉護法の國士をこの檢察官に見る。實にこの法廷は正義日本の縮圖である。この感は、曩に陸軍側の論告の時にも、同樣に吾人の抱いた所である。被告と檢察官、兩々相俟ちて、日本未だ亡びずの感を深くせざるを得ない。若し夫れ刑の量定に關しては、更に各辯護人の議論ある可く、判士の職權に由る判定によりて決定すべきものであつて、檢察官の求刑が當を得たるものなりや否やは自ら別問題である。

特產振興の大評定
滿鐵經調、大豆工業會主催
きのふ大連ヤマトホテル

滿鐵經濟調查會および大豆工業會主催の特產振興に關する懇談會は十二日午後四時より大連ヤマトホテルに開かれた、參列者は新京より來會した滿洲國實業部總務司長高橋康順、同農鑛司長松島鑑、關東軍特務部菱沼勇、岸良一の四氏をはじめ滿鐵よりは十河理事、中西地方部長、是野商工課長、安村、中島、吉村三商工課員、香村農務課長、世良審查役、栗原中央試驗所長、佐藤正典博士、田所經調副委員長中島第四部主查、佐藤委員、高森調查員、伊藤第三部主查、山口鐵道部營業課長、早川混保係主任、小林貨物係主任、中富埠頭營業長、小暮倉庫係

市中及び關東廳よりは

▲三井物產、小室健夫、山地基逸▲三泰油房、廣瀨金藏▲三菱商事臼井經倫、前島純夫▲三菱油房、吉田吉次▲日清油房、外山益信、小川政之助▲取引所信託、田村羊三▲錢鈔、古澤丈作▲瓜谷商店、瓜谷長造▲取引所小林和介▲大連油脂工業、保田文雄▲油房聯合會、西村亮之▲重要物產組合、照井長次郎▲取引人組合、萩原哲藏▲滿洲文化協會、貝瀨謹吾▲關東廳商工課井上正一▲大豆工業研究會井手榮▲關東廳商工課長、田中稔の諸氏で特產關係の日滿官民有力者を殆ど網羅した大會議であつた定刻十河經調委員長の開會辭について古澤丈作氏を座長に推して議事を進め七時過ぎ夕食を共にし更に懇談を續けたが當日の議題は左のごとく各方面にわたり特產全般に亘つて熱心な討議が行はれた

一、大豆の栽培其他農業關係對策
1、滿洲大豆の生產統制
2、改良增殖に關する獎勵
二、特產の販路關係對策
1、大豆の歐米南支その他市場における現況と將來
2、豆粕及豆油の販路關係對策
3、本年度新豆に對する販路關係見込と對策
三、大豆製油工業並に加工利用對策
1、既存並に新規油房工業に對する處置
2、地域的に見たる油房工業
3、油脂工業に關する對策
4、製油並に加工利用に關する試驗研究の過去と將來の對策
四、特產取引改善に關する對策
1、配給機關としての糧棧存續の適否並にその機構の改善
2、農民金融組合並に倉庫制度の發達による取引改善案
3、特產物取引の融資を目的とする金融機關の設置
4、取引所問題
5、現行檢查制度の改善案
6、關稅並に租稅問題
五、特產物輸送保管に關する對策
1、遠距離運賃遞減制の採用その他運賃問題
2、撒保管および撒積輸送
六、特產關係方面の統制を目的とする中心機關（特產協會）の設置（寫眞は會場にて）

日滿 實業協會
廿日東京で協議會開催

【東京特電十二日發】日滿實業協會は日本商工會議所百十と滿洲商工團體百を合せて十月初め設立さるゝこととなり、二十日東京に設立に關する協議會を開くがこの會の事業としては
一、滿洲市場調查
二、產業開發に關する調查
三、商事調停の斡旋
等で參加團體分擔金年約五十圓、會長結城豐太郎氏、本部東京會議所、支部大連會議所の豫定である

不備仕切書 不受理
通關促進の爲

仕切書の不備から依然として大連稅關の通關手續が遲延し、かくては日滿貿易の進展上面白からぬ支障を來すので、これを根本的に是正すべく十一日午後四時から埠頭事務所會議室に於て滿鐵側、稅關側、國際運輸より各關係者參集し最後的の協議を行つたことは既報の如くである、しかして通關遲延の根本原因は言ふ迄もなく仕切書の不備にあること歷然たるものがあるからこの際、仕切書の不備なるものは稅關當局に於て受理せざることゝし、これを十月一日より實施されたき旨滿鐵並に國際側より要求があつたが、稅關當局としても大體その方針を採用することになり、殊に船車連絡貨物にあつては終始滿鐵扱ひによるものであるから、滿鐵側は頗る强硬に十月一日より仕切書不備のものに限り受理せざることゝなつた、但し連絡貨物以外のものにあつては從來の關係もあり徐々にその手段が採られる筈である、通關を迅速圓滑ならしむるためには滿鐵の多大な…

農產物收穫豫想
國務院情報處發表

【新京電話】國務院情報處發表第二回滿洲農產物收穫豫想概要左の通り

夏至以後概ね順調であつた爲め各作物は作況好轉し第一回作況に勝るものと見られる、即ち農產物總收穫高は一千八百六十二萬八千二百七十噸にして前年に比し二割一步即ち三百二十六萬五千五百五十噸の增加前々年の一千八百四十五萬二千噸に比し一步の增加である、大豆の總收穫高五百二十一萬六千噸と豫想され前年に比し二割二分の增加となり高粱は四百十九萬噸にして前年に比し一割二分の增收を豫想される、南滿地方の作況概要作付面積步合前年を百とする作付面積步合を地方別に見れば奉天以南地方九九、奉山線一〇一、開原一〇二、瀋海線九一、長公地方一〇一、四洮線一〇二、吉長線一〇三、間島一〇二、平均一〇一

これを作物別に見れば大豆一〇…

福本稅關長談

通關手續の遲延が一つに稅關吏の不慣にあるかの如く言はれるが、最大原因は云ふ迄もなく仕切書の不完全にあること明かである、從つて仕切書の不備なるものは來る十月一日から受理せぬことにされたしとの希望があつたが、從來稅關としては多少大目にみてゐた關係もあり今急激に苛酷な扱ひをしては困るだらうと思ふので大體その…

…る機性、稅關當局の支援、通關業者の努力及荷主の注意とが渾然一致するを緊要とするので、先づ國際運輸側では內地の荷主及び運送業者に對して仕切書の完備を徹底するは勿論、不備のものは受理せぬことになる旨を紹介することになつた

八相　滿博の後始末
公正市人

◇全精力を傾注して畫策された滿博も宣傳や豫期を裏切りて多大の缺損を生じ少なくも二十萬圓の赤字だといふ若間の噂、夫れを種に市長の席を變更せんとする某々氏等もあるとの話。

◇公平な第三者の眼から見れば博覽會に關し奉天側とのいきさつから時局に鑑みて毅然として大連市催とした市長の勇氣と努力に敬意を拂ふがスタートに於て市長の計畫に誤算ありと思ふ。

◇中央有力者の紹介だといふ理由の下に所謂博覽會屋に大部分を引受けさせた事、夫れを是認した議員諸君にも赤字に對し十分に負擔する義務と責任がある。

◇由來在滿の有力者（自稱）には事每に滿鐵にすがり附くと云ふ依賴心がコビリついてはなれず。まゝよ萬一の時にはとの不純な氣持が潛在して居るからの失敗と察しる、閉會を前にして市長…

…穀一〇四、平均九七

作柄步合は夏至以後現在に至る北滿一帶の氣象は概して不順の嫌ひあつたが秋季收穫作物の發熟期に當り稍好轉し各作物とも作況順調を得た、唯鐵道沿線乃至主要部落を離るゝに從つて詳細は充分でないが收穫上に多少影響あるものと豫想されるも今後秋冷の早來によつて正常なる天候狀態を持續し十分發熱の機會を得れば大體において平年作に近き見込みで作柄は九九を示して居ることの中水稻は最もよく高粱小麥これに次ぐ狀態である

安奉沿線の資源（12）
難波勝治
沿線の植林事業

その明鑑の片鱗が常時一介の坑木商だつた岡村氏の提言に依つて鄕里祁家堡の公共事業に現れたのですが、提言者岡村氏の永い間に鍛治した人格にも、吾人の仰止すべき美しさと深さとがあります。

氏は京都の人、生家は世々砂糖商であつたが、岡崎神社附近に住んで居た茶器彫刻界の名人淨益は、氏の從兄に當るさうです少年の頃內田良平翁に隨つて滿洲に渡り、小規模ながら貿易商を營んで居たが、三十七八年戰役起るや從軍して各地に奮鬪し平和克復後暫らく籍を大連松茂洋行に置き、間もなく退社して奉天に雜貨商を始めたりした、本溪湖で坑木商に從事したのは明治四十四年、恰度安奉線改築中日合辦組織となり、新に聯絡事業着手と決定した年であります

岡村氏はその後大正元年祁家堡に轉住する事となり、十年間坑木の賣買や其實地研究やに從事して居たが、會々故于沖漢氏に植林の利を說き、遂に中日合辦で斯業に着手することゝなつた、それが大正十年乃至十一年の頃であります。

◇……◇

爾來昭和四年十月二十四日死歿するまで、斯業の爲に岡村氏の傾倒した苦心は一方でありません、植林面積七百町步の內、氏の所有に係るものは百三十二町步であるが、他の組合員は總計三十一名、その悉くが附近土着の滿洲人であります、最も能く日本人を理解せる于沖漢氏の渝らぬ信賴はあつたが、兎角誤解の起り易いのは異民族間の共同事業です、それを些末も阻隔する所なからしめたのは、縱し氏の背後に滿鐵會社の支持と擁護とがあつた爲とはいへ要は民…

…人の風格襟度、毅然他を佩服さすに足つたからだと思ひます

かれ子が能くこの趣旨を繼いで、氏の歿後も岡村號の聲譽は依然として持續されて居ます。

◇……◇

かうして築き上げられた植林事業であります、二十周年記念祝賀に際して植林功勞者として氏に報いたのは偶然でないが、それは吾人に甚深な教訓を與へて居ります、祁家堡のこの實例は山地安奉線が有する現狀と、今後この地利を如何に淨化すべきか、且つその飽まで其地に在住する、共同工作に俟つべきこと…

低資貸付
都市金融組合

在滿都市金融組合の低資貸付は開始以來既に二ヶ月を經過したが、…

葫蘆島航路
輸船公司も開航

學校當局へ

家庭

秋の夜に相應しい 新しい室内玩具三つ

海水浴やプールも駄目になつたし、段々と夜も長くなるし、親子、兄弟一しよになつて室内遊戯やゲームに打興ずる機會も多くなるでせう、この秋はじめて世に出た競技のうちでさういふ折にふさはしいもの三種を御紹介しませう

▲コイターゲーム

ギリシヤの昔によく行はれた五種スポーツの一種であるコイツ（鐵環投げ）と今日英米兩國の屋外遊戯としてひろく行はれてゐる蹄鐵投げとを折衷したもので婦人や子供にも出來る極めて體育的なものです、十八吋のゴム圓板の中央にスチールの柱（ピン）を立て、十八呎離れたところから硬質ゴム製の投環（コイト）をピンに向つて投げその技術を競ふのですが、ゴムの圓板には黑、白、赤の色別けがあり、コイトの投げられた狀態によつて點數が異るのです、室内だけでなく屋外の競技としても好適です（大型三圓）

▲オーバー・ゼ・ウエーブ

スタートを切つた二つのお人形がコマによつて八つの大波を乘り越えてどちらが早くゴールに入るかを競ふのですが、コマの轉はし方に手加減があり進みすぎたり、さゞかなかつたりしてなか／＼面白いものです、木製（一圓二十錢）＝三越調べ＝

▲イロハダイス

象牙製の十個のダイス（双六のサイコロのやうなもの）とカップ一個から出來てゐます、ダイスの面にはそれ／＼五十音の片假名の一字、或は赤丸が彫つてあります、十個のダイスをカップに入れて同時に振出し、その表はれた文字を組合せて單語や文章を作る競技で相當思考力の發達した尋常三四年以上の者にふさはしく、これと同じ遊び方でアルファベットを使つたアルファダイスは、中等學校程度のお子さんによろこばれませう（二圓）

初めて染毛なさる時

御家庭で初めて染毛をなさいます時の御注意――第一御自分の皮膚が過敏であるか否やを御試しになつて御染めなさい、その

試驗法とし

ましては御自分の御使ひなさらうとする染毛劑の少量を腕か足の見えない部分に付けて一、二日放つて置きます皮膚が過敏であつたり又其染毛劑が適さぬ時を染めた局部に藥負けした症狀が現れて來ましたら絕對にお染めにならない方が宜しう御座います、又何等感應症狀のない方でも地肌に傷害があつたり又おできの出來て居ります時にはそれが全治するまではお延ばしなさつた方が宜しう御座います

染毛劑とし

ては植物性のものが安全でありますが、染め付きが惡かつたり禿易かつたりする缺點があります、鑛物性ではパラフエニーレンジヤミンを主成分として販賣して居ります、ナイスる羽、千代のぬれ羽、黑胡蝶、式部、黑獅子等各種ありますが此等の中でも御自分の體質に適應せぬのがありますから前述の樣にして御調べになる必要があります、さてこれ等

準備が整ひ

ましたら丁寧に洗髮して尙よく乾します、用具としてはブラシ、毛すじ、肩掛け、ゴム手袋、コールドクリームを用意致します、コールドクリームは顏面並に頸部の生際に澤山付けて置きます、なほ兩耳全部にガーゼ又は脫脂綿で袋をかぶせて置きます、そしてゴム製の手袋をはめてブラシ又は毛すじを以て成可く地肌に付けぬ樣手順よく染めます、十分乾かしましたら微溫湯にシヤンプー石鹼をとかして幾度も丁寧に

黑色の液の

出なくなるまでお洗ひなさい、斯樣に致しますと枕又は寢具など汚す憂ひは御座いません、赤毛の方は大抵半年又は一ケ年位は保ちますが白髮の方は染た後直ぐに白髮が延びて來ますから一ケ月一度お染になれば綺麗で御座います、尙腎臟病、糖尿病などの疾病ある方は御見合せになる方が宜しう御座います（東京美容院德永千代子）

アイスクリーム器や 冷藏庫の藏ひ方
また來年も使へるやうに……

そろ／＼アイスクリーム器や冷藏庫をお藏ひにならなければなりません、お藏ひになる時はちやんと手入れをしてお藏ひにならないと來年の夏不快な思ひをするばかりでなく、折角の高價な器具も損して捨てればならぬ結果を招きます

▼…冷藏庫の手入れは苛性ソーダを丁度洗濯液の濃さにとかしてブラシにつけて中の隅々をよく洗ひます、手の屆くかぎりよく洗ひましたら水をかけてよく／＼すゝぎ乾いた布で全體を拭きます、ハンドル等の金具の所は磨粉をつけてピカピカひからせて下さい充分内部にまで日をあてゝ乾かします。

▼…アイスクリーム器の方も之と同じです、苛性ソーダを使ふのは鹽分を消すためですからあさをよく／＼水でゆすいで日に乾かします、かうした簡單な手あてで來年も亦新らしいものゝやうな氣持ちのよい器具をつかふ事が出來ます。

▼…ついでに蠅帳のしまひ方も申しませう、蠅帳は冷藏庫等とちがつて、ごく／＼やしやなつくりですから、直接日に當てたり強い苛性ソーダ等でゴシゴシしますと却ていたみます、先づ網戸をはづし埃を拂ひこわさぬやうに網目を拭きます、多少鹽氣のついたやうな所は、うすい苛性ソーダ水でぬぐひますが、あとをよくふいておきます、棚やわくもよく拭き充分乾かしてから網戸をつけ、大きい紙で覆つてしまひます。くみたての蠅帳は、すつかりはづして前記のやうに拭いてから丁寧に紐に納めてしまひます。

“事變記念日”に 新京婦人會の活躍

來る十八日の滿洲事變記念日に際して新京聯合婦人會では兵士ホームの資金募集のため胸章五千個を一般に賣ることゝなつた、胸章は可愛いバラの造花にリボンを附し誰でも佩用出來ることになつてゐる【寫眞は婦人達が毎日家事講習所に出かけ製作中のところ】

滿洲産の花卉で 生花展覽會
鄕土愛を涵養する趣旨から けふ播磨町の家事講習所で

皆さんの日常御用ひになる生花の材料は殆んど内地から輸入されたもので、假令内地ものと同じ種類の材料でも滿洲産のものは値打ちがないやうな誤つた考へを持つ人が多かつたやうです、内地ものゝ材料を使はうとすれば勢ひ多額の材料費を要しますので從つて生花といふものは中流以下の者には縁遠い存在となつてゐたのです。元來生花の本質は自然の美を、風致を家庭に移してそれをたのしまうといふのですから、わざ／＼高いお金を費して得難い材料を求めなくとも、滿洲産の材料を利用し或は滿洲の山野に自生してゐる花卉や植物を家庭にとり入れるやうにしたら經濟的であるばかりでなく滿洲に對する自然愛、鄕土愛を涵養することにもなりませう、かうした趣旨から滿鐵播磨町家事講習所で今日午前九時から午後四時まで滿洲産花卉利用の生花展覽會を開き一般の觀覽に供する事になりました、なほ來觀者には抹茶の饗應をもするさうです。

家庭顧問

後頭部が痛み 體がしびれる

【問】本年の三月頃より後頭部が痛く醫師の診察では腦神經衰弱との事ですつと治療をつゞけてゐます、現在では痛みは去つてたゞ押へられるやうな氣持で體がフラ／＼してゐます、體が多少しびれるやうですが腳氣ではないでせうか、先年血液檢査の時陽性の痕跡でサルバルサンを七本打ちました。頭部に腫物が出たり鼻や心臟や胃腸も時々惡いのですがどういふ手當をしたら丈夫になれませうか【桃源臺の男】

恐怖觀念を去つて 精神を明朗に

【答】神經衰弱患者の精神狀態は常に恐怖を持ち所謂自己暗示に依つて色々の精神障碍を起すため頭痛、眩暈、心悸亢進、不眠等を訴へ全身の衰弱を伴ひ腳氣ではないかと疑へばしびれを感じるといつた風です、從つて食慾も不振となり胃腸が弱つた樣に思ふのです、梅毒の初期に後頭部に疼痛のあることもありますがそれはもう一度血液檢査した上でないと不明です、先づ血液檢査によつて梅毒の陽性か否かをたしかめ、鼻、胃、心臟、腳氣等はそれ／＼專門醫の診斷を受けて恐怖觀念を去ることが第一です、そして精神を明るい方へ轉換して夫々適當な治療をつゞけられたら遠からず心身の健康を恢復されるでせう（土井三郎）

ラヂオ

大連 JQAK 九月十三日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十一時 相場（特産、錢鈔株式、各地相場）
▲午前十一時五分（新京より）講演「建國基礎工作に於ける宗教と教育の力に就いて」監察院總務處長藤山一雄
▲午後零時十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時 ニュース
▲午後六時三十分 子供の時間（イ）コドモノシンブン（ロ）童話乃木の兩典大連松林小學校藤目友一
▲英語講座 テキスト其の二（第三回）大連第一中學校小林茂
▲マンドリン獨奏 一、訪づる秋（伊藤十五郎作曲）二、第二前奏曲（カラーチエ作曲）伊藤十五郎
▲薩摩琵琶「乃木將軍」正派横溝湖城
▲探偵實話「窓の怪奇」終席白藤六郎
▲萬歲 川田梅丸一座
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 九月十三日

▲午後六時三十分講演「弱者の更生」司法大臣小山松吉▲午後七時……

第廿七回 滿日特選碁戰

戰跡後記

本局は當……

本社特選 新棋戰（其八）

飛角交 六段△飯塚勘一郎
角落番 初段▲近藤孝

【圖は三九龍迄の局面】（飯塚氏持駒歩四ツ）

（近藤氏持駒 歩）
△四八歩 ▲四七歩
△二三桂成 ▲同玉
△三八金 ▲七六桂
△五七玉 ▲六六金
△四七玉 ▲四二飛
△三七玉 ▲一九龍
△五三金 ▲五六金
△四二金 ▲三五香
△三六歩 ▲四二銀

迄合計百三十四手にて近藤氏の勝

【土居八段總評】元來大駒落戰はその弱點がある爲に五分に戰ふことは禁物である、故に上手としては序盤に於て敵の仕掛けを待つて巧みな方法を用ひて徐々に局面を有利に導く工夫專一の棋戰である、本局は双方駒組みを整へた際、近藤君の七五歩の仕掛けが早計だつた爲、敵に六八銀と上られ金銀三枚で防戰された、爲めに六筋よりの攻撃に困難を生じたこの時飯塚君は七七桂と利用し自己の玉頭を嚴重に防戰すれば面白い局面となるのを、四五桂跳以下五分に攻勢を採つた結果自營に破綻を生じた、されど近藤君に於ても三七銀打の攻めが如何にも重いので復又面白い局面となつた、その時飯塚君は敵の五八成銀に對し一旦七九銀と逃げておけば未だ勝敗不明であつたのを、一五桂打の攻防手段を誤り、大事な金を捕られた爲め大勢定まり、一局を放了の已むなきに至つた。

【萩原七段解說】飯塚氏の四八歩は、敵より四八歩と打たれる防ぐもので、玆で七三金では近藤氏と廻られて惡いのである、四二飛と廻られて惡いのである、近藤氏の四七歩は、同歩なら四八歩打を狙ふものである、飯塚氏の……

滿日各地版

中等學校入學考査 從來通りに決定
入學試驗の緩和は適宜考慮 校長會議にて決定

【奉天】滿洲における小學校兒童は逐年增加するばかりで從つて中學校に進む兒童も激增し殊に最近官廳、會社等の新設で內地その他より轉校するものも非常に多くなつて來たしかし現在の滿洲における中等學校では制限のある收容人員に對し制限なく入學又は轉校希望者が押し寄せるので折角滿洲までやつて來たのであるから何とかして是等入學希望者の意志にそふやうにしたいと學級增加又は中等學校の新設等も當局に於ても對策を考究中であるが去る九日初等、中等學校の各校長は新京商業學校に參集し校長會議を開き入學試驗の緩和策につき種々討議する處あつた結局從來の通り口頭試問に小學校の成績を參考として入學者を決定するか若しくはそれでも考査が出來なければ筆答試問を課して入學者を決定するといふ原則でもその規則範圍內で自由に選拔が出來るのでこの原則を略々變更する必要なく從來通りの入學考査方法をとることになつたと

新校舍新築と兒童の配屬
奉天で打ち合せ會

【奉天】奉天小學校兒童の收容難緩和のため滿鐵に於て新校舍を建設中で之が竣工の上は十三學級增加するので之に通學兒童の配屬及現在の春日、千代田、加茂、彌生の四校の各學級兒童配當その他について十二日午後二時から地方事務所に於て打合せ會が開催されるが現在各校の學級收容數は平均五十九名あり五十六名の最大收容數を三名超過してゐる狀態である、これを事變前の三、四十名に比較すると實に急激な增加を示してゐる、なほ兒童の現在數は彌生千四百七十七名、春日千百五十九名、千代田九百三十一名、加茂五百七十九名、合計四千百六名である

營口青訓行軍

【營口】營口青年訓練所生徒二十二名は九日正午小學校に集合富田同所主事の三指導員に引率され大石橋に行軍した途中一人の落伍者もなく元氣旺盛に豫定時刻少しく過ぎ目的地に着いた直に炊事班は用意の携帶食料材料を以て夕食を作り一同これを喫し夜は大石橋青訓生と一堂に會し茶話會を催し終つて寢につき十日午前八時大石橋を出發往路を逆行午後一時無事歸着直に營口神社に參拜して小學校に整列富田指導員森口主事に代りて訓話し解散したのは午後一時三十分で今回の行軍は第一期生の行軍として稍過ぎるものであつたが何等支障なく無事終了した事は指導員の訓練宜しきは元より生徒の熱心なるに外ならず實に大成功裡に行軍を濟ました

新舊所長 送迎會

【開原】開原地方委員並に區長は小川所長の榮轉を祝し一面には良所長の離開を惜み、九月十二日新任島所長も着任せらるゝを以て十二日午後七時三十分新舊所長を二樂に招し盛宴を催す由、なほ九月十三日午後六時開原公會堂に新舊所長を招して盛宴を催す事に決定した

奉天の地委戰

【奉天】地方委員の改選も迫り奉天においても關係者において準備が進められてゐるが、奉天も前年に比較すると選擧資格者が相當增加した事であり、又本年を機會に現在の委員中で勇退するものも相當多數あり、之がため本年は新人候補者を中心として華々しい選戰が演ぜられる事と期待されてゐる、大體現在委員中で立候補せぬと見られるもの八、九名あり殘る六名と新人の立候補者二十名は下らぬであらうと云はれ、選擧期の迫ると共に興味を唆つてゐる

ルンペン豪語

【奉天】十一日午前二時といふ眞夜中市內濱速通り派出所前を洋車に乘つて行き過ぎんとする邦人があるので派出所員が誰何取調べをなさんとするや彼は「俺は軍部に關係あるものだぞ巡査などの取調べを受けるものでないぞ」と豪語して手におへぬので本署に引致取調べの結果彼は廣島縣吳市生れ當時住吉町住吉館に止宿してゐた西原守雄(二九)と稱し本年七月八日同旅館に投宿し今日迄一文も支拂つてゐないといふルンペンである事が判明した餘罪ある見込みである

日蒙兒童を收容 各々語學を教授
通遼西本願寺の事業

【通遼】かねて日蒙佛教の連絡運動を企て、居た西本願寺では今度當地蒙旗根倉活佛方に出張所を設け大いに日本佛教の當地進出を計畫し同時に日蒙兒童を開設して兩者の兒童に各語學を教授することゝなり、目下約三十名の日蒙兒童を收容してゐるが、去る三日これが開所並開校式を擧げた、當日は日系官吏市地方の紳董等を招待、式後宴を設けて祝意を表したが席上活佛は日蒙親善の持を演說せしめ歡樂滿堂の感があつた、なほ當地の昨今は降雨のため開魯その他との交通杜絕、おのづから小匪賊の出沒を見るがしかし殆どいふに足らぬ勢力なもののみで何れも食ふに糧ない結果の蠢動らしく、やがて地方治安の工作進捗と共に遠からず解消するものと見られて居る、作物は非常の豐作で進出日本人の各種企業の如きも割合順調に進んで居る

秋を彩る街頭百態
辭退し得ざる愛に 卅男妻子を捨て驅落

【奉天】愛妻と三人の愛兒を殘して元藝妓をしてゐた美人と驅落ちした困つた男……市內平安通り居住中原源次(三一)假名=は奉天○庫に勤務してゐる滿鐵社員で愛妻しづ子(二七)との間には六つを頭に三人の子供まである仲で二人の仲は人も羨む睦まじさであつたが、職掌柄その方面に達者な彼は昨年十月市內柳町料理店松鶴の藝妓紅勇事多賀たか子(二二)を知つてから同人の許に足繁く通つた揚句切つても切られぬ仲となり一家を顧みないで紅勇のところへ通つてゐることを知つたしづ子も小さい心を痛めて人知れず泣き暮してゐたが源次は世間態を恥ぢてとも奉天に居られず本月二日兩人手に手をとつて何處にか驅落ちしたので狂氣のやうに吃驚したしづ子は早速その筋へ屆け出たので目下搜査中である

一方紅勇も柳町には稀な美人で昨年一月三千五百圓の前借で同樓に抱へられて來たが彼女の美貌と優れた藝には直に賣り出し本年六月末にはこの借金も千圓にしたまでの凄い腕を持ちこうした彼女の心こめた愛には流石の源次も辭退することも出來なかつた、一家を捨てゝ一緒にならうと決心した源次は直に千圓の金をつくり七月一日にはキツパリ落籍させその後諸準備を整へて時來れりとばかりに兩人携へて何處ともなく姿を消したもので果してこの兩人は幸福な生活をしてゐるか疑問である

尙源次は紅勇を落籍するまでに公費多額を消費してゐると云はれてゐる

詐欺・十八娘
吳服屋一杯引ツ掛る

【奉天】十八娘の巧妙な反物詐欺……十四日午後四時頃市內青葉町十一番地秩父屋に年齢十八歳位の女給風をした美人が來り「私は樂カフエーの女給光子といふものでございますがサクラで働いてゐる友達に銘仙を一反送りたうございますから見せて頂きます」とさやかにいふので內地から來たばかりの店員は早速銘仙を取出して見せてゐると今度は「この銘仙のうちどれがよいかわかりませんので四反ほど借りて見せて來ます」といひ出したのでその店員も狼狽し「それは困ります持つて行くなら私もついて行きます」とると彼女は「決してこの反物をひつかけるやうなことは致しませんから」と前提を打つて信じさせ女物銘仙一反價格十三圓のもの四反持つて行つたまゝ歸つて來ない

黑龍江省の南部に 死線を彷徨ふ農民
當局救濟策を協議

【奉天】黑龍江省南部地方林甸、明水、綏化の各縣下農民は昨年來の大水害と匪害のためその疲弊極度に達し秋季收穫期を前に控へて農民は喰ふに食なく野生の雜草を食して餘生を保ち今や漸く死活線上を彷徨してゐる有樣で、これがため病人續出し中には毒草のため一家全滅の悲慘事をおこしこれ等罹災民は二十萬人に達して居り滿洲國當局としても過般の執政の救恤金または政府協和會一般人義捐金によつて救濟方法を講じてゐたが何分交通不便と廣範圍に亘るため救濟が徹底せず、ますます罹災民は增加する一方であるため政府では更に積極的救濟方法を講ずべく目下協議中である

遠藤廳長 歡迎宴

【奉天】着任挨拶のため來奉した國務院總務廳長遠藤柳作氏の日滿官民歡迎宴は午後六時半からヤマトホテルにて開催されたが滿洲側徐實業廳長、方市商會長、臧警務廳長、三谷警務廳長、金井博士その他井上司令官、峰谷總領事、大野所長、庵谷會頭、石田地方委員議長、木下分會長其他百餘名の來會者ありデザートコースに入るや徐廳長は省長代理として「日本において行政的手腕を有する廳長閣下の來任により滿洲國の行政方面に指導されることをお願ひする」と歡迎の挨拶を述べ峰谷總領事は日本側を代表して挨拶し遠藤氏の謝辭に八時盛會裡に散會した

(寫眞は當夜の歡迎宴×印は挨拶をせる遠藤氏)

松原博士着鞍

【鞍山】鐵鑛研究の泰斗京大教授理學博士松原厚博士は助教授久保田實太郎氏同道電氣探鑛の實驗の爲め九日香港丸で來連直に北行し十時二分來鞍近江屋ホテルに投宿十一日午前十時昭和製鋼所を訪れ梅根取締役吉川探鑛局庶務課長と電氣探鑛に關する打合せをなした、松原博士は製鋼所櫻桃園附近土地を借受け十二日現場に入つた、磁鐵鑛を主成分とする當地方の地底に在る鑛石を地表から電氣で探る所謂電氣探鑛の實驗を約廿日に亘つて行ふ事になつたがこれが成功の曉には鑛法の開拓に一大……

日比野翁實演

【奉天】九日來奉した日比野マラソン王の歡迎實演會は十三日午後三時から左の如く開催される 午後三時醫大講堂に於て講演會、同四時參加選手醫大グラウンドに集合、同四時十分同グラウンド出發、途中醫大正門、大廣場、奉天神社、琴平町、浪速通、春日町、千代田通、忠靈塔、富士町、醫大正門を經てグラウンドに歸着、尚最初はグラウンドを一周し、最後はグラウンドを三周すると

大興安嶺征服記
中村少佐遭難の地
國道局嶺川技正一行手記（一）

【チチハル十日發國通】本文は滿洲國國道局洮南事務所の嶺川技正一行が洮南より索倫を經、大興安嶺中で道を失ひ遂に峻嶺を征服ハロンアルシヤンに到着せる旅行手記である（原文のまゝ）

洮南より葛根廟迄

大同二年八月十日諸準備全くなり一行を率ゐて踏査の途につく、恰も洮南警務調査班の出發と一致しまたこれに參加せられたる國道局相馬計畫課長の一行と共にし大に便宜を得た、見送る人も多く午前八時洮南を發車す、坦々たる平原を過ぎ白城子より分岐して洮索線に入れば左右いさゝか高く粟、大豆、高粱、キビ等沃土に惠まれて生長しあるを見る、北側には何里となく續く低き丘を眺め其の間に人家が點在してゐる、土地は表土一尺の下は砂利層で鐵道通路の築道には極めて便利であらう、小山も近づくに及んで停車した、洮南を出てから凡そ二時間半終點葛根廟に着く、下車のための設備は全くなく驛長の如きも困難した樣である、吾等はこれより今日のうちに綽爾公爺府まで、驛長は王爺廟まで行く事となつた

葛根廟より索倫へ

道の踏査に從事する一行は準備を整へ三臺のトラックに乘り込み晝過ぎに葛根廟を出發した、城廓にも似た廟を間近に眺め喇嘛僧の異樣な服裝に興味を感じつゝ、丘の野原を走り行く、數條の轍の跡や牛馬の群や野に咲く色さまざまの秋の花、遠く平地に白々延べられたは水流ならでそばの色なりしも珍らし、十五哩程にして淋しき部落に着いた、ふと見れば嚴めしき門口に衛兵の守れるあり、これ蒙古に數ある王府にして札薩特王府と云ふ、勸められる儘に案內され珍しき蒙古包を見る、外形は白き厚き毛氈物に圍まれた圓い小屋で中に佛像を祭り幾多の實物入りの櫃が並べられてあつた、……

撫順炭礦歌
二等當選歌を基礎に 審査委員會で作歌

【撫順】社員會撫順聯合會では滿炭礦並撫順實業協會の援助を得て撫順炭礦歌を募集し應募作品五十餘句につき慎重審査中であつたが今回左の一編を炭礦歌として採用今後社員會其他の集會時に一般炭鑛人の歌として愛唱することにした、尙これは一等當選のものがなかつたゝめ審査委員會に於て主に二等當選大山坑勤務堀田秋義氏の作を基礎とし作成されたものである

當選作

二等（賞金三十圓） 撫順大山坑大山寮 堀田秋義

三等（同十圓） 大連市二葉町 中村詩津夫

佳作（同五圓） 大連市滿社外 撫順小川峰一

撫順炭礦歌

一、曉四里の山展け 陽に照り映ゆる櫓櫓 響きとよもす サイレンの 山彦は遠し [illegible] オオ撫順 われらが撫順 躍はずや

二、思へば舊し 開腕の 骨を埋めし 記念碑 東洋一の 大寶庫 青史は傳ふ 永久に オオ撫順 われらが撫順 仰がずや

三、渾河の流れ悠々と 寶藏拓き 民を植ゑ 夜を日にめぐる エンヂンに 文化の泉 絶ゆるなく オオ撫順 われらが撫順 誇らずや

四、平和の光 天に滿ち 地に協力の 意氣は燃ゆ 希望遙けき [illegible] 擔ふ使命に 光榮あれ オオ撫順

旅順放送

◆新市街旅順運動場プールは十二日限り閉鎖する

◆旅順警察署勤務係として十五年三ケ月精勤した巡査部長勝野片六氏は今回健康上退職する事となり十二日午前九時三十五分發列車にて離旅する

◆旅順民政署では來る二十五日午後一時から管內各當選堂長の招集を行ひ指示事項注意事項等に就き堂長會議を開催する

◆愛國婦人會旅順支部では來る十三日旅順在住者にして目下入營中の壯丁を出してゐる家庭が十軒あるので當日慰問品を携へ留守宅訪問慰藉を行ふ事となつた

三角地帯剿匪から安東守備隊凱旋す

苦難の二ケ月、戰士達を迎へて 安東驛頭の劇的歡迎

【安東】奉天省のみならず全滿洲國でも最も治安不靖の地と目されてゐる三角地帯剿匪の最前線を擔任してゐる安東守備隊は草木繁茂時機、雨期等々あらゆる苦難の二ケ月を戰地に奮闘して所期以上の成果を收めて綿森○○隊長以下

將兵 は十日午後四時四十三分着臨時列車で安東驛に凱旋した、この日驛頭には岡本領事、清水警察署長、關屋地方事務所長、八木採木公司理事長、中村校閣長、大律地委議長を始め、各團體、生徒、市民有志等數百名が歡呼して出迎へた、凱旋勇士はたゞ微笑して答ふるのみで岡本領事の熱誠なる謝辭に對して綿森○○隊長は皇軍として爲すべきことを爲したに過ぎない、幸ひ所期の目的を達したが若干の犠牲者を出したことは遺憾に堪へぬ、わが隊は陣容を整備して直ちに再び目的に邁進し各位の期待に副ふべく努力すると謙譲しつゝも力強い答辭を述べ關屋所長の發聲で同○隊の萬歳を三唱し將兵は久し振りに

懷し の六道溝兵舍に歸つたが綿森○隊長は次の如く討伐狀況を語つた

三角地帯の有力匪首が支那本部から供給を受けた武器彈藥を擁し陣したとの報に急遽出動した安東守備隊は大村前隊長指揮の下に七月三十日一部隊を大東溝に殘留して主力は約一千の敵匪の包圍を受けてゐる龍王廟の救援に向つた、途中中途于東鯛山地で五、六百の匪團と遭遇して交戰したが匪賊がこれまで持つてゐなかつた迫擊砲や輕機關銃など新式武器を多數持つてゐるので武器揚陸はいよ〳〵事實なることを知つた、二日間に亘る猛攻擊で龍王廟の圍みを解くを得たがこの戰鬪で最初の犠牲者を出した、更に四散した

敵匪 を追ひ探し求めては討ちして岫巖縣の一部にまで進出した、かくすること凡そ二十日間晝夜を分たず酷暑と泥濘を侵する悪路を文字通り東奔西馳した、そのうち大村前隊長は凱旋の命を受け宮本中尉が代つて指揮したが大李家堡子南方約三里の他溝附近の山地に據つた武器彈藥を隱匿してゐることを知り八月十七日未明大李家堡子を出發し隱匿した迫擊砲彈二○○發、手榴彈五○、小銃彈一七○○○發…

陣地 …

集團 で滿洲國の警察隊の姿を見ても逃げかくれるといふ有樣だ、わが隊は兵員を入替へ補充して再び出動し殘匪を徹底的に剿滅するつもりである

討伐戰の裏にこの人情美

龍王廟激戰の美談

富井總領事

躍進の吉林

惠まれた肥沃の土地 鮮農の水田經營と邦人 (八)

◆沿線の鮮農水田

滿洲に於ける鮮人問題殊に吉林省内の鮮人問題は滿洲國發展の上に可成り重大な影響を及ぼすものとされて居るが、在滿鮮人約百萬中吉林省内には戶數約八一、二六九、人口四五九、三四○人の多數を占め、吉林、敦化、額穆、樺甸、蛟河、磐石、濛江等の在住鮮人數は約四萬三千人と稱せられて居る、これ鮮人の水田耕作は…

事務スピード化

吉林省公署の試み

【吉林】吉林省公署では事務の圓滑を計るため毛筆をペンに改正し其の他の方面にも種々改革の方法を講じつゝあるが、未だ古い慣習が一掃されず殊に傳達書類の如きは早くて一、二週間、普通一ケ月…

蜂須賀平林優勝

營口壯年者庭球大會

【營口】營口庭球協會主催に係る現選手を除く三十歳以上の壯年者試合大會は十日午後一時より旭公園コートに於て行はれた…

第一回戰

第二回戰

第三回戰

準優勝戰

優勝戰

奉天の火事

【奉天】城内皇宮博物館裏軍械倉庫より出火し長さ六十間に亘る長大な倉庫をなめつくしたが日滿消防隊の活動により漸く消し止めた…

鞍山排球大會

【鞍山】全鞍山排球秋季大會は十日午前九時より井々寮前コートに於て開催された、A組では決勝に於て計理課對人事課三對二で計理課勝つ、B組に於ては工事々務所對業務課三對一で工事々務所優勝す閉戰午後三時

鞍山庭球大會

【鞍山】楠田杯爭奪全鞍山庭球大會は十日午前九時より滿鐵富士公園コートに於て開催せられた、正午頃驟雨が來たが大體に於てコンディション良好決勝戰に於て鞍山病院軍小學校チームを取り榮ある楠田杯を獲得した、戰績次の如し

◆準決勝

鈴蘭町A―鞍山病院(勝)

鈴蘭町B―小學校(勝)

◆決勝戰

小學校―鞍山病院(勝)

支局主催の鳳凰城野球

全旅順對州內北部庭球戰

【金州】昨年から折衝されてゐたオール旅順對金州、普蘭店、貔子窩聯合の州內北部庭球試合開催のことは今年に入り具體的交渉が進められつゝあつたが、いよ〳〵來る十七日午前九時より金州新市街コートに於て第一回の試合が決行されることに決定した

開原守備隊歸營

【開原】八棵樹事件以來開原清原縣境に出動中なりし開原守備隊は九月十日午後五時多數匪賊を捕獲して意氣揚々と歸營した

奉天の人口

【奉天】逐日增加する奉天の人口は八月末現在奉天署の調査によると邦人三萬五千九百六十八人前月に比すると實に七百四十餘名の增加である

營口土俵開き

鳳凰城の少年角力

主婦之友（十月號）特別大附錄
新型百種
毛絲編物の編方
（實物ソックリの色刷で發表した空前の大豪華版）
一流大家總動員で新型發表
△本年度流行の新型全部を詳しく發表
△四六倍判（縦八寸横六寸）の大型カード（八十八枚）發表
△編目は全部實物大に着色して發表
△初心者にも上手に編める方法發表
赤ちゃん用の毛絲編物一切の編方
赤ちゃんの防寒用には毛絲編物が一番です。便利な新型の編方全部發表
女兒用の毛絲編物一切の編方
二三歳から十五六歳までの可愛らしい女兒用の新型全部を判りよく發表
男兒用の毛絲編物一切の編方
二三歳から十五六歳までの男兒用の便利な新型ばかりの編方を詳細發表
女學生用の毛絲編物一切の編方
十七八歳の元氣盛りの女學生用のスマートな新型の編方を判りよく發表
婦人用の毛絲編物一切の編方
婦人用の便利で恰好のいゝ新型ばかりを、初心者にも編めるやうに發表
男子用の毛絲編物一切の編方
男子用の輕快な新型ばかりを、誰方にも上手に編めるやうに詳しく發表
基礎編五十種の詳しい編方
初心の方は勿論ですが編物の心得ある方もぜひ御覧ください。これさへ見ればこゝに發表の新型全部に應用自在
この大附錄だけで五六圓の値打があるそ、専門家仲間で大評判。
皆様お待兼ねの大附錄が、素晴しく立派に出來上りました!! 本誌と附錄で六十錢です。早速、書店にお申込みください!!
發賣は十五日です!!
新型六七歳女兒服一揃
（松竹スター）伏見信子さん
（右）新型の五六歳女兒用ブルマー附ドレス
（左）新型の女學生用スポーツ・スウエーター
東京・神田・駿河臺
主婦之友社
振替東京八一〇番
最初にして最後の母性愛
瞼の子にこの一粒
母性愛の一代を通して最も尊く、最も偉大な愛撫こそこの名藥一粒
救急
治病
保健
總動員のこの一粒…
小兒良藥
ヒヤ奇應丸
主効
カン、ムシ、キツケ、ヒキツケ、チエ熱、ムシ熱、風熱、夜泣、青便、胎毒下し、ホウソウ、ハシカ、胃腸衰弱、其他弱い小兒
藥價　二十錢ヨリ十圓迄　外ニ徳用包　一圓
8—A—15
無代進呈「育兒之友」（新聞名記入申込）
本舗　大阪天滿橋　樋屋合資會社　振替大阪二二六〇番
秋は美に!
美術の秋を彩どる名作——
美の女神の像にもまさりて
美ばしきは君が双頬!
ウテナの爲せる至上の藝術
「女性の若さ」の象徴として
ウテナの誇る花印
大理石にもいやまさる肌の誇は雪印
日ヤケ落しにお素肌におヒゲ剃後に
——雪印クリーム
お肌の護に濃化粧下に白粉落しに
——花印クリーム
美顔術には
——月印クリーム
ウテナクリーム
ウテナ化粧料本舗
久保政吉商店
東京・本郷二の四

空の征服あまねし 輝く愛國二號機

命數盡きて奉天に永久保存 きのふ盛大な修祓式

【奉天電話】滿洲事變以來打虎山の攻撃からハルビン、黑龍江の大平原、熱河の全空を征服し軍の行動に多大の武勲を樹てた我が八千萬同胞の心血から獻納された愛國第二號機は昨年一月渡滿してから滿洲の山間廣茫たる大平野を馳驅し東洋南史に赫々たる偉功を奏したがその命數もつき果たので野戰航空隊ではこれを永く國民教育の資料とするため奉天地方事務所に寄附することになり事務所ではこの名譽ある功勞者愛國號を記念するため千代田公園内に格納庫を設け永久に保存し飛行機の知識を一般に普及する方針で十二日午前十一時から千代田公園の格納庫前において修祓式を擧行した 粟野地方事務所長、小林地方係長、石田地方議長、皆川町內聯合會長、庵谷會頭、飛行隊からは松岡隊長その他愛國號に關係ある飛行將校、技術員の參列あり、山內神官の修祓後玉串を捧奠し十二時式を終了しそれより一同午餐を共にし一時散會した

同式に參列者中愛國機の來滿から終始機となるまで運命を共にした野戰航空所附井之原邦氏は語る

修理すれば未だ使用はできます、川崎で造つたもの、最古のもので今日まで約八百時間空中を翔りました、私は此の機が滿洲に着いてから大連、奉天間の最初の飛行を試みその後各地の戰闘に參加し實際今この機と別れるここは何だか自分の生命を奪はれるやうな氣がします 錦州からハルビン、熱河の前線に軍幹部を空輸すること、これがためどれだけ軍事行動を敏捷ならしめたかは全く感謝に堪へないのです、日本に修理のため歸國飛行を隊長に願つたのですが併し日本に歸つて了へば金物屑同樣の廢物となつたかも知れませんが、これが永久に同胞の士氣に對する參考資料として保存されるやうになつたことは赫々たる武勳を遺した愛國機のためせめての餞けです

雄姿 を現し人々によい育訓を與へることであらう(寫眞は愛國二號機)

關東廳警官の多數を招聘

警務機關指導のため きのふ大連署で協議

關東廳警務局では滿洲國より警察機關充實のため指導員として關東廳警察官を招聘したき旨の交渉を受け據て恩給法改正を前にして個人的轉職を行はんとするものも多數あつて、この際人心の動搖を防ぐため各警察署長の手許において希望者を取り纏めさせるに決定この旨各警長に通牒するところあつたが大連署では十二日午後四時から巡査部長以上の幹部が講堂に集まり署員の轉職問題に就き協議した、今回滿洲國が募集してゐる警官指導員の資格は在官三年以上四十五歲までの者で、待遇は巡查部長及び巡査は巡官(警部補級)警部補及び警部五級までは警佐(警部級)警部五級以上及び警視は警正(警視)となる筈で、希望者は相當多數に上る見込みであり定員超過の場合は選拔のうへ決定されるはずであるが大連署では署員の約一割程度の募集に應ずる模樣である

蘇聯警備隊員が稅關吏を拉致

土屋特務機關長、强硬に談判 國境三道河子附近で

【ハルビン特電十二日發】ポクラニチナヤ稅關員龜山武雄は一日午後六時頃國境三道河子附近にてソウエート國境警備隊の爲露領に拉致されたこと判明したが國境方面のソ滿關係が緊張してゐる折柄軍部でも重大視し土屋特務機關長は極めて强硬に談判をなした結果ソ聯領事もその事實を認め十三日正午までに引渡しを約した

秋の明色

馬術大會

十七日擧行

全滿洲馬術協會では馬事思想の普及宣傳並びに馬術の向上隆盛を圖ると共に國民精神及び體育の振作向上に資するため毎年全滿馬術大會を擧行してゐたが現下滿洲における各般の狀勢は益々馬事思想の普及と乘馬技術の振興及び乘馬の大衆化の必要に迫られつゝあるので來る十七日午前九時より大連運動場に於て關東軍、關東廳、旅順要塞司令部、關東憲兵隊司令部、滿鐵、大連市役所及び大連、旅順、奉天、安東各乘馬俱樂部並びに本社等の官民諸種機關の後援の下に大々的の第四回全滿馬術大會を擧行することに決し主催者たる全滿洲馬術協會では諸種の準備を進めて居る尚競技種目は左の如し

▲團體對抗並びに個人障碍飛越競技(1)紳士團(2)專門學校大學校戰 ▲餘興競技(1)卷乘競技(2)誘導障碍競技(3)パン喰競技(4)來賓提灯競技

鹽魚の二重課稅廢止

【奉天十二日發國通】從來滿洲國財政部に於ては鹽魚輸入に關し魚類輸入稅と鹽稅との二重課稅を爲し居るに對し日本側に於ては右は枘子定規も甚だしいとて直接稅關吏に再三その不當を抗議せるが中央の命なりとて引續き二重課稅を爲し居りたるため遂に昨年十一月問題は新京中央部にまで運ばれたが其の後新京財政部に於て協議の結果漸く本月七日附を以て必要以上の鹽分を含まざる鹽魚は普通魚類と看做して取扱ふ事として漸く解決を見た

たゞ投資調査

滿鐵首腦部と會見のため ドリヴィエ氏來連

フランス本國より滿洲國へ投資調査のため來滿した佛國パチニョール會社始め重工業投資財閥の首腦者アンドレ・ドリヴィエ氏は過般來新京にて滿洲國政府要路を歷訪懇談を遂げたが滿鐵首腦者と

會見 の爲め夫人同伴、日佛協同對滿投資調査會小林順一郎、横山洋兩氏に案內され十二日はさにて來連した、ド氏は横山氏の通譯にて記者に語る

滿洲國のどの方面の事業に對し投資したいかとの質問に對しては自分は何も云へない、その回答は留保さしてもらひたい、フランスは百億法投資する準備を有するとか具體的な事まで二、三新聞紙上に傳へられてゐるが實は新京で二、三某紙に對し抗議の聲明書を出した位でそんな具體的な事は未だ

全然 決つてないのだ、自分は單に調査に來ただけで斯くの如き流言は實に迷惑を感ずる、我々の俚諺に「鐵砲で射ち落した後でなければ獲物鳥の勘定は出來ない」とあるからね」とド氏ここで皮肉な笑ひを浮べる更に語を次いで

然し滿洲國を視察して政府に活動してゐる日滿要人の能力、活躍振りには心から感心した、また滿洲國の經濟開發、文化施設に就いて日滿兩國の完全な提携には感心した、磅鶩替の下落による佛國金本位の危險に就いては日本にも傳はつてゐるやうだが自分は佛國の金本位は將來

確實 なものと思ふ、滿洲國に對する佛政府の態度は自分は政治家でないから全然わからない(寫眞はドリヴィエ氏夫妻)

自分 は未だ何も知らないから滿鐵首腦者に會つて附屬地行政に就て少し教へて貰はうと思つてゐる、フランスの對滿投資調査に來たドリヴィエ氏には新京で面會したが滿洲國としては建國以前の古くから資本關係に日本と密接な間柄であり滿鐵がこの投資の直接機關であるから先づ諸外國の投資に就いては

長軀の遠藤廳長 心から朗らか

「行政機關の縱の聯絡が必要」 ゆうべ元氣よく來連

さきに大連經由赴任した滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は樋口秘書官を隨へ新任挨拶の爲め十二日はさで來連したが豐頰偉丈夫の遠藤廳長は途中まで出迎への記者に元氣よく語る

着任後三週間になるが兎に角滿洲國の活況には心から驚かされた、中央の行政は大體判つたが地方行政は未だ判らないので奉天では省、縣、區の各行政機關を見學、裁判所まで視て廻つた

日本 と變らない程だし奉天省の如きは地方の隅々まで實に完備してゐると感心した、滿洲國の行政に就いては自分は未だ着任淺く何とも云へないが要するに王道樂土の精神に則りその成果を擧げるべきであるのだが是に就いて今後注意すべきものとしては中央と地方行政の機關の縱の聯絡をもつと密接にすべくこの點考慮すべきものがあると思ふ、先般來傳へられる滿鐵附屬地行政の滿洲國移管の問題に就いては今は未だ當面の事として考へてゐないが早晩この問題は表面化し、さうなるかも知れぬこれに就いて

滿鐵の了解を得てくれと述べておいた、是が爲めド氏は滿鐵首腦者と會見する爲め來連したのだらうが滿洲國としても佛國の斯くの如き好意に對しては國を擧げて謝意を表したい、然し投資に就いて未だ何等具體的折衝は全然行はなかつた、滿洲國日系官吏の綱紀問題に就いては自分は着任日が

淺く 詳しく知らぬが王道主義の精神に準じて處置して行きたいと思ふ、要するに滿洲國の成長は日本にとつても他人事でないのだからね、だから自分も着任に際していつもの「どうぞよろしく」とはいはないで「お互ひにやらうぢやないか」と挨拶を述べてゐる次第だ、諸君ともお互にやらうぢやないかと巨軀二十貫を擁した遠藤廳長心から朗かだ(寫眞はゆうべ着連の遠藤廳長)

羅津港の礎石文字

羅津築港の設計が正式認可になると共に滿鐵では直ちに定礎式を行ふこと〻なつてゐるがこの北滿貨物吐港として大連港に比肩する港の礎として永久に同港の地下に埋められる礎石の文字は林總裁の手によつて墨痕鮮やかに書きあげられた、目下來連中の桑原築港事務所長が羅津に持ち歸り既に用意されてある石にこの文字を刻み込ませることになつてゐる【寫眞は林總裁の礎石文字】

旅大の初巡視

田代司令官來連す

さきに新任せる關東憲兵司令官田代少將は旅大初度巡視のため上砂副官を從へ十二日はさにて來連したが途中まで出迎への記者に未だ新米で事情が分らないから何も云へないよと前提して重い口をボツリ〳〵語る

着任後旅大の巡視が始めてで十四日奉天を巡視する、事變後滿洲の治安に任ずる憲兵も非常に增加したがなほ完全を期するには今後現在人員よりもつと增加しなければならない、增員脫案を持つてゐるが今は云へない、熱河に派遣された警察官の保安警察の事務は憲兵司令官が司ることになつてゐる、是等實際的問題から滿洲における軍憲統一に至ることではあるがそれ以上は諸君の御想像に任せ自分からは軍憲統一問題に就いては申上げかねる(寫眞は田代司令官)

京圖線で擊退

【奉天電話】十一日午後七時三十分頃京圖線黃松甸に匪賊數十名襲來驛を包圍したるも警備隊應戰し急報により蛟河驛に在つた第二號警備列車は午後八時六分同驛を出動九時五分黃松甸に到着し交戰約二時間の後賊を擊退した、賊は多數の死體を遺棄逃走したが我方に損害無し

交代披露宴

旅順要港部司令官

前旅順要港部司令官津田靜枝少將新旅順要港部司令官榎原百合一中將の交代披露宴は十二日午後零時四十五分より旅順水交社で開會された

出席者は大連側林、八田滿鐵正副總裁、河本、竹中理事、築島瓜谷正副會頭、寺田三菱、阿部三井、古田鮮銀の各支店長、松山滿日社長代理佐藤經濟部長、旅順側安藤要塞司令官、下田檢察官長、杉浦高等法院長、米岡市長、岸田助役、伴民政署長、市役所關係者、飯野要塞參謀、關東廳水谷警務局長代理、安永田邊、横山各課長等百餘名出席前現兩司令官の挨拶あり安藤要塞司令官は出席者一同を代表してこれに答へ兩司令官の健康を祝し主客共に歡を盡して午後二時盛況裡に散會した

醉拂ひ僞警官

北海道虻田郡辨邊村生れ菊地清松(三七)はこのほど市內加賀町五七番田號タクシーに運轉助手として雇はれたが北海道辯で客の應待が惡いとの理由で十日馘首されたのに悲觀し、十一日午後十一時頃自棄酒を呷つて醉ぱらひ西公園町能登町角で大タク劉賜祿(三七)の運轉するタクシーを呼び止め「俺は警察官だ免許證を見せろ」と僞警官となつて脅かしつけてゐるを大連署員が發見、官名詐稱で留置された

人質三名奪還

【奉天電話】十一日午後九時頃遼源大卜屯において明山指導官の指揮する警察隊は附近部落において食事中の匪賊約百五十名を發見日本軍と協力これに猛擊を加へ賊四十名を殪し人質三名を奪還した、この交戰で日本軍警察隊一名の負傷者を出した

滿洲映畫協會

第二回委員會

【新京十二日發國通】滿洲國映畫の健全なる發展を助成する指導機關として滿洲國警務部總長張燕卿氏を會長に岡村參謀副長以下日滿關係者を役員に網羅して設立された滿洲映畫協會の第二回委員會は十二日午後二時より關東軍司令部

逆產と認定

趙仲仁の財產

【チチハル十二日發國通】馬占山の懷刀にて當時の總務廳長兼參議として黑龍江省切つての所謂遣手であつた趙仲仁は程志遠の一擊で新京の露と消えたが彼が官途にありて着服せる財產は五百萬圓と稱せられ當地の主なる建物と土地及び昂齊輕便鐵道株の大多數は彼の財產となつてゐたが逆產委員會は調査の結果遂にこれを逆產と認定し、突如右財產全部を封印したので世間の注目を惹いてゐる

庭球選手權大會の大連豫選

硬球全滿庭球選手權大會大連豫選第一日の成績左の如し

シングルス第一回戰

デプリエン 六―二 六―〇 山田

伊藤 六―三 六―四 新井

木本 六―二 六―二 江口

情婦と駈落

奉天富士町一番地昌和洋行店員兵庫縣生れ竹田正十郎(三二)は集金九百六十圓を拐帶、情婦と大連方面へ駈落した形跡あり奉天署の手配により目下大連署司法係で探査中

實業學校生徒募集

大連市立實業學校では新學期開始で夜間午後六時始業の專修科生徒募集中である資格は小學校卒業或ひはこれと同等以上の學力を有すると認めた男女で詳細は同校へ

沙河口署員轉動

沙河口署巡查左記五氏は十一日附新京警察署へ轉勤勤務を命ぜられた

▲巡查平田忠義氏▲同見津實氏▲同泉正一郎氏▲同渡邊喜三氏▲鎌田要三郎氏

忌明け寄附

國際社員常盤町二三近藤秀一氏は亡父德藏氏の忌明けに香典返しとして金三百圓を市社會課に持參市社會事業に寄附した

安樂椅子

ある宴席での御影池民政署長の朗かな座談の一齣。

ニユーヨークでのこと、あちらの女學校の設備は行屆いたもので運動後の大きな浴室がある、むろん視察したがこの女學校を參觀しても異樣に感じたことはどの女學生も脚が練馬大根で日本婦人にソツクリだといふことだ。

……◇……

然しこの不審を解く機會は間もなく來た、それは生理學の授業を參觀した時、何かの機みに擬せる話になり「私のお母さんは人參を喰べません」「私の姉さんはおさつを頂きません」といふやうなおしやべりが始まつた初めは耻しいもんだからお母さんや姉さんにかこつけてゐたが終にはづんで「私は……」と白狀する孃さんもゐた。

……◇……

そこで結論だがあちらの婦人も孃時代から瘦せてゐるわけではない、非常に苦心をして瘦せてゐるんだよ。

植木、草花等の害蟲退治はかうするに限る

植木、草花等に害蟲が發生するときには、大切な植木、草花等を枯らして了ふ。旱天が續けば害蟲類は猛烈に繁殖して、食害を逞しふし栽培家を苦める。

これ等害蟲驅除には

專賣特許 イマヅ殺蟲劑

が最も有效で、多數の農事試驗場で試驗せられた結果、效果が現はれ從來使用せられた多方面の方々から、賞讚を受けてゐる。

本劑は今津佛國理學博士の發明にかゝり、日本は勿論世界各國の專賣特許權を得た、人畜作物に無害で、しかも殺蟲效力の强大な害蟲驅除劑である。

使用法はごく簡單で本劑に粉末石鹼を混じ水を少しづゝ入れ充分にこれ、マ、コのなき樣にし、それに徐々に水を加へて攪拌しつゝ、所定の容量になし、噴霧器又は如露にてかけると、害蟲はわけなく全滅す。

三大效果

殺蟲效力の强大と併せて忌避、刺戟の效果も頗る大である。斯樣に三大特點を兼備する、植木其他農作物の害蟲驅除劑は、本劑以外にない。

本劑は二斗液分の小鑵が卅五錢一石二斗液分の大鑵が一圓七十五錢で全國到る處の藥店に販賣。今津化學研究所(大阪西淀川區大仁本町三)は、植木草花、農作物並に家庭害蟲驅除を專門に研究してゐる所から遠慮なく利用されるがよい尙「農作物の害蟲驅除に就て」の小冊子を希望者に無料送呈する由

支那語發音講習會

今回大連語學校支那語科主任秋父岡太郎先生を聘し、極めて短時間に支那語發音講習會を開催し、先生の豐富なる學識と多大なる研鑽とによつて得られたる、最も正確なる發音法を、注音符號に基づきて、科學的系統的に詳細懇切なる指導を仰がんとす。されば本講習は初步の學習者は勿論高級の研究者にとりても、自己の發音を反省し矯正する絕好の機會たるを信じ、日常多忙の者並に遠路者來學の便宜を圖り、特に來る日曜日の一日を選び、午前午後各三時間宛合計六時間にて講習完了の仕組と爲せり。至難なる支那語發音の要領を會得せんと欲する同好の士は、幸に此機を逸せず奮て加入ありたし(申込は九月十六日午後八時限)

注意事項

一、日時 九月十七日(日曜日)自午前九時至午後四時(但中間一時間休息)

一、會場 大連語學校講堂(教授は滿洲語學讀本による)

一、會費 金壹圓(但螢雪會員及滿洲語講習會員に限り五十錢)

主催 大連語學校螢雪會

大連市伏見町八番地

颱風圏內（95）

畑耕一作　山田喜作畫

呪文（五）

龍美夫人も急いでそこへ出た。

「小母さま。あの人に聲をおかけなさるの？」

あとに續きながら亞耶子が訊いた。

「えゝ。どうせ彼方も氣がつくでせうからね」

「でも、あのお連れ御存じないのでせう…なんだか惡いやうだわ」

「構ふもんですか。驚かしてやるのよ」

夫人の胸には、或る目算が立てられてゐた。こゝで織江といふ女を驟附して置けば——織江が晨也でない一人の男性と連れ立つて、芝居見物をしてゐたといふ、弱點をハッキリ、こつちのものに、摑んで置いてしまへば——

夫人はズン〳〵廊下を曲つて行つた。

「まあ！」

亞耶子は見送つた。

夫人へ改めてなにか言ひたい乙彥、そしてまた乙彥によつて、紹介して貰ふつもりの銀次も、そこまでついて來たのだつたが、これもやゝ呆氣にとられたやうに、足をとめて夫人を見送つた。——

混雜の中を、眼をくばりながらくゞりぬけた夫人は、食堂へのぼる階段のところで、あの紳士と肩を並べてあるく織江の姿を容易く見つけた。

「しばらく」

行手を遮るやうに、夫人は眞正面に立ちはだかつた。

「あ……」

こつちの思ふ壺に——織江は、驚いた。

「ほんとうにしばらく」と、夫人はわざとらしく笑ひかけて「こんなところでお目にかゝれるとは思ひませんでしたわ」

「しばらくでございました」

織江はしとやかに頭をさげた。——が、困惑の色はアリ〳〵見えた。夫人には、いよ〳〵思ふ壺だつた。

「幕の開いてる時から、あなたをちやんと見つけてゐましたのよ。わたしの席、ちやうどあなたとお向ひ同士なんですもの」

「おや、左樣で……」

織江は、早く夫人から離れたいらしく、ソワ〳〵落ちつかなかつた。

「まだ食堂へいらつしやるんじやないでせう？食事はあの「妲己と紂王」の三幕目が終つた時が、一番いゝのですわ。お久しぶりだからお話したい。わたしのはうで、御一緒に食堂へ註文して置きませう。御一緒にお話しながら食事いたしませう」

「難有うございます。でも、わたくし……」

逡巡するのを、すかさず夫人は紳士のはうへ、挨拶代りの微笑を投げて

「お連れがおありなさるんでせう？いゝですわ。大勢賑かに食事するのがお芝居氣分になれますわ。わたしのはうにも連れがありますの。亞耶子も一緒ですの。そのほかに二人……」と、言ひかけたが夫人は相手を更に脅かしてやらうといふ調子に「そのほかに二人の男の方。このうちの一人は、是非織江さんに紹介したい人なんですわ。大學生の方です。その人の名はこゝではお預かりにして置きませう。御紹介する時にお話しませう。織江さん、きつとびつくりなさるわ」

「……？」

織江はソッと視線を、右脇に立つてゐる紳士のはうへやつた。が紳士は、まるで無表情に、彼女等の會話を耳にも入れぬ風に立つてゐた。

柳壇

ノータイ

編輯局選

大連　大濱生
ノータイは不謹愼だと課長言ひ
ノータイで見合をしてか蹴られ
大連　赤井一花
フータイでよいと社長も一寸眞似
旅順　岩瀬千幸
ノータイはランデブーから脱黨し
大連　溝口登美咲
ノータイで妻の仕事が一つ減り
ノータイで裏の八公威張つて來
大連　常善慧
デパートのネクタイに立つ人がへり
撫順　安永正
非常時だノータイになつて奮起せよ
大連　手塚みどり
ノータイが一寸てれてる社長室
ノータイに現業員の目がひかり
大連　大內篤三
ノータイは一割下ると女房言ひ
旅順　高森つれを
ノータイの胸に親しみ振りを見せ
大連　池田南瓜子
ネクタイを並べて暇な浪速町
旅順　坂元殘穗
ノータイに難癖つけて憤慨し
大連　井上井蛙
買つて來たノータイシャツは家で着る
ノータイへ現業員は反對し
大連　河東美津雄
ノータイの心も輕し浪速ブラ
奉天　中村鐵一
衛生家ノータイシャツを絶讃し
大連　杉本文雄
豚課長ノータイになつて汗を出し
大連　伊藤柳波
ノータイの胸毛を風になぶらせる
大石橋　常見岳陽
秋近くノータイシャツの聲もなし
大連　阿南百千春
現業へ課長ノータイ遠慮なし
大連　永松雲呑坊
彼氏等はノータイ説に反對し
山海關　松尾小女郎
ノータイに決めて涼しい宵散歩
非常時へノータイも流行る時代相
ノータイの社長すつかり若返り
大連　上河邊よし坊
ノータイで形式だけの上衣持ち
ノータイへ矢張り暑い汗が滲み
ノータイの若き氷屋ふり向かず
大連　田中黒衣
ノータイも議論の中に秋の風
ノータイの騒ぎ兵隊あきれてゐ
大連　野口章
ノータイで課長も笑ふ朗らかさ
旅順　村川喜政
ノータイの胸へ扇子の風を入れ
大連　尾崎三千坊
ノータイで玄關の鏡忘れられ
小平島　田村長面
ノータイは電車の風を一人入れ
ノータイに省けた時間床の中
大連　川島春朗
安サラリー斷然ノータイ率先し
大連　桃陵きくを
贊否論決せずノータイ行き惱み
旅順　衛藤かなり
ノータイのパパの出勤涼しさう
大連　鈴木たつ坊
ノータイの伴れた女の厚化粧
重役の前でノータイ首を撫で
山海關　上倉都一
ノータイへ向きを直して扇風機
ノータイになつてビールの泡をふぎ
大連　五一坊
ノータイの胸失業の秋が立ち
大連　有賀靜登
ノータイの自慢に見せる腕の節
ノータイも疲れたやうな踊り遠
范家屯　西鮮童
能率は先づノータイと汗を拭き
大連　森崎佛心
可否論讀めば何れもいゝ理窟
ノータイの可否秋風でケリを付け
大連　松尾壽夫
ノータイの姿凜々しくラッシュアワ
鐵嶺　小川柳風
ノータイに拍をかける半ズボン
ノータイにネクタイ賣りはひやかされ
大連　和田一哉
ノータイになつて柄合派手になり
ノータイは妻の添手が物足らず
大連　高橋ひでを
ノータイの熱へ保守黨反對し
山海關　吉田甲子
ノータイに打解けてゐる社長室
ノータイの皆涼しいペンを執り
ノータイになつて鏡へ用が減り
大連　林子禾
ノータイへビール胸襟ひらかせる
ノータイの胸毛がゆるゝ課長室
本溪湖　郡司島里柳
化病した苦力はノータイどんと言ひ
大連　杜城郭公
ノータイの胸へ吸ひこむ濱の風
大連　藤本權太
ノータイの論へ皮肉な秋の風
甘井子　田中美津嶺
ノータイの氣持のよさに眠くなり
鐵嶺地方事務所
（賞）　小川柳風
ノータイで濟まぬ葬飾へ汗を拭き

滿日川柳募集

◇題「運動會」「虫」「味」
◇締　九月二十日（各題五句）
◇句　佳吟薄賞（住所氏名明記）
◇宛　本社編輯局川柳係

滿洲日報
九月十三日發行

峻嚴公正な論告 政界輿論は好感

五・一五事件海軍求刑と一般への反響

【東京特電十一日發】五・一五海軍側軍法會議論告が峻嚴なることは各方面に衝動を與へ、事件の主動的立場にある海軍被告に對するものとしては必然的とされてゐながら檢察官の條理を盡して被告の心情を認めるとゝもに國法擁護のため極めて嚴正なる態度を示したことは政界を中心に一般輿論に好感と安心を與へた、殊にその論告において一切の直接行動を排撃しその動機さへ純ならこれに依る行動が恕せられねばならぬといふ論が是認されるならば世の中は忽ち擾亂に陷ると說き、更に軍人の本分と軍紀の重大性を力說し軍人が兵器を執つて國憲に抵抗するの非なるを論じたる等陸軍側のそれと頗る相違する點に世人は奇異の感を抱きその成行を注視してゐるが一般にこの論告に依つて被告の立場を正解され減刑その他の國民的希望もこの手順を經て初めて正當に容認されねばならぬと解せられてゐる

北鐵交涉遂に中止か

我當局見切りをつく

【東京特電十二日發】北滿鐵路交涉は最近露國に誠意なく交涉を延引させんとする態度に出でつゝあつたが交涉は全く停頓し局面打開を困難視されてゐる

【東京十二日發國通】北鐵交涉は滿洲國の留對圓の換算率として一留二十五錢の提議に對し蘇側が何等對案を提出せざるため去る八月二十三日の第四次交涉以來交涉停頓し居りその後蘇側では留對圓の換算率問題協議のため特にソ聯國立銀行のパルイシユニコフ氏を派遣したるも未だに交涉を再開するに至らぬうち蘇國は何を感違ひしてか昨今俄に態度を硬化したるやに見えるが滿洲國並に我國では蘇側の態度は甚だしく見當違ひのものであるが若し飽迄右の如き態度を持續するに於ては我方でも潔く交涉を中止するも差支へなしとしてゐるから蘇側の態度にして改めざる限り北鐵交涉は險惡なる情勢を展開するに至るだらうと見らる

滿蘇水路協定交涉

滿洲國側の積極的實力航行で本年中開始の氣運釀成

……優秀なるを利用し殆どこれを獨占してゐた形であつたが滿洲國側で……

一、航路標識の技術的經費折半問題

一、年々の水流變化に伴ふ國境線決定問題

が主なる議題であつて右の會議成立は黑龍江省水上交通發達に多大の便宜を齎すものとして期待されてゐる

全滿領事會議

【新京電話】菱刈全權大使及び谷參事官の新任並びに吉澤書記官の總領事任命により駐滿大使館の陣容は全く新たとなつたので事務連絡及び意思疏通を圖る爲め來る二十日から二日間大使館内に於て全滿領事會議を開催するとゝなつた

森島總領事

【チチハル十二日發國通】ハルビン森島總領事は當地視察の爲め夫人、司法領事を帶同十日午後十時半來齊、一兩日滯在の上、海克線經由歸任の途につく筈である

關東廳兩局長

十二日閣議で決定

【東京十二日發至急報國通】關東廳人事異動は菱刈長官の詮衡に基き拓務省で審議中のところこれを承認十二日の閣議に上程左の如く決定

休職臺灣總督府文教局長　大場鑑次郎

任關東廳警務局長(二等)

關東廳經理課長　中村孝次郎

任關東廳財務局長(二等)

關東廳警務局長　友部泉藏

關東廳財務局長　殖田俊吉

依願免本官

大場氏略歷

山形縣大場德太郎氏の養嗣子にして明治四十四年東京帝大法科政治學科を卒業して愛媛縣試補を振出しに地方官たる事年あり、大正十年七月關東廳事務官に任ぜられ來任、朝鮮總督府事務官を兼任して關東廳警務局高等警察課長に任ぜられ關東廳來任後支那及び歐米を視察旅行した、次いで臺灣總督府文教局長となりその後休職となつて今日にいたる、趣味は庭球、撞球、將棋、和歌及び東洋古美術の鑑賞

水谷高等課長談

警務局長代理として水谷高等課長は語る

大場氏は前に關東廳に八年間も保安課長、高等課長などを勤めてゐた人で臺灣に轉出しその後休職となつて居られたが關東廳のことに付ては非常に詳しく關東廳としては名局長だと思つてゐる

公債は殖えても―國防充實が先

藏相歸京して語る

【東京十二日發國通】高橋藏相の歸京と共に來年度豫算の編成は愈々その前哨的活動に入つたが國防計畫の充實は現下の國際的新情勢に照らし不可缺なものとせられ軍事費は明年度新規要求のみにても陸海軍を通じ八億圓の巨額に達すると言ふ有樣で更に一九三六年を目標とする海軍第二次補充計畫費は今後數年間の繼續事業となつてゐるのでこの巨額なる國防費と財政との調和に就いて藏相が如何なる方策を以て臨むか最も注目せらるゝところである、然るに九日荒木陸相は藏相を訪問國策として國防計畫樹立の急務なるを說き又大角海相も近く同樣の信念の下に藏相に進言するものと期待されるが非常時國防として尨大なる新規要求を提出する軍部と財政當局との折衝は更に最後的決定までには相當の迂餘曲折を經てその政治的解決も相當の難關を伴ふものとの見透しから首相も積極的に乘出し荒木陸相、大角海相等にも會見一九三六年を目標とする國防國策を中心として重要協議を遂げることゝならう、右に關し高橋藏相は語る

我輩としては財政の確立を望みたい所だが今日の情勢では公債が殖えても國防の充實を圖る方が先の問題である、世間では財政がこの上膨脹すれば日本の對外信用が失墜するかの如く心配して居る者もあるが對外信用は寧ろ厚くなつて來た、それが證據には外債相場は金解禁當時よりも却つて騰貴して居る

滿鐵の新定員決定

千三百九十六名增員

創業當時以來の膨脹

滿洲の狀勢の變化に伴ひ滿鐵では國線の委任經營、新線の建設を行ふ爲め鐵路總局、建設事務所を設けられその他各部の業務量も非常に膨脹したので昭和六年六月に設定された滿鐵定員では人員不足で到底業務遂行不可能なる爲め人事課調查係では本年五月以來新定員設立に就いて調查中のところこの程漸く完成し十二日午前の重役會議において承認決裁を得た

これによれば新定員は月俸社員雇員を含め總計一萬二千九百五十二名で六年六月設定の舊定員一萬一千五百五十六名に比し實に一千三百九十六名の增加、即ち一割二分の增加で滿鐵創業當時を除いては未曾有の大膨脹である、而して滿鐵現在人員は月俸社員七千三百五十三名、雇員三千九百九十二名計一萬一千三百四十五名で新定員は是に對して月俸社員三百六十七名、雇員千二百四十名の夫々增加となつてゐるが今後之によつて傭員の雇員登格が相當多數に亘つて行はれることになつてゐる

然し新採用は本年度中には鐵道關係の約三百名を除いては大口のものはない、前記數字を表示すれば次の如くである

▲昭和六年六月定員

月俸社員	六九二二
雇員	四六三四
計	一一五五六

▲現在人員

月俸社員	七三五三
雇員	三九九二
計	一一三四五

▲新定員

月俸社員	七七二〇
雇員	五二三二
計	一二九五二

▲新定員の對舊定員增加

月俸社員	七九八
雇員	五九八
計	一三九六

▲新定員の對現在人員增加

月俸社員	三六七
雇員	一二四〇
計	一六〇七

新定員決定に就いて土肥人事課長は語る

昭和製鋼所が分離してから人員が二百八十六名減つたが鐵路總局、建設事務所、經濟調查會が出來て業務量が多くなつた爲めどうしてもこれだけ殖やさなければならなかつた、然し新定員は滿鐵將來の業務膨脹に對して相當確りした見込をつけたものであるから當分これでやつてゆける筈だ、これによつて新採用よりも傭員の雇員登格が今後多數に行はれることになる筈だ

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十二日午前十時より行はれたが正副總裁、各理事、石本總務、中西地方各部長、土肥人事課長、星野商工課長出席の下に別項滿鐵新定員決定に就いて協議され續いて中西地方部長より奉天の工業用地に就いて現狀報告をなし十一時半終つた

支那方面にも力を注ぐ

上京を前に林總裁語る

十三日うすりい丸で上京する林滿鐵總裁は十二日記者團との會見において當面の諸問題につき左のごとく語つた

今度の上京の目的は第一に日本の財界を見るにある、新株の拂込は十月二日でまづ好成績に拂込みが行はれるものと期待してゐる、社債の借替も順調に行つてゐる、第二はドイツの豆粕關稅引上げ以來滿洲の特產物の前途について色々の不安が起きてゐるのでどんな事情になつてゐるのか外務省その他からよく樣子をきいて來るつもりである、こんな時代になると滿洲の農業も餘程考へねばならぬのでけで北滿では小麥、南滿では棉花の栽培にも力を入れる必要があり、それには新品種の發見につとめねばなるまい、移民問題もその後停頓してゐるので拓務省あたりとよく相談して來る、何分この問題は重大問題で簡單に成功は期し難いからむしろ二三年はゆつくり腰を落ちつけて研究しその上一萬二萬と纏めた移民を入れる方がよいのではないかとも考へる、日滿支の經濟關係も密接になりこの間にあつて滿鐵の任務も重大を加へてゐるので支那方面に對しても力を注ぐ方針である、取り敢へず十河理事が視察して來ることになつてゐる、將來理事を常駐するやうになるか？若しそこまで密接な關係が滿支間に出來れば結構なことだと思ふ

なほ林總裁は十月七日ごろまでには歸任、豫算重役會議に臨む筈

三箇國海軍會議

我外務當局否定

兩條約改訂想像されず

【東京十二日發國通】ロンドンデーリエキスプレス紙が最近日英米三國の間に海軍々縮會議開催の議が熟しつゝあるとの報道をかゝげたるに對し我外務當局は全然これを否定してゐる卽ち

最近日英米三國間に造艦競爭熱が翕然として勃興せる現象なれを何とかして防止したいとの機運が動いてゐる點からかゝる說が傳へられるに至つたものゝ如くだが現在國際聯盟主催にかゝる一般國際軍縮會議が進行中であり同會議再開の上は空陸兩軍の軍縮問題を討議することゝなつて居り海軍々縮についてはお日英米佛伊五ケ國の海軍國間において協議すべきこととなつてゐるので若し必要とあれば五大海軍國會議こそ行はれ得べき形勢にあるが今の所諸府の情勢も全然かゝることはない、從つて千九百三十五年以前に華府並にロンドン兩條約の改訂會議が行はるべしとは想像されず我國としても米國との間にかゝる問題に關する通牒を往復した事實は全然ないことを斷言する

英政府も否定

【ロンドン十一日發國通】保守黨系デーリ・エキスプレス紙に揭げられたロンドン並にワシントン海軍條約改訂に關する日英米三國海軍會議說に關し英政府當局では十一日右報道は全然事實無根なる旨言明した

定例閣議

【東京十二日發國通】本日の定例閣議は午前十時より全閣僚出席の下に開會、關東廳人事異動を決定

黑省兩廳長

【新京十二日發國通】十一日の國務會議で左の任免を可決した、本日參議府會議を通過執政の裁可を經て公布の筈

一、黑龍江省民政廳長劉德權を免じ鄭林皐を後任に任ず

二、同教育廳長鄭林皐を免じ王賓相を後任に任ず

羅津の定礎式

滿鐵羅津築港の定礎式は大體築港設計も完了したので目下來連中の桑原所長の歸津と共に直に準備に取り掛かり九月下旬擧行の筈であるが式はお祭騷ぎになることを避け極めて質素に行はれる筈

正副總裁赴旅

林、八田正副總裁以下滿鐵理事および各部長は十二日午前十一時半自動車を連ねて訪旅、枝原要港部司令官の招宴に臨んだ

新舊要港部司令官滿鐵訪問

枝原、津田新舊旅順要港部司令官が十二日午前十時滿鐵本社を訪問林、八田正副總裁以下各理事と懇談約二十分で辭去した

航空調查會設置に就き南遞相より說明ありて決定、大角海相より五・一五事件の論告求刑及特別辯護人の辯論に對しては我海軍側としては一切批評を避けてゐる旨報告し交通審議會第一回總會を二十五日頃開催することを申合せ正午散會した

出迎へませう

白衣勇士凱旋

十三日午前七時、午後三時驛着

滿鐵小池旅客係主任

滿鐵々道部旅客係では滿博開催による旅客の輸送も一段落を告げたが、いよ〳〵十月上旬から本格的な旅客の輸送期に入るので小池旅客係主任はこれの對策と十月一日からのダイヤ改正による諸打合せおよび奉天、新京、四平街三驛共同使用による旅客事務取扱の打合せのため十二日朝大連發五日間の豫定で沿線に出張した

ばいかる丸

十三日午前七時十五分大連港外着豫定

人事

▲大內成美氏（大連市會議長）十二日午前八時着列車で歸連

▲林田龍喜氏（普蘭店民政署長）同來連

▲相川博基氏（新京電報局長）十二日午前はとで赴任の途に就く

▲島一郎氏（開原滿鐵地方事務所長）同上多數の見送を受け赴任

▲伊澤道雄氏（滿鐵鐵路總局次長）同歸奉

▲小池文雄氏（滿鐵々道部旅客主任）同上

▲高柳保太郎氏（マンチユリアデーリー・ニユース社長）同上新京へ

▲松島鑑氏（滿洲國實業部農鑛司長）同午前七時着列車で來連

▲野添孝生氏（奉天商工會議所理事）同上

▲野田文一郎氏（代議士）十二日出帆天津丸にて離連

▲メーソン氏（コロンビヤ大學敎授）同上

▲阪田誠盛氏（運輸土木業阪田組代表者）同上

▲板倉眞伍氏（滿鐵文書課附事務員）十三日出帆うすりい丸で內地に赴き十月中旬橫濱出發歐米留學の途に上る筈

蛇角

◇軍事費先急、何でも持つて來いと達磨翁益々腹を太くす。

◇陸軍側の判決言渡は十九日と決す、被告よりも裁判長の方が心配する變つた法廷だ。

◇どうもなかしいぞと氣がついたのが南阿の日貨排斥、大英帝國のブロック熱に引摺られすぎた。

◇現在日英米三國間に、海軍々縮協議が行はれつゝあると見て來たやうな消息。

◇英兩政府が否認するから、併しあつて火のない煙であらう、と思ふ思ひの煙たるは疑ひない。

滿蒙素描 (18)

安藤鶴 文並に書

山東からやつて來て、大連の土店、または花子店といふ――苦力宿――に泊る店錢がなくなるとこゝへ流れ込んで來る。そして、北滿の方の農耕地へ目ざす盤費――旅費――をかせぎためたりする。要するに蓆窩棚にあるものは徐機の姿にあるものゝ一部分と云つてよからう。

かうした山東省の移民は大連市中のそこゝに陋居してゐる。――決して、將來の、いや現在の滿洲にあつては、馬賊とは異つた意味において、油斷のならない種族てた。

である。

殆ど素裸の大勢の子供たちは、自動車から下りた私を取りまいて大きな目玉をクルクルさせて、やがて、ガヤ〳〵と聲を立てた。

「何か――お金、下さいと云うてゐます」

運轉手が云つた。

「さうか」

五六枚の銅貨をポケットからつかみ出して、わざと遠くの方へ投げつけると、子供たちは蝗のやうに、その方へ亂れ飛んで奇聲を立てた。

穴居の中から、その親たちが物凄い顏をズラリとつき出して、私を見守つてゐるのに氣がついた。此奴共に取りかこまれたら大變だと思うたので

「おい、行かう――」

と、運轉手へ聲をかけた。

私は十分の後に、何といふ町か知らないけれど、日本人商店やデパートのある街へ來ると、そこで自動車を乘り捨て、ぶらり〳〵と步いて見た。

ちやうど、晝食時間である。それにはげしい暑さに、もう、このうへ步く元氣がなかつたので、一軒のカフエーへ入つて行つた。

女給が五人、扇風器を中心にウツラ〳〵してゐた。わざ〳〵、旅費をつかうて大連まで居眠りに內地から來たやうなものだ――と私が受持ちの女給を冷かした。すると女給は笑つて

「さうよ。もう、內地へ歸りたくなつて來ましたワ。馬鹿々々しくてやりきれたものぢやありませんわ」

「どうして？」

「だつて」

女給は顏を伏せた。

チップの收入はなし、それかと云つて、御客と外出することは、警察がやたらにやかましいし、暑くはあるし、そのやつて來る御客はすくないし――と、ないしづくしで話してくれた。

「君の國は？」

「長崎」

「どうして來たのだ」

「お金がもうかると聞きましたので――だが、それも噓でしたわ。これから吉林か新京の方へでも行つて見やうと考へまして、いろ〳〵聞いて見ると、あつちも駄目ですツてれ。いやになつちやうわ」

女給は滿洲がだましたやうに、滿洲を呪うてゐた。

東天紅 (197)

田中純

林一三 書

妻の熱情 (十)

文子に、沈沒船の乘組員のことを言はれると、康造の心は激しく痛み出した。彼は、あの小樽の波止場で、彼の上陸を待つてゐた數十人の遺族の群の姿を思ひ出した。その時の彼は、月岡の忠告に從つて、解船に乘つて逃げ出しはしたけれども、永久に彼等を見殺しにするつもりではなかつた。東京に歸つたら、何とか、遺族を弔慰する方法を考へやうと思つてゐたのだ。

しかし、さうして東京に歸つて見ると、いろ〳〵の難問題が、彼の前に橫たはつてゐた。會社の再興が、先づ第一の急務だつた。彼は、そのために、寢食を忘れねばならなかつた。而も、今、會社再興の希望が漸く輝き始めた時、遺族弔慰の問題はどうなつたゞらうか？彼には、何の準備も出來てゐなかつた。いや、彼等のことを考へる暇さへ、彼にはなかつたのだ。ただ彼等のことを考へたにしても、この際、弔慰金を出すなどとは、思ひも染めないことだつた。彼の集め得た資金では、會社の事業を再スタートするだけで、一ぱいだつたからである。現に、會社では、遺族に對する一片の通知さへ、まだ出してゐないではないか。

「それで、その女は、よつぽど困つて居る樣な樣子だつたかい？」

と、康造は、顧みて他のことを訊いた。

「はア、非常に困つて居る樣子でしたわ。子供が疫痢だと言ふのにお醫者にもかけてゐないと言ふのですから」

「ふうむ。そんなに困つてゐるのか」

「わたし、その女の話した聞いては、とても默つて見てゐられないものですから、少しばかりのお金を持たせて歸したのですけれど……」

「困つたなア」と、康造は、腕をこまぬいてしまつた。

實際、康造だつて、乘組員たちの遺族が、どんなに悲しみ、どんなに困つて居るかを知らないわけではなかつた。現に東京の本社などへは、毎日のやうに、遺族たちが陳情に來て居るのだ。しかしそれらの要求を一々取り上げて、弔慰金などを出してゐたのでは、會社は到底復活しないのだ。會社の復興か、遺族の弔慰か？彼は、今、そのヂレンマの上に立たねばならなかつたのだ。

「それで、會社の方針はどうなつて居るのでせう？少しは弔慰金でも出すのでせうか？」

文子に訊かれると、康造は、その眞相を話さないわけに行かなかつた。

「どうも、そいつがむづかしいらしいんだ。それア會社だつて、出したいのは山々なんだが、今の狀態では、全然その當てがないのだよ。會社の事業を復活させるだけでも、資金が足りない場合だから――」

「だけど、弔慰金など、幾らの金高でもないぢやございませんか。それは、充分なことをしようと思へば、幾らあつても足りないでせうけれど、たゞこちらの志を見せるだけならば、幾らも要らないと思ひますけれど……」

「しかし、幾ら少なく見積つても、弔慰金を出すとなれば、十萬圓は要るよ。從業員五百人と見て、一人當り平均二百圓だが、その中には、二十人近い高級船員も居るから、その連中には、少くとも二千圓は渡さなきやならないからね」

「まア。それでは、その人たちだけにだつて、四萬圓は要るぢやありませんか」

「さうさ。だから、弔慰金などは一文も拂へないと言ふのだよ。一人に拂へば、あとの全部に拂はなきやならないからね」

水飢饉の新京郊外で 大水源地を發見
申分のない水量水質

水飢饉に惱まされてゐた新京市民も水量豐富な水源地の發見に依つて今度こそは水の惱みから救はれる事になつた、關東廳土木課では清水課長以下去る七月十三日以來新京に進出して滿鐵當局と協力し首都新京の水飢饉を救ふべく獻身的な努力をなし掘拔井戸或は滿洲井戸等と實驗を行ひ一方近郊について調査を進めてゐたが今度圖らずも大水源地を發見新京市民は此處に完全に水飢饉より救はれる事になつた、この水源地は新京市街東南約十粁伊通川東側に於ける小河及伊通本流の三角州一帶で非常に有望なもので水量も豐富で水質も申分のないものである右に就いて清水土木課長は語る

新京進出以來滿鐵當局と協力獻身的な努力を拂つて活動してゐたが今回私の豫想計畫してゐた如く大水源地を發見した事は何よりも嬉しい事である一刻も早く新京市民に知らしてやりたい大水源地は既に試掘濟で水質分析の結果良好と發表され水量の豐富な事は無限と云つても過言でなく將來大新京の水源地として申分のないものである

尚清水課長は十三日夜新京に赴き資料その他を示して大水源地發見を發表する筈である

東洋一を誇る堰堤下で けふ晴れの竣工式
大西山水源地工事成る

大連人口四十五萬(推定增加年度昭和十三年度)の家事用水と工業用水供給を保障すべく過去八ヶ年に亘つて巨費四百八十八萬圓と勞力延人員百九十三萬人を動員した大西山水源地は今回見事に工成りけふ十二日を期して晴れの竣工式を盛大に擧行した

この日集るもの關東廳より日下内務局長、清水土木課長、山中商工課長、大連民政署より御影池署長、大槻水道課長、その他市中より岡野助役、山崎滿鐵理事、高田商議會頭、張大連商務會長、許西大連商務會長を首め日滿官民有力者約二百名

會場は東洋一を誇る延長五百八十三米三、高さ三十七米三の堰堤を背景にし「萬物圓」「惠澤恒久」と刻した取水大塔の前に祭壇を設け午前十一時莊嚴のなかにも歡びあふれて擧式された、竣工式は左の如く

修祓、降神、獻饌、祝詞、式辭(日下内務局長)工事報告(清水土木課長)祝辭(兒玉秀雄伯代理、大連市長代理岡野助役、滿鐵總裁代理山崎理事、高田商議會頭、張大連市商務會長、許大連西部商務會長)祝電披露、玉串捧奠、昇神と進められ午後零時十五分終つて直に日下内務局長より一場の挨拶ありたるのち模擬店に入つて祝宴を開いた

水の心配なし
土木課長語る

清水土木課長は晴やかに語る

これでホッとしました、御覧の通り龍王塘水源地を凌駕する大規模のものですが、既往八ヶ年に亘つて何らの事故支障もなく順調に工事が運んだ、その間村井囑託、大槻水道課長らを始め職員、從業員の辛勞苦心は非常なものでした、感謝に堪へませぬ これで當分水の心配は要りませんが既に第五期計畫をぼつ〳〵考慮してゐます

大井博士語る

竣工式列席の京大教授大井博士は語る

自分は最初から關係したがこの偉觀を眺めて喜びに堪へぬ、むろん工事の跡を見て不滿の點を見出すやうなところはない、或は手前味噌かも知れぬが立派なものだ、これで當局や大連市民も當分御安心であらう

けふの大西山水源地竣工式

ガソリンガールの河上博士令嬢檢擧
女車掌の井上禮子も

【東京十二日發國通】昨年十月の大森第百銀行襲擊事件突發を機とする共產黨員大檢擧當時から地下に滑り當局が必死となつて行方を搜索したがその後杳として發見する事が出來なかつた河上肇博士の令嬢ヨシ子(二二)は十日午後八時ごろ大井町の映畫館富士館の前を徘徊してゐるのを大崎署の特高係員が發見取押へた、最初は僞名して容易に自白しなかつたが手配の寫眞など突き付け取調べた結果遂に觀念して本人なることを自白した

同人は昨年十月頃から市内外を轉々とし最近では日本橋際のガソリンスタンドのガソリンガールをなし最近では齋藤綾子と僞名して同スタンドの管理人となつてゐたものである

なほヨシ子嬢と前後して地下に潛つた元京都市長の令嬢井上禮子(二二)も最近杉並サン自動車會社の車掌となつてゐる年齡二十二歲位の女車掌が同嬢に人相その他が似てゐるので杉並署特高係で取調べの結果これ又本人に間違ひない事判明し十日逮捕したが、同嬢は島田綾子と變名し女車掌をなしてゐたものである、前記兩嬢の檢擧に依つて種々なる人物の登場となり左翼地下運動の情勢も暴露さるべく意外な進展をみる模樣である

警察利用の告訴事件を排擊
取扱上の弊風一掃

貸金取立ての手段として民事々件を強ひて司法事件に結びつけ警察を利用せんとする告訴事件が最近また著しく增加し大連署當局を惱ましてゐる

告訴の受理に對しては親告罪を除くほか、司法警察官が一見して刑事々件として成立せざるものに對しては之が受理を拒否することも出來るが從來の習慣上事件として成立するとせざるとに拘らず一樣に受理してゐるのでこれを利用して告訴亂發の傾向を增長せしめてゐる

警察當局ではこれら不純な動機に基く告訴によつて躍らせられることは法の威信のうへから面白からぬ事であると今後大連署司法係では告訴狀の内容を檢したうへ常識的に事件として成立せざる告訴は受理せぬ方針に決定し、巧妙に警察を利用せんとする者を極力排擊することゝなつた

正義團誓杯式

【新京電話】酒井榮藏氏を盟主とする大滿洲正義團はその後入會申込者殺到し二千名に達し同會の前途益々光明を認むるに至つたが、これら入會者二千名に對する誓杯式を十二日午後二時より西公園に於て酒井主盟出席の下に行はれた

陸軍側被告は十九日判決
西村裁判長が斷罪

【東京十二日發國通】五・一五陸軍被告後藤範映他十名に對する判決言渡しは來る十九日午前十時青山第一師團軍法會議法廷で行はれるに決定、十二日午前十時陸軍省より發表された

去る八月十九日匂坂檢察官より全被告一律に禁錮八年の求刑が行はれたがこれに對し裁斷の重任を負ひたる西村裁判長は近縣の素鵞邨にて想を練つて居たが遂に確乎不動の斷案を得たるもの、如く茲に判決日の決定を見るに至つたものである

判決は素より陸軍獨自の立場よりなされるものではあるがその影響する所多く昭和歷史を鮮血に彩つた大事件の結末を告げる第一聲として今や異常な注目を惹いて居る

海軍側辯論

【横須賀十二日發國通】海軍々法會議は十二日午前九時開廷、古賀中尉以下十名の被告は昨日の秋霜烈日の求刑にも拘らず何事も無かつた如く悠然と控へてゐる、辯論第三陣の塚崎辯護士は

本件は非常時の母胎から生れた犧牲である、他の刑事々件とは全然異つてゐる、被告には一片の私心が無く昨日の論告は立派であつたが豫審調書へ拔き取つたに過ぎず未だ眞髓を衝いてゐない、赤穗義士を引用されたが義士に對する武士の情、切腹は執行猶豫に當る、赤穗義士に對しては當時丁度五・一五事件に對すると同樣特權階級は死刑を國民は無罪を主張した、而も當時の檢察裁判官兒島は敢然と死刑に反對したのである

と檢察官に一矢を酬いた

滿洲國は支那のよい手本になる
親日家メ教授北平へ

多年日本神道の研究に沒頭してゐる親日家のコロンビヤ大學教授メーソン氏は去る三月休養旁々滿蒙視察に來滿中だつたが十二日出帆天津丸で夫人同伴北平に向つた、出發前船中で語る

滯滿數日間に新京にも行つて溥儀執政小磯參謀長等日滿要人多數に面會し種々意見を承つたが特に三角地帶の匪賊も其の終末が近づいて居るし治安の確立は實に目醒ましいものだ、素晴しい建設の途上に在る事は其の土木建築の盛んなことを見れば判る、斯くして着々建設されて行く滿洲國は支那へのよき手本となり日本の正義的行動が理解され滿洲を通じて日支の理解接近が齎らされるのではなからうか 從來日本が餘り内氣な態度だつたに反し事毎に支那人は宣傳を怠らなかつた食事等の際でも日本人は默々として食を攝るが支那人は默つて居ず凡ゆる機會を利用して自己を宣傳してゐる、これは大いに學ぶべきだ、私は北平に二週間そして臺灣へ渡つて東京へ歸る

乃木將軍祭
大連神社で

大連在郷軍人聯合會では十三日が軍神乃木大將の第二十周年に相當するので當日午前七時より大連神社において盛大なる祭典を執行することゝなつたが當日午後七時より常盤小學校において軍神に因んだ講談の夕べを開催する筈で會員は勿論一般市民多數來聽を希望すると

滿洲國承認慶祝記念の日滿陸上大運動會
十五日・大連運動場で

滿洲國官民聯合團體主催、旅順要塞司令部滿鐵並びに在連各新聞社後援の滿洲國承認慶祝記念の第一回日滿合同陸上大運動會は來る十五日の記念日をトして大連運動場に於いて擧行するが參加人員一萬名の大連未曾有の大多數で盛觀を豫想されて居る、尚プログラムは左記の如く決定した

トラック

▲九時四十分　八百米
▲十時十五分　提灯競抄
▲十一時　百米一般
百米選手競走(青年會、商業學校、滿電選手競走)
▲正午　忠靈塔マラソン
▲一時十分　スプーン競走
▲一時五十分　四百米
▲二時三十分　二百米一般
二百米選手競走(青年會、商學堂、滿電)
▲三時三十分　四百米リレー
(1)稅關外交部、青年會、電信電話
(2)國際、瓦斯、滿電、消費組合
(3)海運聯合、海務局、埠頭華工
▲千米リレー　各警察對抗
▲輪週リレー　(各新聞、通信社
稅關各課對抗)
▲瓶釣リレー(稅關外交部、中央銀行、電信電話、青年會)
▲八百米リレー　選手(青年會、商業學堂、滿電)
▲千米リレー　男子(中等學校)

フィールド

▲九時三十分　合同體操(初等學校五千名)
▲十時　ダンス(公學堂女子千名)
▲十時三十五分　高粱波(公學堂男子四百名)
▲十時三十五分　砲丸投
▲十一時三十分　旗行進、初等學校(四千名)
▲零時卅分　大商對大連一中(ラグビー)
▲一時三十分　ダンス(各女學校千五百名)
▲二時騎馬戰　公學堂男子千名
▲二時三十分　滿鐵對大連青年會(籠球戰)
▲三時三十分　走巾跳(選手)
▲四時　體操(男子中等學校二千名)
▲假裝行列　高脚踊

戰跡繼走豫選會
大連代表選手を選拔

旅順市役所並びに關東廳體育研究所共同主催になる恒例の旅順戰蹟リレーレースは來る十月十七日擧行するので大連市役所では十一日午後二時より市役所樓上に林田體協主事、山田、福元、金光のDAC三幹事及び大連、滿日兩新聞社運動部員の參集を乞ひ同レース出場の市代表選手推薦に關する件について種々協議するところがあつたが、選拔方法は大連アスレチック俱樂部に一任することになつたよつて同俱樂部では來る九月二十日左記規定に從ひ豫選會を開催することゝなつた

▲時間　午後四時三十分
▲發着點　大連運動場
▲コース　運動場―二中前―中央試驗所前―紅葉町―派出所前より遊覽道路へ―春日池上―滿俱球場上―乘馬俱樂部前―紅葉町派出所前から更に遊覽道路へ―春日池上―滿俱球場前―乘馬俱樂部前―中央試驗所前―二中前―運動場
▲參加資格　一般市民(但し學生生徒を除く)
▲申込方法　滿體體育係氣付DAC林田又は秋月(電話二〇二一九三番、四九六五番)宛口頭又ははがきで申込のこと(參加料無料)
▲申込締切期日　十八日

通り魔の如く拳銃强盜神出鬼沒
奉天署の警戒網空し

【奉天電話】不眠不休殆ど寢食を忘れて活躍する奉天署の嚴重な警戒網を巧妙に潛り拔けて通り魔の如くに出沒する二人組拳銃强盜が又もや十一日午後九時八幡町十一番地青山商店に黑い着物を纏つて現れ主人店員を脅迫して金十七圓を強奪し賊は拳銃を發射したが幸ひにも命中しなかつた、賊はその中に悠々として姿を晦ましたので急報に接した奉天署では直に非常線を張り犯人嚴探中である、二人組强盜は何れに向ふや奉天警察署では事件の發生と同時に必死の努力を拂つてゐる、なほ賊は隣家の田中キヨ([illegible])が買物に來たので狼狽して拳銃を發射したものである

早朝からの爆破作業に悲鳴
甘井子の懇願を一蹴

去る八月二十日華々しく起工式を擧げた甘井子の滿洲化學工業會社の工業地區はその後建設への一途を目指し着々地慣らし工事、埋立工事等の基礎工事に餘念がないがそのため早朝より岩石爆破用のダイナマイトがドカン〳〵と秋空に轟き亘り、漸く昨今にいたり甘井子居住民は

建設のための爆破であるから文句はいへぬがせめて午前六時前は中止して欲しい

と滿鐵側に懇願するところあつたが、工事當事者としては大體左の理由で突放した

即ち工事は一日も急を要するもので殊に同地の岩石は頗る硬質なもので自然爆破工事が遲延し勝ちであるから出來れば徹宵爆破せんとするもので今更午前六時前を中止なんて事は不可能だ

とこれに對し在住民一同は居住者の迷惑を省みない單に工事本位の態度に對して面白くない感情に燃えてゐる

青島丸船長不懲戒
圖南號の過失

今夏山東高角において招商局所有圖南號と衝突沈沒せしめた大汽長春丸(現在青島丸)船長榎木八郎氏に絡る海事審判はさきに木村理事より戒飭の求刑をみたが十二日午前十時より左の如く岡本委員長より裁決の言渡しがあつた

即ち長春丸船長の執りたる處置は何等咎むべき筋なく本件衝突は圖南號において濃霧航行中長春丸の霧笛信號を其の正面に聞き其の所在を定め得ざるに拘らず海上衝突豫防法第十六條第二項の現實に違反し機關の運轉を止めず且つ濫りに轉舵避讓を試みたる不當舵法に基因するものであるとの理由から不懲戒となつた

迷ひ子警邏船
海底で發見

北大山通海岸に繫いであつた水上署の警邏船もみぢ丸が係署員の留守中十二日の午前九時から十時頃の短い間に何處へ行つたかフイと迷子になつてしまひ、現場に來て吃驚した係署員直に本署に急報すると共に血眼になつて司法係員の應援を得て搜査の結果、同船はどうしたはずみか水中にブク〳〵と沈んでゐることが知れ大騒ぎとなつて引揚作業中である

沈んだ原因は滿鐵小蒸汽みづほ丸が同所を離れる時打つかりもみぢ丸にヒビが入りそのまゝ浸水したもので、一方みづほ丸はまさか沈むとは氣附かず後から聞いて大いに氣の毒がつてゐる

蒸氣噴出し數名重傷
『勝力』の椿事

【吳十一日發國通】吳所屬敷設艦勝力は十三日出動のため機關を調査中、十一日午後五時突如メーンパイプから蒸汽噴出し作業中の田中一等機關兵曹外七名瀕死の重傷を負ひ海軍病院に收容した

生命危篤者　一等機關兵曹田中勇次、二等機關兵曹平原勝次、同米田義晴、一等機關兵曹神戸作一

重傷者　二等機關兵近藤政太郎、三等機關兵曹北島武夫、二等機關兵曹齋藤重一

奧地派遣警官隊

大連署の第二次奧地派遣隊高橋部長以下十三名は來る十三日午前九時發列車で任地義州へ出發するに決定した、また沙河口署奧地派遣警察官隊も十二日午後九時四十五分沙河口驛より出發する

天氣豫報

北西の風晴一時曇り　十三日

滿潮(午前四時二十分　午後四時十五分)
干潮(午前十一時三十分　午後十時四十五分)

各地溫度(十二日午前十一時)

大連	二二	奉天	二三
旅順	二三	新京	二二
營口	二四	新義州	一九

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき一二二圓

善鬼惡鬼（196）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

煩惱餓鬼（一）

尾久の河原に、秋らしい風の吹く夕ぐれであつた。

渡し守の藤助のうちは、もう夕方の舟をあげて了つて、渡し小屋の雨戸がぴつたりしまつてゐる。

其の渡し小屋のまはりに生ひしげる蘆をかきわけて、頬かむりをした男が、そろ〳〵と忍びよつて來た。

それが、小屋の板羽目から中の方をのぞくと、藤助が爐のそばで土瓶の茶を沸かし、藤助の前には十ぐらゐの巡禮の娘が、いぢらしい樣子で食事をしてゐるのが見えた。

「うむ、やつぱりこゝだつた」

頬かむりの男は、大きくうなづいて、再び足をしのばせながら、小屋の表へまはつた。

「爺さん、爺さん」

かけると

「もう渡しは上つたよ」

と爺さんはいつた。

「爺さん、おれだ、一寸あけてくれ」

「おれだけぢや判らねえ、名を名乘れ」

「うるせえなア、おいらの聲が判らないなんて、お前、よつぽどのろまだぞ、傳右衞門だ」

「傳右衞門さんといふのは、どこの傳右衞門さんだよ」

「此のおいぼれ爺め、傳法傳右衞門の聲を忘れちやすむめえ」

「ほゝ、傳右衞門さんでござんすか、まアお入んなさいまし」

藤助があわてゝ、土間へ下りて來た。

間もなく小屋の中へ入つた傳右衞門は、頬かむりをとりながら、そこら中をうろ〳〵見まはした。

「これは〳〵、お見それ申して濟みません。傳法の親分さんでしたか」

藤助は、今でも傳右衞門の事を傳法の親分といふほど、義理堅い老人であつた。

「爺さん、この家へ、女の子が一人まぎれ込みやしないか」

「えい、いゝえ、誰もまゐりません」

「來ねえ筈はねえ。十ぐらゐの巡禮姿で、可愛い娘の子だが」

「十ぐらゐの可愛い娘の子。なるほど、巡禮ならすぐに判りませう、見つかりましたら、すぐにお知らせ申します」

「これ〳〵、爺さん、見えすいたうそをつくもんぢやねえ」

「子どもどころか猫の兒一匹…」

「そ、それがうその皮だ。爺さんお前、天井に耳あり、壁に目ありといふ事を知つてるだらう」

「へイ」

藤助の顔色がさつとかはつた。

「こんな手のひらに乘せて吹とばすやうな小屋の中へ、かくしたつて小娘の一人や二人、疊をたゝいたつて、はじき出して見せるんだが、そこをさうしねえのが、おいらのお慈悲といふもんだ。早く出して了ひなせえ」

強い相手には意氣地もなく、小さくなるくせに、弱い相手には、打つてかはつた意地わるの、強つくばりになるのが傳右衞門のくせであつた。

強もてに尻をまくつて、老人の方へぢり〳〵と進みながら、小屋の中を見まはしてゐる。

「親分さん、全く、爺は知らねえんでございますよ。へイ」

見ず〳〵判り切つたことゝは思つても、隱しかけた事は隱し通して見る氣になつたらしい。

爺は、しよぼ〳〵眼で、あはれみを乞ふやうに傳右衞門を見つめてゐる。

傳右衞門の手がぐいと伸びて、藤助の胸倉をつかんだ。

「やい、爺さん。やさしく云つてゐる中に出しやよし、どうでも強情を張るんなら承知しねえぞ。おれはな、こゝへ入る前に、あれ、あの羽目板の穴から、ちやんと覗いておいたんだ。お前、巡禮の子に飯を食はしてゐたぢやねえか」

つかんだ胸倉をぐい〳〵ゆすぶつた。

キネマと演藝

三萬兩五十三次 日活作品中後篇 日活館上映

野村胡堂原作、清瀬英次郎監督、大河内傳次郎主演の日活時代劇「三萬兩五十三次」江戸明暗篇を第一篇とする續篇で第二篇活殺道中篇、第三篇京洛解決篇で伏見直江の日活退社で時代劇に轉向した伊達里子が女賊陽炎お蓮に扮して初出演してゐる

ストオリイは江戸明暗篇で攘夷派の公卿三相二十七卿の買收金三萬兩を京洛に送るべく江戸を發足した小動平太夫が宰領する呉服屋和泉屋の娘お蝶の嫁入行列の十二棹、また堀田備中守が寄進する佛像十六體と稱する馬場藏人宰領の十六棹の長持行列、そのいづれに三萬兩が秘められてゐるか、この謎をめぐつて、勤王志士の活躍となり、女賊お蓮の暗躍となり、これを守る牛若金五郎と馬場藏人が卍巴となつて東海道に活殺の旅をつゞけ三萬兩の正體がつかめぬまゝに活殺道中篇が終り、京洛解決篇で京洛近くになつて牛若金五郎の轉向により三萬兩の謎は解けて、堀田備中守自らが中仙道を下つた三萬兩の行列を牛若と勤王志士が草津を過ぎて琵琶湖々上に襲つて湖底に沈め馬場藏人は三條大橋で割腹し、牛若とお蓮が結ばれる

この東海道に展開される三萬兩の謎の爭ひが興味の中心で面白くスピーディに展開されてゐる、清瀬監督の手法はたゝみ過ぎる位に中、後篇にスピードをかけて酒井宏のカメラに助けられて興味本位にサスペンスを盛りあげてゐる、

伊達里子のお蓮は伏見直江のやうな凄味がない代りに柔か味のある色氣があつて相當なものである、大河内の主演映畫であるが、大河内第一主義とならず全篇の興味本位に筋を運んだのが成功で、娯樂映畫の佳作品として大衆受けがする作品である（寫眞は大河内と伊達）

うわさ話

九月十八日の記念日を迎へ全滿各地で事變記念映畫を上映すべく滿鐵弘報係に二十數ヶ所から映畫借出の申込みが殺到してゐる▲その中大連では未封切の「護れ熱河」を日活館で上映する▲女浪曲の花形天中軒雲月嬢一行が十三日入港ばいかる丸で來連大觀へ出演する

嵐の孤兒・電々會社

電報料金を繞り解き難い縺れ

切實なる當業者側の叫びと會社側の苦しい立場

滿洲電信電話會社の電報料金率を繞る縺れは近頃難しい問題だが、要するに會社と反對者はそれぞ〻異つた觀念と利害の上に立つてゐるといへやう

◇

先づ觀念において當業者は電報料値上げの苦痛もさることながら今回のやうにさんざ豫想しなかつた値上げを扶討にやられては今後

長級など雲の如く集めて少し大き過ぎたといふ批評もある一方、比較的に儲かる線は通信量の集中してゐる日本側にある、あれやこれや考へ合せると一部値上げをしなければ會社が立行かぬといふ懸念があるに違ひない、これまた經營上の切實な問題であつてなか〱値下げしにくいのかも知れぬ

◇

を伴ふ、またナイト・レター・システム（電線の暇な時送電し翌朝配達して料金を安くする）もゾーン・システムと同様、萬國電信條約に加盟してゐないアメリカだけが行つてなり、日本でも閑送電報と稱して試みたことがあるが徹夜して就業せねばならぬため人員配置上の關係から不成功に終つた、滿洲でも人員配置並にナイト・レター電送量見込においてうまく行くか疑はしいといはれる、それから

▼…字數が　一定數を超ゆる毎に料金を遞減してはといふ素人考へも電報料の單一化原則にもとり事務がおそろしく繁雜になるので問題にならぬらしい

◇

本問題の成行きを一寸豫想してみる、會社當局には目下のところ改正する意思はないやうだ、將來軟化したにしろ會社一箇の一存ではゆかぬ、結局大株主であり監督官廳である日滿兩國政府の意思によつて定まるであらう、そして政府が改正を決意するとすればそれは問題が政治問題化した時なるべく簡單には改正せぬやうな氣がする

◇

最後に今度の問題に當り會社幹部の物腰は低くて

▼…評判が　よい、前田

れるのは甘受してゐる、でなければ進歩はない、民營が官營より事業を發達させるのはこれがためです」としみ〲洩した如きはその現れである、折角會社は需用者の利益を需用者は會社の立場をお互によく察し合つて行きたい

生れるのを思ふとき不安でたまらぬ、茲で一つうんと頑張つて指導精神とかイデオロギーみたやうなものを強調する必要があると感じてゐる、そしてこの氣持には値上げに大して利害關係を有たぬ大衆も感應すべきものがあるのである

▼…幾多の　特權會社が

◇

一方會社としてみれば會社の使命は滿洲における日滿電信電話事業の統制を眼目としてなり、この大局の利益のためには少數の長文電報使用者の多少の犧牲は氣の毒ながら已むを得ぬ、その代り滿洲國人側に大なる好影響を與へる、また當業者の方でも今後滿洲全般に電報の單一化が行はれ安く早く電報を打てるといふことも少しは考へてほしい、而も今後は新線が次々と伸びて奧地を開發し意義ある日滿經濟提攜を促進するが、それは結局當業者の利益を増進すると見てゐる

◇

利害關係からいへば當業者はまのあたり値上げの影響を蒙つてゐるので切實な叫びをあげる、仕事を始めたばかりの會社としても引繼いだ滿洲國側の事業には公共經營だか私人經營だか分らぬといつたものもあり

▼…比較的　に儲からぬ線が多く、それに會社の構へが課一

それはそれとして何とか値上げの緩和策はないかといへば技術的な要素を多分に含む問題だけにこれまた厄介だ

▼…例へば　距離によつて電報料を異にするゾーン・システムはアメリカで五區域に分つて實施してゐるが滿洲では州內、附屬地、滿洲國と行政區域を異にする點に難關があり、假にそれら行政區域に分つても普蘭店、瓦房店間の電報料が普蘭店、大連間のより高くなるので救濟せねばならぬといつた工合で事務上非常な困難

撫順ガソリンの性能を試驗

旅大間における自動車運轉で

十三、四の兩日實施

撫順製油工場では年産一千キロ瓩のガソリンを出してゐるが本年は成績特に良好で約一千五百キロ瓩を製出の見込が立ち、更に製油工場の擴張計畫と共に今後ます〱增產の見込であるため鋭意品質の改善に努めつゝあり、殊に今後滿鐵の自動車營業の擴張はその必要を一層增大することゝなつたので最近の同工場製產のガソリンの性能を實際に試驗し實際の改善資料に供することゝなり、撫順では長距離試運轉が不可能のため鐵道部自動車係と協力旅大間の運轉によつて各種の性能を試驗することに決定、このため十一日朝撫順炭礦から製油工場木莊氏工作課土井氏が來連自動車係から淸水氏が加はり十三、四の兩日に實施することゝなつた、撫順炭礦當局では大體アメリカガソリンには劣らない品質であるとの自信を持つてゐるが相當その結果を注目されてゐる

經濟的進化對策

沿線取引所の解消

重要市場と國幣の關係

（下）―新京にて　日笠芳太郎

ハルビンの取引所は日滿合辨の新組織で北滿一帶の市場として統一的機能を有し、從來チチハル其他にあつた派生的の交易所は悉く廢止された、北滿の所謂穀倉地帶を包有し、松花江の水運と拉濱、海克兩新線の開通とに依る交通の完備した市場として多望の前程を有し、市場の繁榮と共に取引所の機能も強化されるであらう

大連市場の重要性は說くまでもないが問題は滿洲國幣との關係である、中央銀行大連支店開設に當り關東廳は國幣を州內に流通せしめざることを條件として命令した、

貨幣の流通は國境を以て限界とするから準領土である關東州に外國貨幣たる滿洲國幣を流通せしめぬことは理論的には尤も千萬であるが、然らば大藏省が外國紙幣と看做してゐる正金の鈔票が通用してゐるのはどういふ譯か？否鈔票は法貨ではないが關東州內と滿鐵附屬地と我權益線內の通用區域として發行されてゐるので、同じ外國紙幣であるならば滿洲國幣と同一に取扱はれねばならぬ筈だが、さうなつてゐない矛盾の特異性がある、又洋鐵も通用してゐるから支部貨幣が流通してブロック經濟を攪はるゝ滿洲國幣が通用せぬのも變なものだが、問題は關東州の特異性の運用如何に歸結するので鈔票を流通さす建前からは同じ銀貨の滿洲國幣は邪魔になる道理である

◇　◇

故に滿洲國幣を州內に流通せしめることになると鈔票はなくても好いので同じ銀貨の紙幣を鉢合せさす必要はない、併し法貨でなくても兌換の圓銀が有つても無くても今迄の慣勢と正金の信用とを以て州內外を合し二千五百萬圓からの鈔票が通用してゐるのであるから正金はそれだけ運用資金を有してゐる現狀である以上之を廢止することは正金の大損で又日本側の損ともいへる、卽ち日本の權益を放棄だなどといふ議論も出て來るが、事實は兎に角州內と附屬地とを流通圈とする法貨でないものを

日本の都合で廢止したからといつてそれが權益に關する問題でもあるまいし、又全面的の大局論からいへば日滿ブロックの建成のためには既往の權益に變化があらうことも理解されねばならぬ、而して必要の前には鈔票の存在も結局左右何れかに決せられねばならぬ時代が來るであらうことが察せられる、沿線の取引所がなくして大連取引所が南方の重心となる場合錢鈔の外國幣の相場が立たねばならぬ筈だが、それは他の建値を借用するとしても奧地で國幣の取引をするものを大連へ集中してから國幣取引は罷りならぬといふのでは商賣には面倒であらう、故に關東州の特異性は當然滿洲國幣の流通を認めねばならぬ筈で、又日滿ブロックのために必要性がある、其の場合奧地にも事實は鈔票が流通してゐることであるから、交互に

交錯する金票、鈔票、國幣の三者を混絡せしむるが好いか？又は奧地に於ける國幣流通の徹底に依りて同じ銀貨の鈔票をなくするが好いか？、滿洲國が盛大になれば當然後者に落つかねばならぬ筈だが大連取引市場の將來の重要問題として橫たはつてゐる

◇　◇

次に羅津の取引所は開港地として大連同樣の關係になるが、朝鮮總督府を廻つて取引所運動がソロ〱起るであらうことが想像される、其の國幣との關係は大連のやうに鈔票がないから單に鮮銀券との二者關係だけで其の間の相場が立てば問題はない、之を要するに沿線取引所の解消に伴ふ重要市場の問題としては大連の金銀建値が矢張多角的な重要性を有するので尙研究を要することはいふ迄もない（完）

國幣の州內發行は懸案解決機運

關東廳には難色あるも

【新京十一日發國通】滿洲中央銀行の關東州內に於ける國幣發行問題は從來滿洲國政府と關東廳間に於て折衝を重ねて來たが關東廳においては

一、大連中銀支行設置認可に際し國幣發行不許可を條件とすると
一、中銀の關東州內における紙幣發行權を認可すれば日本領土內において外國紙幣の發行流通を容認する結果となり鮮銀及び正金の紙幣發行權を侵害すると共に中銀の進出は州內に地盤を有する正金の事業を壓迫する結果となる

この二點より中銀の州內における國幣發行許可に難色あり拓務省大藏省當局に於ても日滿金融統制上の重大問題として其解決について調査研究中であつたが滿洲國と關東州との金融關係は益々緊密を加へて既に滿洲國關稅も國幣建に改正せられ、從つて稅關に於ける徵稅も國幣となり、滿鐵に於ても滿人貨銀の國幣拂ひを採用して居り、事實上州內に於ける國幣流通範圍の擴大せられるに連れ日滿金融並びに滿洲國、關東州相互間金融の圓滑を期する上からも可及的速かに州內における國幣發行問題の解決を圖るべしとの輿論漸次有力となり、目下滿洲國金融實情調查の爲來滿中の富田大藏省理財局長も同問題の解決に關して諒解を與へた模樣で同局長の歸任により大藏拓務兩省も國幣發行容認に傾くものと觀測せられ、大連中銀支行開設以來の懸案となつてゐた同問題も漸く解決機運に向つた

日滿銀行の聯絡

大藏省岩田事務官派遣

【東京特電十一日發】滿洲國の幣制は銀本位維持と決定したゝめ、貨幣本位改革及鮮銀券鈔票引上問題も當分解消したので大藏省は第二段計畫として日滿銀行關係並に東支聯絡の緊密を計ることゝなり、岩田事務官を派遣して滿洲國が新設する興業銀行と東拓鮮銀との協同作業關係、鮮銀正金の既得權の將來、滿洲國に使用さるべき普通銀行法と我が國の銀行法との連絡關係等につき豫備的交涉を行ふと

日本郵船人事異動

支店長級更迭

日本郵船會社では橫濱支店長死去に伴ふ人事大異動を九月十一日附をもつて東京本店より左の如く發表した

庶務課長　矢吹義夫
豫備を命ず

庶務課副長　和田二郎
庶務課長を命ず

貨物課長　金鞍一榮
橫濱支店長を命ず

上海支店長　寺井久信
貨物課長を命ず

香港支店長　山本武夫
上海支店長を命ず

ホノルル出張所長　渡邊康策
香港支店長を命ず

貨物課副長　蘆野一正
ホノルル出張所長を命ず

橫濱支店副長　木村義
橫濱支店長代理を解く

藤井遞信局長を訪問陳情す

次いで林滿鐵總裁を訪問

商議の引下運動

電報料引上に對する大連商工會議所の陳情運動は前日に引續き十一日も續行された、高田、瓜谷、築島正副會頭並に機內實行委員長は午前九時商工會議所に集合直に遞信局に藤井遞信局長を訪ひ聲明書及陳情書を提出し監督官廳として料金引下命方を陳情引續き滿鐵に向ひ林總裁と會見同樣聲明書及陳情文を提出し引下運動援助方を依賴した、なほ一行は十三日午前七時發飛機で新京に向ひ日滿兩國要路を訪ひ陳情する筈である

海運聯合會

商議に合流

滿洲電信電話會社の電報料金引上に對し大連海運聯合會では既報の如く臨時總會を開催種々對策協議の結果、大連商工會議所の運動に合流するに決し、十日午後川村聯合會長名を以て高田會頭宛文書を以て海運界が多年の苦境に沈淪しその影響を蒙る大きく就中內地との間の船引合は電報のみによつて行つてゐる仲介業者にとつては深刻なる打擊を與へつゝある事情を述べ會議所が合理的引下げにつき善處方を激勵するところがあつた

滿洲國側より松島實業部農鑛司長、特務部より岸、菱沼兩囑託、滿鐵より十河、山西兩理事、奧村經調第二部主查、佐藤紳調委員、市中よりは油房聯合會、重要物產組合等の各代表者參列する筈で議題は左のごとくである

一、大豆の栽培その他農業關係の對策
一、特產の販路關係の對策
一、大豆製油工業並びに加工利用方面對策
一、特產取引改善に關する對策
一、特產物輸送保管に對する對策
一、特產關係方面の稅制を目的とする特產協會設置に關する件

特產問題懇談會

本日午後四時開催

最近の世界各國におけるブロック經濟化は滿洲特產の前途に一抹の不安を與へてゐるが殊にドイツの豆粕關稅値上げはその先驅として注目されてゐる、滿洲は農業國であつて特產物の輸出を以て生命としこれによつて輸入貿易が行はれてゐるので特產物の輸出不振は全滿洲の經濟機構に甚大な惡影響を與ふる處あり、これがため日滿關係當局は對策に腐心してゐるが具體的方策を確立するため十二日午後四時より大連ヤマトホテルに特產問題に關する懇談會を催すことになつた、當日の出席者は

豫納金の廢止で戎克貿易の躍進

ロシヤ町波止場活況

從來ロシヤ町波止場は戎克貿易港として殷賑を極めつゝあつたところ昨年九月二十五日滿洲國の關稅政策による對支再輸出貨物に對する豫納金制度が實施されて以來、著るしく戎克貿易が阻害され火の消えた如くさびれ果てたため、各方面よりこの豫納金制度を一日も早く撤廢せんことを要望されつゝあつたが、滿洲國は密輸出船監視機關の完備の故を以て去る八月十八日豫納金制度を廢止した、これがため約十ケ月餘の長きに亘つて不振を極めてゐた戎克貿易は以前にも增して活氣を呈し、十八日を一轉機として戎克の出入は一日七、八十を算するに至り、ロシヤ町波止場は戎克貿易港たる本來の使命に還元してゐる、卽ち八月中における豫納金制度撤廢前後の戎克出入數を比較すれば左の如く二倍近くの發展振りである

入港船

廢止前（自一日至十七日）（十七日間）二九八隻
廢止後（自十八日至卅一日）（十四日間）四四一隻
合計　七三九隻

出航船

廢止前（自一日至十七日）（十七日間）三四六隻
廢止後（自十八日至卅一日）（十四日間）四七五隻
合計　八二一隻

右表の示す如く多數戎克の出入港に伴ひ對支輸出貿易は旺盛となり盛んに山東沿岸との間に取引が交されてゐるがその主なる砂糖、人造絹糸の表をあぐれば左の如くである

砂糖　廢止前（自一日至十七日）七、四二六俵六七、九四二圓▲廢止後（自十八日至三十一日）三三、四三三俵二七七、七〇八圓▲合計四〇、八六九俵三四一六五〇圓

人造絹糸　▲廢止前（自一日至十七日）一二四包一、五四八圓▲廢止後（自十八日至三十一日）五、〇七七包六一、二五八圓▲合計五、二〇一包六三八〇六圓

輸組聯合會

理事會を開催

滿洲輸入組合聯合會では十二日午前九時半より大連輸入組合會議室に於いて理事協議會を開催、霍田理事長代理より低利資金問題、滿洲見本市の經過報告あり、低資融通に關する諸種の手續につき互に事務的協議を遂げるところあつた、尙ほ十三日も續行される筈である

物價市況

木材昂騰歩調

木材は樺太材が伐採量制限の方針を取つて居る爲めと、最近パルプが人絹製造の原料に使用される分量愈々多きを加へて來た爲めチリ高歩調を辿り、白松引材、板材共

甘塵

◇…日滿貿易の急激な發展に伴ひ中小商人の直接取引が增加したので滿商側でも輸入機關の整備を必要とされ組合組織が計畫されてゐる。

◇…チチハルでは既に滿商のみの輸入組合が設立され活動を開始したが、奉天及び熱河省でも組合組織に關する具體案作りかゝつてゐる。

◇…滿洲人に對する日本品の浸透は日滿貿易發展に寄與するところ大なるものがあらう、しかしながら一面現在では滿商の手を通じて行はれてゐるだけに滿商側輸入組合の組織は日本內地の輸入組合と對立し邦商を脅かす懸念も少くないので、これが統制については相當考慮すべきであらう。

に前月に比し約一割方の高唱へ、また引材は尺八錢五厘、板材は坪當り四分もの一圓十八錢見當であ、紅松の如きは二割方の昂騰で才當り並物十七錢、小節物二十四錢、無節物三十錢見當であつて先行益々昂騰歩調を辿るものと見られて居る

市況（十二日）

特產

大豆強含み

買氣ありて

今期の定期は大豆は銀高にしたが後買氣ありて結局強保合で豆粕、豆油は南支筋買ひ調を辿り高粱は奧地筋買ひ合を呈した

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

市場電報（十二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　一八片八分一
同　先物　一八片四分一
紐育銀塊　三七仙〇分〇
孟買銀塊三二留比一六分三
スチール　三四弗〇分〇
アナコンダ　一七弗四分三
英米爲替　四弗六五仙八分五
米日爲替　三六弗五〇仙
米日爲替　三九弗三五仙

神戸日米

第一回　三六弗八分三
第二回　三六弗八分三
第三回　三六弗八分三

棉花

●米棉

現物　九仙〇五
十月　八仙八八
十二月　九仙〇九
一月　九仙一八
三月　九仙二三
五月　九仙三〇
七月　九仙三六

豆

定期喰合高（十二日）

出來高　一車
包米　出來不來
豆粕生產高（十一日）一三、〇〇〇枚

	出來高	前日對比
大豆	三一二五車	△五二車
高粱	九一一車	△六車
豆粕	四〇二千枚	△七千枚
豆油	七五五百箱	△五百箱

錢鈔

材料區々乍ら鈔票強保合

株式

內地株冴えず當市弱保合

商品

麻袋軟弱綿糸保合

大阪株式
東京株式
大阪期米
神戸期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
橫濱生糸
印度麻袋

手形交換高（十二日）

上海爲替情報

爲替相場

鮮銀

奧地相場

錢鈔

特產

各地特產發送高

大連埠頭到着高

（昭和三年十二月十五日第三種郵便物認可）

（朝夕刊共十二頁）
印刷人　李村武盛
發行所　大連市東公園町　滿洲日報社

北鐵讓渡交涉

蘇聯遷延策露骨　また停頓の兆あり

野心滿々の極東政策　即時打切論擡頭

【東京十二日發國通】北鐵讓渡交涉は十三日より第五次私的會商再開されるものと觀られて居たが此の程大橋滿洲國代表、カズロフスキー蘇聯代表の間に非公式懇談を重ねた結果、交涉進行方法に關し意見の相違あり急速に交涉再開の見込なき事明かとなつた、尚今日に於ける兩國の主張は

滿洲國側

一、滿洲國提案の一ルーブル二十五錢替五千萬圓を蘇聯側が原則として承認する事は絕對的必要である
二、但し附帶條件として赤系露人從業員の解雇手當（二千萬圓以上）に就き充分考慮する

ソ聯邦側

一、換算率は重大問題故急速解決は困難
二、解決容易な附帶條件より審議したい

右の如く滿洲國側が基本問題を一擧に解決を求むるに對しソ聯側は附帶條件の解決を主張して居るのはソ聯一流の遷延策として日滿當局では交涉切上げを說く者もある卽ちソ聯の遷延策を執る底意は一、滿洲國が北鐵交涉につき强硬なのは表面のみの恫喝に過ぎず一、北鐵交涉解決後日本は更に樺太石油、北洋漁業交涉を提起し來るに相違なき故今北鐵交涉で讓步して弱味を見せるは不利である一、ソ聯は西方諸國とは不可侵條約を締結し何等不安なく全力を東方に注ぎ得る立場にあり、之に對し、日本は一九三六年の海軍條約問題を控へ國論動搖して居るから遷延策を執り日本を屈服せしむるに如かずといふにあるもの〻如く我當局では此際斷乎たる態度で滿洲國と共に交涉卽時打切り獨自の對蘇聯政策を執るべしとの硬論漸次擡頭しつ〻ある

北支全權掌握を暗示

黃郛、有吉公使會見內容

【上海特電十二日發】九日行はれた有吉公使と黃郛氏との會見內容は極秘に附されてゐるが確聞するところによれば廬山會議に於て北支時局收拾は原則として黃郛に一任されその財政立直しに對する中央よりの援助を確約されしこと北支對日外交は全權を黃郛に附與されしことなどを述べた模樣である

經濟委員會　組織法

汪、宋、孫を常務委員に

【上海特電十一日發】廬山會議の重要決定事項たる全國經濟委員會組織法は十三日の中央政治會議を經て公布さる〻であらうが、委員會は汪精衛、宋子文、孫科三常務委員の外政府の各部長を委員とし鐵道、航運、電氣、鑛山等を統轄して各種基本工業の國有化を計るべく、委員長は宋氏就任して萬事委員會において蔣の如き獨裁的地步を確立しよう

野望を見拔き

新疆密約を取消す　支那赤化防止に躍起

【上海特電十二日發】羅文幹は新疆省において頗慶憲の來着を待ち蘇支不可侵條約、通商協定を遂げる方針のところ最近金樹仁とソ聯との密約判明しソ聯はこの地を根據に共產軍の地盤廣西省とを連結する支那橫斷の大動脈を建設する計畫あるを知り大に狼狽し近く交涉を開始前記の密約取消を宣言すると共に赤化防止について保障を確保すると

舊東北軍と中央政府

軋轢漸く激化

【東京十二日發國通】陸軍省に達した情報に依れば舊東北軍と支那政府との軋轢は最近益々激化し殊に于學忠と蔣介石との會見に於て于學忠は張學良の歸國問題を主張した結果、其の反對論者が蔣介石自身である事を察知するに及んで蔣介石に對する東北將領の反感は愈々熾烈を加へ舊東北軍閥と南京政府との對立狀態は顯著なる事實となり最近北平公安局長更迭問題を繞り爆發する形勢を呈し、此の間南京政府の黃紹雄が暗中飛躍をなす等北支の事態は容易ならぬ危機を包藏し居る事を暴露し來つた

軍擴時代

【上】米國海軍の誇り「レキシントン」號の威容です、百數十臺の飛行機を搭載して移動する此の「海上飛行場」こそ國際政局不安の時代と云はれる現代に於て有力なる支柱であらう

× ×

【下】プリマース港に於ける英國海軍驅逐艦よりの魚形水雷發射演習です、實戰ともなればこれが海上に無限の暴力を振ふ譯です

シムラが決裂せば　日英協議會ノンセンス

我綿業代表直に引揚げ

【ロンドン十一日發國通】我綿業代表一行はロンドン到着以來門野氏松平大使等から英國當業者の意向等を聽取し今來週中に開かるべきランカシヤ綿業代表との第一次豫備會商に對する準備に忙殺されてゐるが一行の意見としては日英會商は結局シムラ會商の成功、不成功如何で決するので若しシムラ會商が失敗すれば日英協議會は意義をなさぬのだからその場合はロンドンで更に會商を開かず直に引揚げを決行する豫定だ

綿業代表

大車輪の活動

【ロンドン十一日發國通】日本綿業代表一行は暑休シーズンにも拘らず大車輪の活動を續け商務省及び海外貿易局の援助を得てマンチエスター綿業專門家との豫備商議プログラムを作るに忙殺されてゐるが準備も大いに進捗したので門野顧問は今週中に印度のシムラに向け出發する豫定を樹て英國での經驗を基礎に印度に於て日本代表を援助することになつた

滿洲は健全な子　日本は"代母"だ

ロンドンタイムス論調

【ロンドン十一日發國通】聯盟總會が四十二對一の壓倒的多數を以て滿洲國不承認の決議を採擇したにも拘らず滿洲國は一路健全な發展の過程を辿りつ〻あるが歐洲諸國の輿論も漸く滿洲國存立の嚴然たる事實を認めるに至つたもの〻如く英國輿論の動向を支配すると稱される新聞界の最高權威タイムス紙は十一日の朝刊から特派員の滿洲國に關する連載通信掲載を開始し滿洲國に於ける治安の恢復通貨制度の確立に絕大な讚辭を呈してゐる右通信の要旨に曰く

新興滿洲國は丈夫な幼兒であり日本は申分のない代母だ、此の代母は飽迄愛兒を可愛がるが而も嚴格で徒らにあまやかす樣なことはしない過去十八ケ月間に於ける滿洲國財政の急速な發達殊に通貨の安定だけでも測り知れぬ恵澤だ併し日本人民が島國根性を發揮してゐる以上日滿支三國の關係が將來密接になるか否かは疑問だ二年前に於ける日本の行動に就いて今更その是非を論じて見ても極東の現狀並に將來に對しては何等關係がない何れにせよ最も適當な表現を用ふれば滿洲は今や「懸命なる開發」の過程を辿りつ〻あり聽て滿洲國三千萬の民衆はこれにより大いに裨益するだらう

舊官銀號

債權執行辦法

參議府諮詢を經公布

【新京電話】舊官銀號の債權執行辦法は九月十三日參議府の諮詢を經て公布せられるはずである

第一條　本法に舊行號と稱するは滿洲中央銀行組織辦法第六條の東三省官銀號、邊業銀行、吉林永衡官銀錢號及び黑龍江官銀號をいふ

第二條　大同元年度三月一日以前に發したる舊行號の債權に關して同日以前に行政機關の命令に基いてなしたる執行にして左記各項の總ての條件に適合するものは同日以後に於てもこれを有効とす

一、大同元年度三月一日以前に既にその執行を開始し本法執行前にその執行を終了したること
二、大同元年三月一日に於てその執行に關し訴訟繫屬し居らざりしこと若し訴訟繫屬し居りたる時はその後該訴訟が取下げられたること
三、本法執行前その執行を無効とする旨の裁判確定し居らざること
四、大同元年三月一日に於て債務者に關して主管官署の認可したる整理手續中にあらざりしこと

第三條　大同元年三月一日以前の舊行號が取得したる抵當權及びその他不動產物權はいまだ登記せざるも本法執行後一年以內に限り尙は第三者に對抗することを得

附則　本法は公布の日よりこれを施行す

荒木陸相

後藤農相と重要協議

【東京十二日發國通】閣議散會後荒木陸相は後藤農相と會見國策樹立問題に就き重要協議をなした

滿洲事變費

略々同額

【東京十二日發國通】陸軍では大藏省に提出すべき明年度滿洲事件費に就いては今後の滿洲派遣部隊を常駐制にすべきか交代制にすべきかの根本方針に就いて參謀本部と陸軍省の間に容易に意見の一致を見なかつたが十一日一部內地師團編成を改正して交代制を採ることに內定した、依つて右に基いて陸軍省では豫算の計算中であるが本年度と大體同額の一億六千萬圓（本年度は事件費一億四千五百萬圓並に豫備金二千萬圓）を要求することになり本日中に大藏省に提出の筈である

遠藤總務廳長

【奉天電話】國務院總務廳長遠藤柳作氏は井上司令官、高野憲兵隊司令官、于芷山將軍、金井、宇佐美省長、その他日滿官民の見送りを各廳長その他日滿官民の見送りをうけて大連に向つた

來年度滿鐵事業費豫算

あまり增加は出來ぬ

營業利益、本年度と大差なし

滿鐵の昭和九年度豫算中事業費豫算は全部出揃はぬながら大體目鼻がつき要求豫算五千萬圓を超過することが明かとなつたがこれに對應する營業收支豫算は目下各部で作成中で九月中には經理部に提出される筈である、しかして近年の滿鐵の經理體系は營業益金をもつて社內事業資金に

充當し

鐵道建設および新設會社への投資は增資々金をもつてしてゐるので必然的に明年度新規事業は營業收支豫算によつて支配されるわけでどの程度の益金が計上されるか興味をもつて見られてゐる、しかして滿鐵の營業收入中最大の項目は鐵道と石炭でこの兩者の好不況によつて全體の成績が決定されるが

第一に昨年度の鐵道收入は拉濱線の開通や羅津の一部營業等により相當量の特產の北鮮溢出が豫想され又現在杜絕してゐるポグラ國境へも多少は流出するものと豫期されるので本八年度に比して相當の收入減を覺悟せねばならぬ狀況にある、八年度の

鐵道收入は

一億一千萬圓見當だから前記收入減を五六百萬圓と見ると一億四五百萬圓の鐵道收入が計上される模樣である、第二に石炭收入は八年度より好況期に入つたもの〻同年度は前年度の契約物が約半分を占めてゐる關係上賣炭收入は左程增加してゐないが九年度は地賣を除いては全部値上げ後の契約だから著しく增收すべくその金額は四五百萬圓に達する見込みである、換言すれば鐵道の減收を石炭でカバーしたこととき恰好となり差引增減がなからう

他の項目に

入る別途金額の消滅なども意味しあまり開きはない
二、旅館、港灣は相當收入增が見越されてゐる
三、地方、總務とも事業擴張に伴ふ支出增が豫期される
四、利息は支出の增加は必至であるが國鐵よりの利子收入がどの程度まで現實に入つて來るかによつて大なる開きが生じて來るのでこの項目は九年度營業豫算中のダークホースである

卽ち九年度營業收支豫算は八年度に比し收入增や支出減を見る項目もあるが他面收入減や支出增を見るものがあるので彼此相殺して結局營業利益は八年度と大差なしとは經理關係者の大摑みの豫想である、しかして八年度の營業利益は豫算面においては二千七百萬圓となつて居り

實算は

目下進行中だから不明だが、鐵道收入が意外の好調を見せ一億五六百萬圓若しくはそれ以上の收入を見るのではないかと豫想されるので純益も從つて三千萬圓を突破するものと見られてゐる、故に九年度純益が八年度實績並みとすれば九年度の事業費も八年度豫算よりは增加し得るわけであるがその餘裕は決して想像される程大きなものでなく從つて事業費に廻し得る額もその限度となり五千萬圓の要求事業費も當然半分以下に削除されるものと信ぜられてゐる

新定員

所屬箇所別

滿鐵が十二日の重役會議で決定した新定員を所屬箇所別に示せば左の如くで現在の暫行定員に比し計二千二百九十四名の增員となつてゐる

所屬	月俸者	雇員
總務部	二八〇	九三
計畫部	一七八	七四
經理部	六九	三一
鐵道部	三一五六	三〇一二
地方部	一九九二	三九〇
商事部	二四九	一五四
建設局	七〇七	六二八
東京支社	五〇	一五
哈爾濱事務所	四七	一四
上海事務所	七	二
撫順炭礦	五一九	六三四
經濟調查會	八八	一四
鐵路總局	三一八	一一八
計	七六六〇	五一七九

黑河上流

蘇聯軍隊鐵條網を架設

【チ、ハル十二日發國通】本日某所着電によればアムール河沿岸黑河上流十邦里法別拉屯の對岸附近より黑河下流十三邦里の璦琿縣對岸附近一帶において蘇聯軍隊は强力なる鐵條網を架設し步哨を置き嚴重に警戒し農夫と雖も該地附近[illegible]

松方赤油

第三船輸入手配

松方氏の露油は去る二日の入港で二萬トンを輸入し年內の輸入は三萬トンとなり、その第三船につき松方氏は駐日ソ聯代表部と折衝中のところタンク設備の都合上右第三船の萬トンを積載して來る黑海のツーアプセを出帆中旬中日本着とするか或は末積出しの十二月初旬[illegible]や、この双方の何れかに手配するやう通商部は[illegible]電請した、なほ來年度は[illegible]乃至六萬トン輸入を目標通商部は第三船から第[illegible]プランを作成中である

近く地方配給

松方氏鶴見タンク敷地の設については鐵道省に[illegible]急の間に合はぬため京[illegible]長野、宮城、福島、北[illegible]地方への配給はドラム[illegible]る手配中で現在ドラム[illegible]之が積込み設備を急いで[illegible]何分にも去る八月二十[illegible]內の配給を始めて六社[illegible]大センセーションを捲き[illegible]も一躍にガロン十錢方の[illegible]なつたため此の動搖は[illegible]及し地方露油取扱業者は[illegible]事務所に詰めかけ至急[illegible]するので公平を期する[illegible]十日頃一齊に配給する[illegible]

キューバへ日本商品增加

【東京特電十一日發】革命のキューバ國に對する日本商品の進出近年增加し、[illegible]その全市場を獨占して[illegible]關稅問題の喧ましい折[illegible]排米の岐路に立つこの[illegible]業注目さる

閣議決定事項

【東京十二日發國通】閣議決定事項左の如し
一、工業用アルコール[illegible]精含有飲料戾稅法施行[illegible]正の件
一、關東廳及滿鐵附屬地[illegible]管理令制定の件
一、航空事業調查委員會[illegible]
一、人事
依願免本官　休職社會局部長[illegible]

宣傳ポスター當選

【新京電話】豫て募集中の東亞產業協會の宣傳ポスター當選者は十二日左の如く發表された
一等（五百圓）京城中[illegible]等（三百圓）東京淺枝[illegible]（百圓）京城清田重哲、[illegible]文吉、佳作五名

遠藤隆次氏へ理學博士

滿鐵[illegible]所[illegible]次氏[illegible]母校東北帝大に提出して[illegible]が通過したため今回理學[illegible]位を授與されたが氏は[illegible]る地質學の權威者であ[illegible]

滿鐵辭令（十二日）

計畫部業務課庶務[illegible]　事務員[illegible]
計畫部勤務を命す
計畫部業務課經理[illegible]
地方部庶務課事務[illegible]　事務員[illegible]
庶務係主任を命す
（十二日附）
計畫部業務課經理係主任[illegible]
總務部庶務課事務[illegible]
秘書役心得を命す

社說

被告の純情と檢察官の護法
法廷の美觀 忠誠と忠誠

過去一年有餘に亘つて國民注視の一焦點となれる五・一五事件は、曩きに陸軍側被告に對する論告を見、更に本月十一日の橫須賀軍法會議法廷に於て、山本檢察官の大論告を見るに至つた。所要時間二時間半。事件の動機、發生の原因に就いて解剖批判し、軍人と政治との關係、暴力行爲の絕對排斥、國法擁護など、司法の要務に從事する者の着點を纏述し、最後の法律的斷案を下したる處、如何にその嚴正沈毅なる主張に留意したるかを推想するに足る。

◇

山本檢察官の論旨に就いては世間固より賛否の意見があるであらう。而も檢察官が國法の精神を重んじ、聖訓の御趣旨に準據して、敢然肺腑を吐露した意氣態度は、何人もが承認せざるを得ない所である。五・一五事件に依つて、國民は我が國近時の政治界、社會相に對する公憤の、如何に深刻に人心を支配して居るかを見た。同時にこの事件に對して國法の命ずる批判の如何に嚴正なるべきかをも知らしめられた。問題は事件その者の適否善惡でなく、法の精神如何にある。この意味において山本檢察官の論告は、事件に適はしい堂々たる大文字だ。

◇

五・一五事件の由つて來つた政治的、社會的原因に就いては心ある國民は均しく夙に被告と同樣の公憤を懷いて居た。隨つて各被告に對しても、その裏情一點の私心なく、直情徑行、自ら信ずる所を敢行した經過に就いて、飽まで之を諒とし、且つ敬服してゐる。此の行爲が種々の意義に於て、全國民の愛國心を刺戟し、腐敗せる政界の空氣に一大衝動を與へた點より見て彼等は固より正義の志士である英名を百歲の後に謳はるべき無形の感化力を有する。併し檢察官の說述したやうに、彼等が國家の現狀を直ちに滅亡的危機にあるものとし、之が防止は直接行動に依る外なしと斷じたるは早計だと云ふのには亦その理由がある。

◇

青年氣鋭の士が、紛々たる因緣に捉はれざる直情徑行の尊ぶべきものはあるが、而もそれを以て國狀の全貌と認めるのは、未だ常識の准さざる所である。要するに政界の一部に、それが社會全般に瀰漫するに於ては遂に國礎を蝕むであらう積弊あるは事實だ。而してこの積弊の存在を憤り、奮然としてこれが一掃を念うた忠誠の念は諒とすべきだ。併しながら國家の法規は神聖である。殊に國法精神の源泉たる聖旨に照らして背反ある時、動機が忠誠にあるが爲に行動の常軌を逸したのを許さるべきでない。檢察官の論法は、その點を強調し、國民の常識と相一致する。

◇

されば吾人は五・一五事件に於て、純乎として國を愛する民族精神の發露を見た。この精神は動もすれば物質文明に醉ふ者に忘られ勝だ。就中將來の日本を背負つて立つべき青年者が、滔々として浮華輕佻の風を喜び唯だ一身の安易を是れ求むるが如きは、直行邁往して世道人心の覺醒をはかつた此の事件の被告に對し、深く愧づべき綱弱である。義務を重んじ、責任を尊び各々その從事する所に忠なる人物は、政治界といはず、經濟界といはず、通じて社會に要求せらるゝ所である。換言すれば五・一五事件の被告が示した犧牲心を、層一層常識的に發揮する者の輩出は、國家の各方面に望ましきことだ。

◇

吾人は忠誠純情の志士たるこの被告に對して、更にこれに對して忠實護法の國士たるこの檢察官に見る。實にこの法廷は正義日本の縮圖である。この感は、曩に陸軍側の論告の時にも、同樣に吾人の抱いた所である。被告と檢察官、兩々相俟ちて、日本未だ亡びずの感を深くせざるを得ない。若し夫れ刑の量定に關しては、更に各辯護人の議論ある可く、判士の職權に由る判定によりて決定すべきものであつて、檢察官の求刑が當を得たるものなりや否やは自ら別問題である。

特產振興の大評定
滿鐵經調、大豆工業會主催 きのふ大連ヤマトホテル

滿鐵經濟調查會および大豆工業會主催の特產振興に關する懇談會は十二日午後四時より大連ヤマトホテルに開かれた。參列者は新京より來會した滿洲國實業部總務司長高橋康順、同農鑛司長松島鑑、關東軍特務部宮澤惟勇、岸良一の四氏をはじめ滿鐵よりは十河理事、中西地方部長、黑野商工課長、安村、中島、吉村三商工課員、香村農務課長、世良畜產役、栗原中央試驗所長、佐藤正典博士、田所經調副委員長、中島第四部主查、佐藤委員、高森調查員、伊藤第三部主查、山口鐵道部營業課長、早川混保係主任、小林貨物係主任、中富埠頭營業長、小森倉庫係市中及び關東廳よりは▲三井物產、小宮鍵夫、山地通逸▲三泰油房、廣瀨金藏▲三菱商事臼井經倫、前島純夫▲三菱油房、吉田吉次▲日清油房、外山益信、小川政之助▲取引所信託、田村半三▲錢鈔、古澤丈作▲瓜谷商店、瓜谷長造▲取引所小林和介▲大連油脂工業、保田文雄▲油房聯合會、西村光之▲取引重要物產組合、照井長次郞▲取引人組合、萩原哲藏▲滿洲文化協會、具滿譯書▲關東廳商工課井上正一▲大豆工業研究會井手榮▲關東廳商工課長、田中毅の諸氏で特產關係の日滿官民有力者を網羅した大會議であつた。定刻十河經調委員長の開會辭について古澤丈作氏を座長に推して議事を進め七時過ぎ夕食を共にし更に懇談を續けたが當日の議題は左のごとく各方面にわたり特產全般に亘つて熱心な討議が行はれた

一、滿洲大豆の生產統制
1、滿洲大豆の栽培其他農業關係對策
2、改良增殖に關する獎勵

二、特產の販路關係對策
1、大豆の歐米南支その他市場における現況と將來
2、豆粕及豆油の販路關係對策
3、本年度新豆に對する販路關係見込と對策

三、大豆製油工業並に加工利用對策
1、既存並に新規油房工業に對する處置
2、地域的に見たる油房工業
3、油脂工業に關する對策
4、製油並に加工利用に關する試驗研究の過去と將來の對策

四、特產取引改善に關する對策
1、配給機關としての糧棧仔細の適否並にその機構の改善
2、農民金融組合並に倉庫制度の發達による取引改善案
3、特產物取引の融資を目的とする金融機關の設置
4、取引所問題
5、現行檢查制度の改善策
6、關稅並に租稅問題

五、特產物輸送保管に關する對策
1、遠距離運賃遞減制の採用その他運賃問題
2、撒保管および撒積輸送

六、特產關係方面の統制を目的とする中心機關（特產協會）の設置（寫眞は會場にて）

日滿實業協會
廿日東京で協議會開催

【東京特電十二日發】日滿實業協會は日本商工會議所百十と滿洲商工團體百を合せて十月初め設立されることゝなり、二十日東京に設立に關する協議會を開くがこの會の事業としては
一、滿洲市場調查
二、產業開發に關する調查
三、商事調停の斡旋
等で參加團體分擔金年約五十萬圓、會長結城豐太郞氏、本部東京會議所、支部大連會議所の豫定である

不備仕切書 不受理
通關促進の爲

仕切書の不備から依然として大連稅關の通關手續が遲延し、かくては日滿貿易の進展上面白からぬ支障を來すので、これを根本的に是正すべく十一日午後四時から埠頭事務所會議室に於て滿鐵側、稅關側、國際運輸より各關係者參集し最後的の協議を行つたことは既報の如くである、しかして通關遲延の根本原因は言ふ迄もなく仕切書の不備にあることは歷然たるものがあるからこの際、仕切書の不備なるものは稅關當局に於て受理せざることゝし、これを十月一日より實施されたき旨滿鐵並に國際側より要求があつたが、稅關當局としても大體その方針を採用することになり、殊に船車連絡貨物にあつては終始滿鐵扱ひによるものであるから、滿鐵側は頗る強硬に十月一日より仕切書不備のものに限り受理せざることゝなつた、但し連絡貨物以外のものにあつては從來の關係もあり徐々にその手段が採られる筈である、通關を迅速圓滑ならしむるためには滿鐵の多大な犧牲、稅關當局の支援、通關業者の努力及荷主の注意とが渾然一致するを緊要とするので、先づ國際運輸側では內地の荷主及び運送業者に對して仕切書の完備を慫慂するは勿論、不備のものは受理せぬことになる旨を紹介することになつた

福本稅關長談

通關手續の遲延が一つに稅關吏の不慣にあるかの如く言はれるが、最大原因は云ふ迄もなく仕切書の不完全にあることは明かである、從つて仕切書の不備なるものは來る十月一日から受理せぬことにされたしとの希望があつたが、從來稅關としては多少大目にみてゐた關係もあり今急激に苛酷な扱ひをしては困るだらうと思ふので大體そういふ方針を採ることゝして徐々に行ひたいと思つてゐる、但し船車連絡貨物は仕切書不備なものに限り滿鐵側で一切受付けぬことゝし、十月一日から實施するとの事だから一般貨物に對しては十一月乃至十二月から實施したいと思ふ

農產物收穫豫想
國務院情報處發表

【新京電話】國務院情報處發表第二回滿洲農產物收穫豫想概要左の通り

夏至以後概ね順調であつた爲め各作物は作況好轉し第一回作況に勝るものと見られる、卽ち總產物總收穫高は一千八百六十二萬八千二百七十噸にして前年に比し二割一步卽ち三百二十六萬五千五百五十噸の增加前々年の一千八百四十五萬二千噸に比し一步の增加である、大豆の總收穫高五百二十一萬六千噸と豫想され前年に比し二割二分の增加となり高粱は四百十九萬噸にして前年に比し一割二分の增收を豫想される、南滿地方の作況概要作付面積步合を前年を百とする作付面積步合を地方別に見れば奉天以南地方九九、奉山線一〇一、開原一〇二、瀋海線九一、長公地方一〇一、四洮線一〇二、吉長線一〇三、間島一〇二、平均一〇一

これを作物別に見れば大豆一〇二、その他豆類九七、高粱九八、粟一〇三、唐粱九七、小麥一〇五、水稻一一七、陸稻九八、雜穀一〇一、平均一〇一

各作物共平年作若くはそれ以上の作況を示してゐる、而して奧地の治安は未だ完全なるを得ず地方によつては農民避難して不在の個所もあり又管理十分ならざるものも少からざるものあり鐵道沿線各地に見受ける如く稀有の豐作も全般的には幾分減殺されるものと見られる、北滿地方作況概要作付面積步合前年一〇〇とする作付面積步合は地方別に見れば

北鐵南部線地方九七、ハルビン附近九四、北鐵東部線地方九五、松花江下流一〇三、呼海線一〇〇、北鐵西部線地方九二、齊克線九七、北滿その他九六、平均九七

これを作付別に見る時は大豆九二、その他穀物一一九、高粱九三、粟一〇六、唐粱一二一、小麥八七、水稻一一〇、陸稻九三、雜穀一〇四、平均九七

作柄步合は夏至以後現在に至る北滿一帶の氣象は概して不順の嫌みあつたが秋季收穫作物の發熟期に當り稍好轉し各作物とも作況順調を得た、唯鐵道沿線乃至主要部落を離るゝに從つて詳細は充分でないが收穫上に多少影響あるものと豫想されるも今後秋冷の早來によつて正常なる天候狀態を持續し十分發熟の機會を得れば大體において平年作に近き見込みで作柄は九九を示して居ることの中水稻は最もよく陸稻小麥これに次ぐ狀態である

低資貸付
都市金融組合

在滿都市金融組合の低資貸付は開始以來既に二ケ月を經過したが、低資貸付に伴ふ組合員の增加、出資口數の低下、貸付金利引下は組合業況に如何に反映してゐるか—滿洲金融組合聯合會の調查によれば八月末現在組合員總數は三千四十四名、口數一萬二千三百九十七口を示し前月末に比し組合員數は二百五十四名の著增を示し口數は僅か八口の增に止まつた、これ組合員の出資口數を原則として一口に低下したゝめ出資の引出があつたゝめである、尙これを低資貸付直前の六月末に比ぶれば組合員は僅か二ケ月にして四百八十八名の著增、口數は反對に二千八百七十二口の激減である、次に預金貸付業務を見ると（單位千圓）

	八月末	七月末
預り金	八四五	八〇六
貸付金	二、〇八五	一、八一五
低資	六三九	三五八
普通	一、四四六	一、四五七

卽ち預り金は前月より三萬九千二百一圓を增加し、貸付にあつては低利資金の借入殺到に二十七萬七千六圓の增加を示し、預り金貸付金業務共逐月著るしい發展を遂げてゐる、就中低資は總額百萬圓中既に二ケ月にして六十三萬九千餘圓の貸出を見てゐる、各地別內譯左の如し（單位千圓）

	預り金	貸付金
大連	七五	三四一
沙河口	二九	一五五
旅順	七	八四
瓦房店	二六	四〇
大石橋	三六	六六
營口	一三八	一〇四
鞍山	三一	八〇
遼陽	一六	五二
奉天	二一九	四一七
撫順	七一	二九五
鐵嶺	五	八一
開原	四七	四一
四平街	三〇	九六
公主嶺	四八	四二
新京	五三	一五七
ハルビン	六	一二七

葫蘆島航路
輸船公司も開航

熱河の治安が確保され經濟工作の進展に伴つて海路同方面に輸送される貨物も自然增加するものと期待せられ曩に大汽が大連葫蘆島間の定期航路開設を研究中の折柄、今回滿洲輸船公司によつて同航路の開設が具體化されるに至つた、同公司は日光商會村上匡作氏を中心とし中川丈夫、島田宗市氏外滿人一名の共同出資に成る五萬圓の匿名組合であつて、大連を起點とし葫蘆島迄百五十浬を結び西南滿洲への海路輸送に一革命を齎らさんとするものであるが、同公司の計畫によると從來同地方向けの貨物は年額二十萬噸、運賃平均噸當り十五圓內外輸送日數七日乃至十日を要してゐたので運賃、日數共に三分の一位で行ひ得ることなしてゐる、これが所要船舶は朝鮮の仁川汽船會社と提携して同社所有船をこれに充て月五回の定期航路を開設せんとするものである

しかしてこれが第一船として配船豫定の春海丸（八四〇噸）は去る十日大連に入港した

八月中 對滿支貿易
輸出入共增加

【東京十二日發國通】大藏省發表＝八月中の對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	四〇、二二一
輸入	一七、〇二四
出超	二三、一九七

之を前年同期に比すれば輸出一〇五五三千圓（三割五分六厘）輸入七七二三千圓（八割三分）を增加せり

大藏公望男

貴族院議員大藏公望男は九月中旬東京を出發朝鮮より經津、敦圖線方面を見て來滿、十月中旬來連する旨在連知人あて通知があつた

宇佐美總局長

【奉天電話】宇佐美總路總局長は承德朝陽熱河方面の視察を了へ十二日午後四時飛行機で無事奉天に歸着した

關東廳辭令（十二日）

關東廳遞信書記 從七位勳八等 野依幸一郞
任關東廳遞信副事務官 敍高等官六等
關東廳遞信書記 從七位勳七等 毛利英三、吉川修平
任關東廳遞信副事務官（各通） 敍高等官七等
關東廳遞信副事務官 野依幸一郞、毛利英三、吉川修平
七級俸下賜（各通）
敍正七位
關東廳遞信副事務官 岩見長久、長谷川九吉、山根隆三
依願免本官（各通）
關東廳專賣局屬 塚原 嘉助
依願免本官
關東廳屬 武石 順彌
任關東廳屬
關東廳警部補 後藤芳雄、河野武雄
依願免本官（各通）
色川 大助
任關東廳屬
關東廳屬 武石 順彌
依願免本官
關東廳法院通譯生兼關東廳法院書記勳八等 木村 寛
兼任關東廳警視 敍高等官七等、敍正七位
關東廳警視 木村 寛
警務局勤務を命ず

小觀

熱河及び灤東に高く武勳を立てた第六師團が、近く大連經由凱旋する▲そのおきみやげが治安維持、吾々ははなむけに何をしようか▲排日に躍起の英國で、ロンドン・タイムスどうした風の吹き廻しか、滿洲禮讃の通信を掲げた▲日本は乳母で滿洲は幼兒だ、此の幼兒は強健で乳母は優しくて嚴格だと▲聊か耳がくすぐつたいが、日本人が島國根性を發揮しては……と、痛い所も一本▲河上博士令孃捕へらる、父博士の薫陶を受けたのは已むを得ない▲刑務所內の博士は、頭の働き餘り冴えないが、若い令孃はもつと鋭く働いてよからう▲既報に拉致された中に、本庄閣下女史の名があるのは珍聞▲モガの名なき以前のモガだが、もうよいおばアさんなるべし、斷髮男裝といふから殊に珍聞である▲信濃町停留場から直に停車場に行けるやうに橋を架けやうとの案▲この案早く實行されたい、實際今の有樣は不便至極だ。

安奉沿線の資源（12）
沿線の植林事業
難波勝治

その明鑑の片鱗が當時一介の坑木商だつた岡村氏の提言に依つて鄕里祁家堡の公共事業に現れた譯ですが、提言者岡村氏の永い間に鍛冶した人格にも、吾人の仰止すべき奧しさと深さとがあります。氏は京都の人、生家は世々砂糖商であつたが、岡崎神社附近に住んで居た茶器彫刻界の名人淨鎭は、氏の從兄に當るさうです少年の頃內田良平翁に隨つて滿韓に渡り、小規模ながら貿易商を營んで居たが、三十七八年戰役起るや從軍して各地に轉戰し平和克復後暫らく雜な大連松茂洋行に席を置き、間もなく退社して奉天に雜貨商を始めたりした、本溪湖で坑木商に從事したのは明治四十四年、恰度煤鐵公司が中日合辦組織となり、新に煤鐵事業兼營と決定した年であります岡村氏はその後大正元年祁家堡に轉住する事となり、十年間坑木營賈や其實地研究やに從事して居たが、會々故于沖漢氏に植林の利を說き、遂に中日合辦で新業に着手することゝなつた、それが大正十年乃至十一年の交であります。

◇

爾來昭和四年十月二十四日死歿するまで、斯業の爲に岡村氏の傾倒した苦心は一方でありません、植林面積七百町步の內、氏の所有に係るものは百三十二町步であるが、他の組合員は總計三十一名、その悉くが附近土着の滿洲人であります、最も能く日本人を理解せる于沖漢氏の搖らぬ信賴はあつたが、兎角誤解の起り易いのは異民族間の共同事業です、それが毫も間隙する所なからしめたのは、縱し氏の背後に滿鐵會社の支持と擁護とがあつた爲とはいへ要は氏個人の風格識度、藹然他を佩服さすに足つたからだと思ひます、夫人かれ子亦能くこの趣旨を體し、氏の歿後も岡村號の經營は依然として持續されて居ます。

◇

かうして築き上げられた安奉線の植林事業であります、滿鐵創業二十周年記念祝賀に際し、同社が植林功勞者として氏に銀盃を贈つたのは偶然でないが、その歿後に於ても前述の遺業を尊重して、自他共に有終の美を濟さしむべきであります、祁家堡のこの植林成績は吾人に甚深な教訓を與へます、それは山地安奉線が有する地利の現狀と、今後この地利を如何に資源化すべきか、且つその資源化を飽まで其地に在住する、各民族の共同工作に俟つべきことその根本必要に就てゞあります、鐵道敷設前までの安奉線沿道區域は、總て先住民族たる滿洲人及び北支那からの移住者が、各自に固有し、若くは將來した生活樣式に準じて資源を利用して居ました、殊に林產においてその嘗て鬱蒼たる老森林であつた自然物は、海港から入込む外來者が、採つて以て各種の用材となし、更に伐採地を或は牧畜飼養に、或は耕作用に供して居たのであります。

◇

又た溪流の所在地には最も廣い大衆向の木粉製造を根柢附けて居ります、かうした慣習は林地の保存をその永久的福利から見て、頗る經濟的でないやうに考へられるが、彼等の生活樣式に推すれば必ずしも無理ない點があります、大樹齋木の森林が、容赦なく矮小な柞樹の連續地となつても、彼等の燃料や、製造原料には何等特に缺乏を感じさせなかつた、寧ろ長年月を要する植林事業に比し、年々多少の收益を得る方が便利だつたのであります。所が時代の進步は何時までもこの現狀を准さない、坑木問題だけに就て論じても、文明の利器たる埋藏物の採掘は、それに依つて得る利益が大なれば大なるだけ、林產に對する活用觀念も覺醒して來ます。

◇

本溪湖煤鐵業の樹立が、一坑木業者であつた故岡村氏をして、僅々十餘年間に、あの鬱蒼たる自然林を實現さすに至つたのは、その適例であります、切言すれば民衆の招喚を理解し得る常識が、新興の鑛業に依つて普及されたので、この狀態を強化するものは今後の植林方針であります、勿論柞蠶の飼育も、木炭も、木粉も、今なほ地方產業の輕視すべからざる項目であつて、如何に有用林の植林が必要であつても、それ等既存の事業を除外すべきでない、併し其處にも新しい研究問題があつて、植林もやり、現有民業も保持するには、總ゆる方面に林地の整理改良がなされねばなりません、それが新滿洲國の經世的努力であり、又た同時に新來事業家の着眼點であります、併しかうした企業計畫は總て先住主權國民との毫末も疎隔ない、協同共利的理解の下になされねばなりませぬ、祁家堡の植林事業はその大なる模範を示して居ります。

八相
滿博の後始末
公正市人

五十行以內ならば十五 投書歡迎

◇多額の金力を傾注して盛大に開催された滿博も當事者や後援者の熱意を裏切りて多大の缺損を生じ少なくも二十萬圓の赤字だといふ巷間の噂、夫れを種に市長の席を變更せんとする某々氏等もあるとの話。

◇公平な第三者の眼から見れば博覽會に關し奉天側とのいきさつから時局に鑑みて毅然として大連市催とした市長の勇氣と努力に敬意を拂ふがスタートに於て市長の計畫に誤算ありと思ふ。

◇中央有力者の紹介だといふ理由の下に所謂博覽會屋に大部分を引受けさせた事、夫れを是認した議員諸君にも赤字に對し十分に負擔する義務と責任がある。

◇由來在滿の有力者（自稱）には事毎に滿鐵にすがり附くと云ふ依賴心がコビリついてはなれずまさか萬一の時にはとの不純な氣持が潛在して居るからの失敗と察しる、開會を前にして市長が滿鐵に五萬圓の追加を願ひ出てはね附けられたのにも議員諸君の責任は充分ある。

◇市長並に議員の一部にて內地に官僚勸誘として多大の旅費を消費して無賃旅行された方々もあるが、吾々市民は最善の措政者と信じて選出した議員諸公に對し今更苦情は申さぬ代りに閉會に際し滿博其他に對し設備費を口ハにせよなどの女々敷い事を無謀せず堂々と赤字を市民の前に表現して不明を謝し且つ各自の懷中から出來得る限りの補充金を提供しては如何。

◇斯くしてもなほ不足せば始めて市民に賦課し赤字を消解する底の誠意を示されてこそ我等の市長、我等の議員諸公と尊敬して餘りありと思ふ。

學校當局へ
憂兒生

◇來る十五日及十八日の記念日に當り小學校兒童をやれ運動會だのやれ旗行列だのと一日授業を休んで參加させる樣だが當局並びに學校は今少し兒童及び父兄の立場になつて愼重に考へてもらひたい。

◇そして近來如何に學校の行事の多いかを知らないだらうか？大連の樣に各種のさわぎに參加する學校も一寸內地の都市には見當らぬ、今少し兒童教育に專心するやう學校當局の一考を望む

市況（十二日）

株式
東新變らず 當市保合

東新後場前場變らず五品は定期十錢安延べ同事東新は三十錢高に引けた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	二八六	二八九
	中	—	—
	引	二八六	二八九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六五	二六五	二六五	—
大新	—	二三六	二三六	二三六
東新	一〇二八	一〇三三	一〇二八	一〇三三
滿鐵新	六三〇	六三〇	六三〇	—

特產
一般氣乘薄に 大豆軟弱

後場の定期は大豆は大手筋の仕手見送りに一般氣乘薄く閑散軟調を示し豆粕は新味なく弱含みを示し豆油は閑散強保合、高粱も閑散保合狀態であつた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（小粒）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	四三一〇	四三一〇	四三〇〇	四三〇〇
十月末	四三四〇	四三四〇	四三四〇	四三四〇
十一月末	四三一〇	四三一〇	四三一〇	四三一〇
十二月末	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
一月末	四二九〇	四二九〇	四二九〇	四二九〇

出來高 七十車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（弱含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	一三〇〇	一三一〇	一三〇〇	一三〇〇
十二月限	一三〇五	一三〇五	一三〇五	一三〇五
一月限	一三二〇	一三二〇	一三二〇	一三二〇

出來高 九萬五千枚

▲豆油（強含）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	一二八五	一二八五	一二八〇	一二八〇
一月限	一二三五	一二三五	一二三五	一二三五

出來高 二千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	八九〇	八九〇	八九〇	八九〇
十二月末	一〇一〇	一〇一〇	一〇〇〇	一〇一〇
十二月末	一〇四〇	一〇四〇	一〇四〇	一〇四〇

出來高 十七車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	四三五〇	四三四〇

出來高 二十車

普通大豆	出來不申	
豆粕	一三一〇	一三一〇
出來高	一千枚	
豆油	一二九〇	一二九〇
出來高	一千二百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔
材料薄の 弱保合

材料變らざるも地場鈔票は頗重く弱保合商狀であつた

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一三九五	一三九五	一三九〇	一三九五
遠期	—	—	—	—

出來高 期近 百二十六萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一三六五	一三七〇	一三五五
二時半	—	一三七〇	—
三時	一三六〇	一三七〇	一三七〇

出來高（銀對金 五萬圓、銀對洋 一萬八千圓）

商品
麻袋變らず 綿糸保合

●綿糸 大阪三品後場保合を入れ當市も氣配變らず閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	二〇六〇	一〇

出來高 十梱

●麻袋

銘柄	約定期	値段	枚數
鍍筋	九月限	三六八	二〇

出來高 二萬枚

奧地市況

▲奉天奉票對金票 現物 五六〇〇

▲奉天國幣對金票

現物	一〇七二五	一〇七二五
先限	八二九五	九二〇〇

▲開原國幣對金票 現物 一〇七二〇 一〇七二〇

▲新京國幣對金票 現物 一〇七二〇 一〇七二〇

▲哈爾濱國幣對金票 現物 一〇七一五 一〇七〇〇

▲安東鎭平銀 當限 一、四七一

▲哈爾濱大豆

九月	六七〇〇	六六二五
十月	六五五〇	六五五五
十一月	六三〇〇	六三五〇

▲哈爾濱高粱

九月	九一五	九一五
十一月	一、〇九〇	一、〇八〇

▲新京大豆 九月 一、一〇〇

▲同 高粱 九月 〇四、一〇

市場電報

神戶特產

大豆現物	六一〇
先物	四九〇
豆粕現物	一六三
先物	三三八
滿洲小麥	六四五
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一九四七〇	一九四五〇
東新	二〇三四〇	二〇三九〇
五品 中	不申	不申
先	二八四〇	不申
豆 新	不申	不申
中	不申	不申
先	二二六〇	二二六〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	二〇一三〇	二四一一〇
引値	二〇二四〇	二四二三〇
高値	二〇二七〇	二四二五〇
安値	二〇〇五〇	二四一一〇

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	一一五〇〇	一一四七〇
大新	一一六六〇	一一六〇〇
鐘紡	二四三四〇	二四二七〇
鐘新	二二一五〇	二二一七〇
東株	不申	不申
東新	二〇二五〇	二〇二七〇
日產	八五九〇	八五七〇
郵船	不申	不申
滿鐵	六八二〇	六八〇〇
滿鐵新	不申	六七五〇

大阪株式（短期）

	大新	東新
寄値	一一五五〇	二〇一二〇
引値	一一四八〇	二〇一二〇
高値	一一五七〇	二〇一五〇
安値	一一四八〇	二〇〇七〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	一二一八〇	六七五〇
引値	一二一二〇	六七六〇
高値	一二一八〇	六七七〇
安値	一二〇三〇	六七五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月	二三八五〇	二三九一〇
十月	二一五九〇	二一六〇〇
十一月	二〇七〇〇	二〇七二〇
十二月	二〇四一〇	二〇四〇〇
一月	二〇一五〇	二〇〇九〇
二月	二〇一〇〇	二〇〇五〇
三月	二〇〇五〇	二〇〇四〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
九月	八四八〇〇	八四七〇〇
十月	不申	八四五〇〇
十一月	八四四〇〇	八四二〇〇
十二月	八四一〇〇	八三九〇〇
一月	八四〇〇〇	八三九〇〇
二月	八四二〇〇	八三九〇〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月	二二四三	二二四八
十月	二二八二	二二八九
十一月	二三六七	二三七七

秋の夜に相應しい新しい室内玩具三つ

海水浴やプールも駄目になつたし、段々と夜も長くなるし、親子、兄弟一しよになつて室内遊戯やゲームに打興ずる機會も多くなるでせう、この秋はじめて世に出た競技のうちでさういふ折にふさはしいもの三種を御紹介しませう

▲コイターゲーム　ギリシヤの昔によく行はれた五種スポーツの一種であるコイツ（鐵環投げ）と今日英米兩國の屋外遊戯としてひろく行はれてゐる蹄鐵投げを折衷したもので婦人や子供にも出來る極めて體育的なものです、十八吋のゴム圓板の中央にスチールの柱（ピン）を立て、十八呎離れたところから硬質ゴム製の投環（コイト）をピンに向つて投げその技術を競ふのですが、ゴムの圓板には黒、白、赤の色別けがあり、コイトの投げられた狀態によつて點數が異るのです、室内だけでなく屋外の競技としても好適です（大型三圓）

▲イロハダイス　象牙製の十個のダイス（双六のサイコロのやうなもの）とカップ一個から出來てゐます、ダイスの面にはそれ〴〵五十音の片假名の一字、或は赤丸が彫つてあります、十個のダイスをカップに入れて同時に振出し、その表はれた文字を組合せて單語や文章を作る競技で相當思考力の發達した尋常三四年以上の者にふさはしく、これと同じ遊び方でアルフアベツトを使つたアルフアダイスは、中等學校程度のお子さんによろこばれませう（二圓）

▲オーバー・ゼ・ウエーブ　スタートを切つた二つのお人形がコマによつて八つの大波を乘り越えてどちらが早くゴールに入るかを競ふのですが、コマの轉ばし方に手加減があり進みすぎたり、とゞかなかつたりしてなか〳〵面白いものです、木製（一圓二十錢）＝三越調べ＝

初めて染毛なさる時

御家庭で初めて染毛をなさいます時の御注意——第一御自分の皮膚が過敏であるか否やを御試しになつて御染めなさい、その

試験法としましては御自分の御使ひなさらうとする染毛劑の少量を腕か足の見えない部分に付けて一、二日放つて置きます皮膚が過敏であつたり又其染毛劑が適さぬ時は染めた局部に藥負けした症狀が現れて來ましたら絶對にお染めにならない方が宜しう御座います、又何等感應症狀のない方でも地肌に傷害があつたり又おできの出來て居ります時にはそれが全治するまではお延ばしなさつた方が宜しう御座います

染毛劑としては植物性のものが安全でありますが、染め付きが悪かつたり禿易かつたりする缺點があります、鑛物性ではパラフエニーレンジヤミンを主成分として販賣して居ります、ナイスる羽、千代のぬれ羽、黒胡蝶、式部、黒獅子等各種ありますが此等の中でも御自分の體質に適應せぬのがありますから前述の樣にして御調べになる必要があります、さてこれ等

準備が整ひましたら丁寧に洗髪して尚よく乾します、用具としてはブラシ、毛すじ、肩掛、ゴム手袋、コールドクリームを用意致します、コールドクリームは顔面並に頸部の生際に澤山付けて置きます、なほ兩耳全部にガーゼ又は脱脂綿で袋をかぶせて置きます、そしてゴム製の手袋をはめてブラシ又は毛すじを以て成可く地肌に付けぬ樣手順よく染めます、十分乾かしましたらば微温湯にシヤンプー石鹸をさかして幾度も丁寧に

黒色の液の出なくなるまでお洗ひなさい、斯樣に致しますと枕又は寢具など汚す憂ひは御座いません、赤毛の方は大抵半年又は一ケ年位は保ちますが白髪の方は染た後直ぐに白髪が延びて來ますから一ケ月一度お染になれば綺麗で御座います、尚腎臓病、糖尿病などの疾病ある方は御見合せになる方が宜しう御座います（東京美容院徳永千代子）

アイスクリーム器や冷藏庫の藏ひ方
また來年も使へるやうに……

そろ〳〵アイスクリーム器や冷藏庫をお藏ひにならなければなりません、お藏ひになる時はちやんと手入れをしてお藏ひにならないと來年の夏不愉快な思ひをするばかりでなく、折角の高價な器具も損して捨てればならぬ結果を招きます

▼…冷藏庫の手入れは苛性ソーダを丁度洗濯液の濃さにとかしてブラシにつけて中の隅々をよく洗ひます、手の屆くかぎりよく洗ひましたら水をかけてよくすゝぎ乾いた布で全體を拭きます、ハンドル等の金具の所は磨粉をつけてピカピカひからせて下さい充分内部にまで日をあてゝ乾かします。

▼…アイスクリーム器の方も之と同じです、苛性ソーダを使ふのは鹽分を消すためですからあとをよく〳〵水でゆすいで日に乾かします、かうした簡單な手あてで來年も亦新らしいものゝやうな氣持ちのよい器具をつかふ事が出來ます。

▼…ついでに蠅帳のしまひ方も申しませう、蠅帳は冷藏庫等とちがつて、ごくきやしやなつくりですから、直接日に當てたり強い苛性ソーダ等でゴシゴシしますと却ていたみます、先づ網戸をはづし埃を拂ひこわさぬやうに網目を拭きます、多少鹽氣のついたやうな所は、うすい苛性ソーダ水でぬぐひますが、あとをよくふいておきます、揮やわくもよく拭き充分乾かしてから網戸をつけ、大きい紙で覆つてしまひます。

くみたての蠅帳は、すつかりはづして前記のやうに拭いてから丁寧に箱に納めてしまひます。

〝事變記念日〟に
新京婦人會の活躍

來る十八日の滿洲事變記念日に際して新京聯合婦人會では兵士ホームの資金募集のため胸章五千個を一般に賣ることゝなつた、胸章は可愛いバラの造花にリボンを附し誰でも佩用出來ることになつてゐる【寫眞は婦人達が毎日家事講習所に出かけ製作中のところ】

滿洲産の花卉で生花展覧會
郷土愛を涵養する趣旨から　けふ播磨町の家事講習所で

皆さんの日常御用ひになる生花の材料は殆んど内地から輸入されたもので、假令内地ものと同じ種類の材料でも滿洲産のものは値打ちがないやうな誤つた考へを持つ人が多かつたやうです、内地ものゝ材料を使はうとすれば勢ひ多額の材料費を要しますので從つて生花といふものは中流以下の者には縁遠い存在となつてゐたのです。

元來生花の本質は自然の美を、風致を家庭に移してそれをたのしまうといふのですから、わざ〳〵高いお金を費して得難い材料を求めなくとも、滿洲産の材料を利用し或は滿洲の山野に自生してゐる花卉や植物を家庭にとり入れるやうにしたら經濟的であるばかりでなく滿洲に對する自然愛、郷土愛を涵養することにもなりませう、かうした趣旨から滿鐵播磨町家事講習所で今日午前九時から午後四時まで滿洲産花卉利用の生花展覧會を開き一般の觀覧に供する事になりました、なほ來觀者には抹茶の饗應をもするさうです。

家庭顧問

後頭部が痛み體がしびれる

【問】本年の三月頃より後頭部が痛く醫師の診察では腦神經衰弱との事ですつと治療をつゞけてゐます、現在では痛みは去つてたゞ押へられるやうな氣持で體がフラ〳〵してゐます、體が多少しびれるやうですが脚氣ではないでせうか、先年血液檢査の時陽性の痕跡でサルバルサンを七本打ちました。頭部に腫物が出たり鼻や心臓や胃腸も時々悪いのですがどういふ手當をしたら丈夫になれませうか【桃源臺の男】

恐怖觀念を去つて精神を明朗に

【答】神經衰弱患者の精神狀態は常に恐怖を持ち所謂自己暗示に依つて色々の精神障碍を起すため頭痛、眩暈、心悸昂進、不眠等を訴へ全身の衰弱を伴ひ脚氣ではないかと疑へばしびれを感じるといつた風です、從つて食慾も不振となり胃腸が弱つた樣に思ふのです、梅毒の初期に後頭部に疼痛のあることもありますがそれはもう一度血液檢査した上でないと不明です、先づ血液檢査によつて梅毒の陽性か否かをたしかめ、鼻、胃、心臓、脚氣等はそれ〴〵專門醫の診斷を受けて恐怖觀念を去ることが第一です、そして精神を明るい方へ轉換して夫々適當な治療をつゞけられたら遠からず心身の健康を恢復されるでせう（土井三郎）

大連 JQAK　九月十三日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔株式、各地相場）
▲午前十一時五分（新京より）講演「建國基礎工作に於ける宗教と教育の力に就いて」監察院總務處長藤山一雄
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニユース
▲午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
▲午後六時　ニユース
▲午後六時三十分　子供の時間（イ）コドモノシンブン（ロ）童話乃木の兩典　大連松林小學校藤目友一
▲英語講座　テキスト其の二（第三回）大連第一中學校小林茂
▲マンドリン獨奏　一、訪づるゝ秋（伊藤十五郎作曲）二、第二前奏曲（カラーチエ作曲）伊藤十五郎
▲薩摩琵琶「乃木將軍」正派横溝湖城
▲探偵實話「窓の怪奇」終席白藤六郎
▲萬歳　川田梅丸一座
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK　九月十三日

▲午後六時三十分講演「弱者の更生」司法大臣小山松吉
▲午後七時　謠曲（獨吟三題の内）「小袖曾我」觀世左近
▲午後七時四十五分歌謠劇「雷神」岡鬼太郎作、杵屋佐吉作曲、福原百之助囃子手附（場景）一、法性坊庵室の場　二、清涼殿の場（法性坊尊意僧正）市川團右衛門（街の男高男）坂東羽太藏（同木津丸）市川左近（同女乙羽）中村歌門（同桂）尾上琴糸（權中納言敦忠）坂東村右衛門（春彦の翁實は菅丞相の靈）實川延若（唄）杵屋勝五郎、同清五郎、同佐多造（三味線）同佐吉、同佐之助、同佐造（笛）梅屋竹次（小鼓）福原百之助、柏原伊三吉（大鼓）福原春之助（太鼓）梅屋金太郎（陰囃物）福原信三郎

本社特選 新棋戰（其八）

飛角交角落番　六段△飯塚勘一郎　初段▲近藤孝

【圖は三九龍迄の局面】（飯塚氏持駒歩四ツ）

△四八歩　▲四七歩
△二三桂成　▲同玉
△三八金　▲七六桂
△五七玉　▲六六金
△四七玉　▲四二飛
△三七玉　▲一九龍
△五三金　▲五六金
△四二金　▲三五香
△三六歩　▲四二銀

迄合計百三十四手にて近藤氏の勝

【土居八段總評】元來大駒落戰はその弱點がある爲に五分に戰ふことは禁物である、故に上手としては序盤に於て敵の仕掛けを待つて巧みな方法を用ひて徐々に局面を有利に導く工夫専一の棋戰である、本局は双方駒組みを整へた際、近藤君の七五歩の仕掛けが早計だつた爲、敵に六八銀と上られて金銀三枚で防戰された、爲めに六筋よりの攻撃に困難を生じたこの時飯塚君は七七桂と利用し自己の玉頭を嚴重に防戰すれば面白い局面となるのを、四五桂跳以下五分に攻勢を採つた結果自營に於て破綻を生じた、されど近藤君にも重いので復又面白い局面となつた、その時飯塚君は敵の五八成銀に對し一旦七九銀と逃げておけば未だ勝敗不明であつたのを、一五桂打の攻防手段を誤り、大事な金を捕られた爲め大勢定まり、一局を放了の已むなきに至つた。

【萩原七段解説】飯塚氏の四八歩は、敵より四八歩と打たれるを防ぐもので、茲で七三金では四二飛と廻られて惡いのである、近藤氏の四七歩は、同歩なら四八歩打を窺ふものである、飯塚氏の三八金は敵の四七歩に對しての止むを得ない防ぎである、近藤氏の七六桂と打つて手順に四二飛と廻る順に攻めたのは敵の入玉模樣を消す意味である。

第廿七回 滿日特選碁戰

先　初段 坂口常治郎
　　三段 渡邊英夫

—【11】—

●一九一チ十二　○一九二ワ十一
●一九三チ十二　○一九四チ十一
●一九五ヘ十九　○一九六ト十九
●一九七ホ十九　○一九八チ十八
●一九九ト十六　○二〇〇ト十七
●二〇一チ一　○二〇二ヘ五
●二〇三ト五　○二〇四ワ一
●二〇五ワ十二　○二〇六カ十二
●二〇七チ十三

二百七手完（白十二目勝）

戰跡後記　本局は當初右下隅に於て、黒二十一で二十二に切る可き機會を逸した爲めに、白から三十、三十二と攻め立てられる事になり、續いて黒三十三で（い）から逆襲すべきを倉皇逃走を事とした爲めに、白三十四と好所を占められ、更に黒三十五、三十七と漫然高壓を加へて居る間に右邊に三十八の一着を下されては、白の實利は莫大なものとなり、黒の敗兆は此に現はれた譯である。黒四十九に當つては、左邊百六十四に一下して、上邊は白の手段を待つて猛然攻撃に移る可きを、四十九、五十一と地を圍ふ事にのみ腐心した爲めに、其後大した波瀾を見ずに大敗したのは、黒の覇氣に缺くる所があつたのであらう。

滿日各地版

中等學校入學考査 從來通りに決定
入學試驗の緩和は適宜考慮
校長會議にて決定

【奉天】滿洲における小學校兒童は逐年増加するばかりで從つて中學校に進む兒童も激増し殊に最近官廳、會社等の新設で内地その他より轉校するものも非常に多くなつて來たしかし現在の滿洲における中等學校では制限のある收容人員に對し制限なく入學又は轉校希望者が押し寄せるので折角滿洲までやつて來たのであるから何さかして是等入學希望者の意志にそふやうにしたいさ學級増加又は中等學校の新設等も當局に於ても對策を考究中であるが去る九日初等、中等學校の各校長は新京商業學校に參集し校長會議を開き入學試驗の緩和策につき種々討議する處あつた結局從來の通り口頭試問に小學校の成績を參考さして入學者を決定するか若しくはそれでも考査が出來なければ筆答試問を課して入學者を決定するさいふ原則でもその規則範圍内で自由に選拔が出來るのでこの原則を態々變更する必要なく從來通りの入學考査方法をさることになつたさ

新舊所長 送迎會

【開原】開原地方委員並に區長は小川所長の榮轉を祝し一面には良所長の離開を惜み、九月十二日新任島所長も着任せらるゝを以て十二日午後七時三十分新舊所長を二葉に招し盛宴を催す由、なほ九月十三日午後六時開原公會堂に新舊所長を招して盛宴を催す事に決定した

ルンペン豪語

【奉天】十一日午前二時さいふ眞夜中市内浪速通り派出所前を洋車に乘つて行き過ぎんさする邦人があるので派出所員が誰何取調べをなさんさするや彼は「俺は軍部に關係あるものだぞ巡査などの取調べを受けるものでないぞ」さ豪語して手におへぬので本署に引致取調べの結果彼は廣島縣呉市生れ當時住吉町住吉館に止宿してゐた西原守雄(二八)さ稱し本年七月八日同旅館に投宿し今日迄一文も支拂つてゐないさいふルンペンである事が判明した餘罪ある見込みである

新校舍新築と兒童の配屬
奉天で打ち合せ會

【奉天】奉天小學校兒童の收容難緩和のため滿鐵に於て新校舍を建設中で之が竣工の上は十三學級増加するので之に通學兒童の配屬及現在の春日、千代田、加茂、彌生の四校の各學級兒童割當その他について十二日午後一時から地方事務所に於て打合せ會が開催されるが現在各校の學級收容數は一年平均五十九名あり五十六名の最大收容數を三名を超過してゐる状態である、これを事變前の三、四十名に比較するさ實に急激な増加を示してゐる、なほ兒童の現在數は彌生千四百七十七名、春日千百五十九名、千代田九百三十一名、加茂五百七十九名、合計四千百六名である

奉天の地委戰

【奉天】地方委員の改選も迫り奉天においても關係者において準備が進められてゐるが、奉天も前年に比較するさ選擧資格者が相當増加した事であり、又本年を機會に現在の委員中で勇退するものも相當多數あり、之がため本年は新人候補者を中心さして華々しい選擧戰が演ぜられる事さ期待されてゐる、大體現在委員中で立候補せぬさ見られるもの八、九名あり殘る六名さ新人の立候補者二十名は下らぬであらうさ云はれ、選擧期の迫るさ共に興味を喚つてゐる

營口青訓行軍

【營口】營口青年訓練所生徒二十二名は九日正午小學校に參集宮田岡田野口の三指導員に引率され大石橋に行軍した途中一人の落伍者もなく元氣横溢に豫定時刻少しく過ぎ目的地に着いた直に炊事班は用意の携帶食料材料を以て夕食を作り一同これを喫し後は大石橋青訓生さ一堂に會し茶話會を催し終つて寢につき十日午前八時大石橋を出發往路を辿り午後一時無事歸着直に營口神社に參拜して小學校々前に一同整列宮田指導員森口主事に代りて訓話し散會したのは午後一時三十分で今回の行軍は第一期生の行軍さして稍過ぎるものであつたが何等支障なく無事終了した事は指導員の訓練宜しきは元より生徒の熱心なるに外ならず實に大成功裡に行軍を濟ました

日蒙兒童を收容 各々語學を教授
通遼西本願寺の事業

【通遼】かねて日蒙佛教の連絡運動を企て、居た西本願寺では今度當地格根倉活佛方に出張所を設け大いに日本佛教の蒙古進出を計畫同時に日蒙學堂を開設して兩者の兒童に各語學を教授するこさゝなり、目下約三十名の日蒙兒童を收容してゐるが、去る三日これが開所並開校式を擧げた、當日は日系官吏中地方の紳董等を招待、式後宴を設けて祝意を表したが席上活佛作の日蒙親善の詩を漢譯吟誦せしめ歡聲滿堂の感があつた、なほ當地の昨今は降雨のため開魯その他さの交通杜絶、おのづから小匪賊の出沒を見るがしかし殆どいふに足らぬ微力なもののみで何れも食ふに糧ない結果の餘儀ない跳梁らしく、やがて地方治安の工作進捗さ共に遠からず解消するものさ見られて居る、作物は非常の豐作で進出日本人の各種企業の如きも割合順調に進んで居る

秋を彩る街頭百態
辭退し得ざる愛に 卅男妻子を捨て駈落

【奉天】愛妻さ三人の愛兒を殘して元藝妓をしてゐた美人さ駈落ちした困つた男……市内平安通り居住中原源次(三一)假名＝は奉天〇庫に勤務してゐる滿鐵社員で愛妻しづ子(二七)さの間には六つを頭に三人の子供まである仲で二人の仲は人も羨む睦まじさであつたが、源次はその方面に達者な彼は昨年十月市内柳町料理店松鶴の藝妓紅勇事多賀たか子(二二)を知つてから同人の許に足繁く通つた揚句切つても切られぬ仲さなり一家を顧みないで紅勇のさころへ通つてゐるこさを知つたしづ子も小さい心を痛めて人知れず泣き暮してゐたが源次は世間態を恥ぢさても奉天に居られず本月二日兩人手に手をさつて何處にか駈落ちしたので狂氣のやうに吃驚したしづ子は早速その筋へ届け出たので目下捜査中である一方紅勇も柳町には稀な美人で昨年一月三千五百圓の前借で同樓に抱へられて來たが彼女の美貌さ優れた藝には直に賣り出し本年六月末にはこの借金も千圓にしたまでの凄い腕を持ちこうした彼女の心こめた愛には流石の源次も辭退するこさも出來なかつた、一家を捨て、一緒にならうさ決心した源次は直に千圓の金をつくり七月一日にはキッパリ落籍させその後諸準備を整へて時來れりさばかりに兩人携へて何處さもなく姿を消したものので果してこの兩人は幸福な生活をしてゐるか疑問である尚源次は紅勇を落籍するまでに公費多額を消費してゐるさ云はれてゐる

詐欺・十八娘
呉服屋一杯引ッ掛る

【奉天】十八娘の巧妙な反物詐欺……十四日午後四時頃市内青葉町十一番地秩父屋に年齢十八歳位の女給風をした美人が來り「私は青葉カフエーの女給光子さいふものでございますがサクラで働いてゐる友達に銘仙を一反送りたうございますから見せて頂きます」さしとやかにいふので内地から來たばかりの店員は早速銘仙を取出して見せてゐるさ今度は「この銘仙うちどれがよいかわかりませんので四反ほど借りて見せて來ます」さいひ出したのでその店員も狼狽し「それは困ります持つて行くのなら私もついて行きます」さ答へると彼女は「決してこの反物をひつかけるやうなこさは致しませんから」さ前提を打つて信じさせ女物銘仙一反價格十三圓のものを四反持つて行つたまゝ歸つて來ないのでさては變ださサクラに聞き合はすさそれらしい女は來ないさいふので始めて詐欺に掛つた事が判り届出により奉天署では目下捜査中である

邦人の行倒れ
收容の途絶命

【奉天】十一日午前七時頃萩町圖書館の玄關入口に於て年齢三十歳位のワイシャツを着し眼鏡をつけた瀕死の邦人男が倒れてゐるのを館員が發見し届出により奉天署から松尾警部補等が現場に赴き取調べをなすさ共に同人を醫大醫院に入院せしめる途中絶命した所持品なく身許不明であるが懐中に赤十字病院から支給を受けた藥袋に大西實さ記入しあり或は同病院に通院中のものではないかさ身許照會中である尚檢屍の結果大腸カタルさ判明したが藥がそのまゝ殘つてゐるのでルンペンが頼るさころもなく行き詰り同夜十一時頃同所で昏倒したものではないかさいはれてゐる

遠藤廳長 歡迎宴

【奉天】着任挨拶のため來奉した國務院總務廳長遠藤柳作氏の日滿官民歡迎宴は午後六時半からヤマトホテルにて開催されたが滿洲側徐實業廳長、方市商會長、齋警察廳長、三谷警務廳長、金井博士その他井上司令官、蜂谷總領事、梁野所長、庵谷會頭、石田地方委員議長、木下分會長其他百餘名の來會者ありデザートコースに入るや徐廳長は省長代理さして「日本において行政的手腕を有する廳長閣下の來任により滿洲國の行政方面に指導されるこさをお願ひする」さ歡迎の挨拶を述べ蜂谷總領事は日本側を代表して挨拶し遠藤氏の謝辭に八時盛會裡に散會した(寫眞は當夜の歡迎宴×印は挨拶をせる遠藤氏)

松原博士着鞍

【鞍山】鐵鑛研究の泰斗京大教授理學博士松原厚博士は助教授久保田實太郎氏同道電氣探鑛の實驗の爲め九日香港丸で來連直に北行し十時二分來鞍近江屋ホテルに投宿十一日午前十時昭和製鋼所を訪れ梅根取締役吉川採鑛局庶務課長さ懇談電氣探鑛に關する打合せをなした、松原博士は製鋼所櫻桃園附近土地を借受け十二日現場に入つた、磁鐵鑛を主成分さする當地方の地底に在る鑛石を地表から電氣で探る所謂電氣探鑛の實驗を約廿日に亘つて行ふ事になつたがこれが成功の曉には鑛法の開拓に一大光明が投げられるものさ見られてゐる

日比野翁實演

【奉天】九日來奉した日比野マラソン王の歡迎實演會は十三日午後三時から左の如く開催される午後三時醫大講堂に於て講演會同四時參加選手醫大グラウンドに集合、同四時十分同グラウンド出發、途中醫大正門、大廣場奉天神社、琴平町、浪速通、春日町、千代田通、忠靈塔、富士町、醫大正門を經てグラウンドに歸着、尚最初はグラウンドを一周し、最後はグラウンドを三周するさ

黑龍江省の南部に 死線を彷徨ふ農民
當局救濟策を協議

【奉天】黑龍江省南部地方林甸、明水、綏化の各縣下農民は昨年來の大水害さ匪害のためその疲弊極度に達し秋季收穫期を前に控へて農民は喰ふに食なく野生の雜草を食して餘生を保ち今や全く死活線上を彷徨してゐる有樣で、これがため病人續出し中には毒草のため一家全滅の悲慘事をおこしこれ等罹災民は二十萬人に達して居り滿洲國當局さしても過般の執政の救恤金または政府協和會一般人義捐金によつて救濟方法を講じてゐたが何分交通不便さ廣範圍に亘るため救濟が徹底せず、ますく罹災民は増加する一方であるため政府では更に積極的救濟方法を講ずべく目下協議中である

撫順炭礦歌
二等當選歌を基礎に 審査委員會で作歌

【撫順】社員會撫順聯合會では嘗て炭礦並撫順實業協會の援助を得て撫順炭礦歌を募集し應募作品五十餘句につき愼重審査中であつたが今回左の一編を炭礦歌さして採用今後社員會其他の集會時に一般炭鑛人の歌さして愛唱するこさにした、尚これは一等該當のものがなかつたゝめ審査委員會に於て主に二等當選大山坑勤務堀田秋義氏の作を基礎さし作成されたものである

當選作
二等(賞金三十圓) 撫順大山坑大山寮 堀田秋義
三等(同十圓) 大連市二葉町 中村詩禪夫
佳作(同五圓) 大連市湖壯介 撫順小川孝一

撫順炭礦歌

一、曉四里の山展け 陽に照り映ゆる櫓 響きさよもす サイレンの 山彦は遠し 露天掘 オオ撫順 われらが撫順 謳はずや

二、思へば尊し 同胞の 骨を埋めし 記念是れ 東洋一の大寶庫 青史は傳ふ 永久に オオ撫順 われらが撫順 仰がずや

三、渾河の流れ 悠々さ 寶藏拓き 民を植ゑ 夜を日にめぐる エンヂンに 文化の泉 絶ゆるなく オオ撫順 われらが撫順 誇らずや

四、平和の光 天に滿ち 地に協力の 意氣は燃ゆ 希望遂げき 紹良雄の 崇き使命に 光榮あれ オオ撫順 われらが撫順 稱へずや

旅順放送

▲新市街旅順運動場プールは十二日限り閉鎖する

▲旅順警察署警務係さして十五年三ケ月精勤した巡査部長藤野片六氏は今回健康上退職する事さなり十二日午前九時三十五分發列車にて離旅する

▲旅順民政署では來る二十五日午後一時から管内各普通學堂長の招集を行ひ指示事項注意事項等に就き堂長會議を開催する

▲愛國婦人會旅順支部では來る十三日旅順在住者にして目下入營中の壯丁を出してゐる家庭が十軒あるので當日慰問品を携へ留守宅訪問慰藉を行ふ事さなつた尚支部旅は逐次立派なものが出來上つた

▲因に愛國婦人會旅順支部では市中に於ける會員募集の段取も漸く査定がついたので第二次事業さし近く管内居住の滿洲國婦人側に對し會員募集を開始する豫定である

▲第三艦隊入港中は幾何の陸泊が許された爲め市中のカフエー又は飲食店側も相當の賑ひを呈しホクくの體であつた、而かもそれより一番喜んだのは何んさ云つても花より團子の如く花柳界方面は前月より五千七百十二圓也の増收を見せた、その内譯を見るさ遊興人員三三二八名、酒肴料二〇七四圓也、花代一四四七二圓、計金一六五四六圓で筆頭は千四百圓、最低は四百圓であつた

▲乃木町一ノ三 有江長吉君(一二)は十日赤痢さ診斷

▲明治町五ノ五 甲斐朋子(五)さん同上

▲警官練習生 甲科生本田眞陽氏(二五)同上

大興安嶺征服記
中村少佐遭難の地
國道局嶺川技正一行手記(一)

【チチハル十日發國通】本文は滿洲國國道局洮南事務所の嶺川技正一行が洮南より索倫を經、大興安嶺中樞度か道を失ひ遂に横斷之を征服ハロンアルシヤンに到着せる旅行手記である(原文の儘)

洮南より葛根廟迄

大同二年八月十日諸準備全くなり一行を率ゐて踏査の途につく、恰も洮南警務調査班の出發さ一致しまたこれに參加せられたる國道局相馬計畫課長の一行さ共にし大に便宜を得た、見送る人も多く午前八時洮南を發車す、坦々たる平原を過ぎ白城子より分岐して洮索線に入れば左右いさも廣く粟、大豆高粱、キビ等沃土に惠まれて生長しあるを見る、北側には何里さなく續く低き丘を眺め其の間に人家が點在してゐる、土地は表土一尺の下は砂利層で鐵道道路の築造には極めて便利であらう、小山に近づくに及んで停車した、洮南を出てから凡そ二時間半終點葛根廟に着く、下車のための設備は全くなく騎兵の如き鬪からず困難した模樣である、吾等はこれより今日のうちに蘇鄂公爺府まで、騎兵は王爺廟まで行く事さなつた

葛根廟より索倫へ

道の踏査に從事する一行は準備を整へ三臺のトラックに乘り込み晝過ぎに葛根廟を出發した、城廓にも似た廟を間近に眺め喇嘛僧の異樣な服裝に興味を感じつゝ、丘の野原を走り行く數條の轍の跡や牛馬の群や野に咲く色さまぐの秋の花、遠く平地に白々延べられたは水流ならでそばの色なりしも珍しく、十五哩程にして淋しき部落に着いた、ふさ見れば嚴めしき門口に警備の守れるあり、これ蒙古に數ある王府にして札薩特王府さ云ふ、勸められる儘に案内され珍しき蒙古包を見る、外形は白き厚き毛織物に圍まれた圓い小屋で中に佛像を祭り數多の寶物入りの櫃が並べられてあつた、禮を陳べて立去り、二三の流を渡り小都王爺廟に着いた、人口約二千、商店軒を連ね物資に事缺かぬ如く思はれる小憩の後再び堤は洮索鐵道の路盤にして學良政治當時の工事中であつたもの、事變さ共に中止され今は處々流失して痛く荒廢してゐる、山を下れば濕地の草深き中よりうづらの數多飛び出づるも旅の慰めである、洮兒河に突當つた、腹に達する深さまである「トラック」を如何にして渡すべきか、勇敢なる運轉手は警備兵の援けをえて機關部を毛布で覆ひながら渡つて行く、その勇敢なる樣子を見て余はこれを「トラック」の游泳さ名付けた、これは幾度か難關に遇つた驚き經驗の賜で、熱河においても斯る渡渉の名人はなかつた、やがて第二のトラック濕地に陷落した報ぜに既に渡渉を終つた警備兵其他は裸體さなりて河を渡り應援に赴いた、其の行動の敏速忠實さ賞してもなほ餘りあり、渉を渡れば間も無く蘇鄂公爺府に入る、戸數二十戸の淋しい村なれど王政府丈は可成の建物である、村民心より我等を迎ふ、部落の裏山に吾等が片時も忘るべからざる聖き靈地あり、故中村震太郎少佐は當時此處より程遠からぬ所まで連行かれて、憎みても憎み足らぬ兇徒のため銃殺されたのである、感慨無量恭しく禮拜して君の忠魂を慰む

一、嗚呼興安の雲白く 目も遙なる高原の 千草の丘に君眠る

二、今こそ遂げん君が志 大興安の懷を 極めて行く踏査隊

三、嗚呼空廣く風さえて 君が心事を迎へては うるむ瞳に光あり

四、たむけの花は桔梗花 秋野を進む月の影 君ほゝ笑みて聞しめせ

吾等は君の遭難に對しても萬難を排して踏査の目的を達せんこさを誓つた

龜の万さん物語(その三)

三角地帯剿匪から安東守備隊凱旋す

苦難の二ケ月、戰士達を迎へて

安東驛頭の劇的歡迎

【安東】奉天省のみならず全滿洲國でも最も治安不靖の地と目されてゐる三角地帯剿匪の最前線を擔任してゐる安東守備隊は草木繁茂、酷暑、雨期等々あらゆる苦難の二ケ月を戰地に奮鬪して所期以上の成果を收めて鈴森○隊長以下

將兵 は十日午後四時四十二分着臨時列車で安東驛に凱旋した、この日驛頭には岡本領事、清水警察署長、關屋地方事務所長、八木採木公司理事長、中村稅關長、大津地委議長を始め、各團體、生徒、市民有志等數百名が歡呼して出迎へた、凱旋勇士はたゞ微笑して答ふるのみで岡本領事の熱誠なる謝辭に對して鈴森○隊長は

皇軍として爲すべきことを爲したに過ぎない、概ね所期の目的を達したが若干の犠牲者を出したことは遺憾に堪へぬ、わが隊は陣容を整備して直ちに再び目的に邁進し各位の期待に副ふべく努力する

と謙遜しつゝも力強い答辭を述べ關屋所長の發聲で同○隊の萬歳を三唱し將兵は久し振りに

懐し の六道溝兵舍に歸つたが鈴森○隊長は次の如く討伐状況を語つた

三角地帯の有力匪首が支那本部から供給を受けた武器彈藥を揚陸したといふ報に急遽出動した安東守備隊は大村前隊長指揮の下に七月三十日一部隊を大東溝に殘留して主力は約一千の敵匪の包圍を受けてゐる龍王廟の救援に向つた、途中中傑子東側山地で五、六百の匪團と遭遇して交戰したが匪賊がこれまで持つてゐなかつた迫撃砲や輕機關銃など新式武器を多數持つてゐるので武器揚陸はいよ〳〵事實なることを知つた、二日間に亘る猛攻撃で龍王廟の圍みを解くを得たがこの戰鬪で最初の犠牲者を出した、更に四散した

敵匪 を追ひ探し求めては討ちして岫巖縣の一部にまで進出した、かくすること凡そ二十日間晝夜を分たず酷暑と泥濘膝を沒する惡路を文字通り東奔西馳した、そのうち大村前隊長は凱旋の命を受け宮本中尉が代つて指揮したが大李家堡子南方約三里の他溝附近の山地に揚陸した武器彈藥を隱匿してゐることを知り八月十七日未明大李家堡子を出發し隱匿した迫撃砲彈二〇〇發、手榴彈五〇、小銃彈一七〇〇〇發その他を發見し更に進んで行くと隱匿武器を掩護せんとする敵匪三、四百と遭遇したが夕刻に至るも激戰止まず前線部隊は敵匪の

陣地 と七十米位の近距離に逼りしかも敵匪はわが隊が彈藥を打ち盡したのを知つてしば〳〵逆襲する等の不敵な行動に出でたが友軍と協力して遂にこれを粉碎した、この戰ひで牛丸軍曹戰死した、その後窟隆山附近の敵匪の武器陸揚げ地點を調査し長泡子附近を中心として警備剿匪に當り李子榮匪部下の海蛟匪團の足取りを見定めて友軍と協力してこれを完全に包圍して徹底的打撃を與へた、あの邊にはもう百と纏まつた匪團はゐない、せい〴〵四、五十位の

集團 で滿洲國の警察隊の姿を見ても逃げかくれるといふ有樣だ、わが隊は兵員を入替へ補充して再び出動し殘匪を徹底的に殲滅するつもりである

事務スピード化

吉林省公署の試み

【吉林】吉林省公署では事務の圓滑を計るため毛筆をペンに改正し其の他の方面にも種々改革の方法を講じつゝあるが、未だ古い慣習が一掃されず殊に傳達書類の如きは早くて一、二週間、普通一ケ月間を要するは當然の如くにて、今回之等を率先改革の必要を認めた省警務廳特務課では岩島科長發案の下に上長に傳達する書類の敏速を期する事となり、科員參集考究の結果速かに實行に移る樣決議した、その内容は從來邦文の如き傳達書類は比較的速かに回覽されるも、滿文書類は如何に重要且つ急を要するものにても裁可を下さる迄には一ケ月以上も經過し甚だ遺憾の點多く、斯の如きにては今後重大なる過失を招來する原因なれば如何なる書類を問はず速かに傳達回覽するやう計らつたものである

富井總領事

【奉天】桑港總領事として近く赴任する富井周氏は十一日安東より飛行機で來奉し直に城內、北陵、北大營等を見學し同夜ヤマトホテルに一泊したが同氏は語る

未だ不幸にして滿洲、支那方面に駐在した事がないのでアメリカに行く前に一度實狀を視察して置きたいと思つて出て來た譯で十二日新京に赴きそれより吉林、ハルビン、齊々哈爾等を廻つて大連より更に天津、北平、青島、濟南方面をも見て歸りたいと思つてゐる

討伐戰の裏にこの人情美

龍王廟激戰の美談

【鳳凰城】匪賊討伐のため出動した羽根田指導官の率ゐる鳳城縣警察隊約四十名が七日沙里寨から龍王廟に向ふ途中匪賊團と遭遇し激戰の後これを撃退した、この戰鬪に於て李通譯は右肩貫通銃創を受けたが田舍のことゝて治療は出來ず又討伐中で所持金もなく大いに困つてゐた、これを見た羽根田指導官は親切に彼をいたはり大孤山から船で安東に行つて治療せよと俸給殘りの持合せの金十五圓を李通譯に惠んだ、李通譯は非常に感激し感謝の涙を浮べて別れを告げ大孤山を經て無事安東に到着し滿鐵病院に入院して治療を受けることが出來た、ところが同病院に同じく今次の討匪に負傷して療養中の滿洲國兵某に會つた、李通譯は我身の苦痛をも顧みず羽根田指導官から惠みをうけた十五圓の內五圓を某に與へ懇にこれを見舞つたといふ、この事が最近に至り漸く知れ渡り涙ぐましい人情美談として傳へられるに至つた

蜂須賀平林優勝

營口壯年者庭球大會

【營口】營口庭球協會主催に係る現選手を除く三十歳以上の壯年者試合大會は十日午後一時より旭公園コートに於て行はれた、この日朝より薄曇りの空合で少し案じられてゐたが試合開始前から一天晴れ渡り而も秋空の氣持よく涼風そよ〳〵と吹き渡り如何にも惠まれた庭球日和となつた、出場選手達は輕快ないでたちで續々入場午後一時試合を開始一勝一敗力の這入つた試合を見せ現選手以上の技倆を持つた人々の集まりとてその試合振りの穩健さと妙技は一寸他に見られない見事なものであつたゲームを終つたのは午後五時半

第一回戰

新見(中央)　田村　四―〇　中村(驛)　柳川

藤崎(驛)　西方　四―三　關野(實習所)　山田(國際)

日野田(檢車區)　吉岡　四―三　村上(販賣)　齋藤(所)

不戰一勝

(曾禰(東亞)　杉崎)　(渡邊　森下)　(長島　岡崎)　(樋口　木村)

(藤永　堀口)　(田中　青木)　(川野　出口)　(蜂須賀　平林)

(長谷川　西)　(上田　森口)

第二回戰

藤崎　西方(驛)　四―〇　新見　田村(中央)

曾禰(東亞)　杉崎(病院)　四―一　日野田　吉岡(檢車區)

渡邊　森下(鮮銀)　四―一　長島　岡崎(司令部)

藤永　堀口(中央)　四―二　樋口　木村(驛)

田中　青山(驛)　四―〇　川野　出口(病院)

蜂須賀　平林(地方區)　不戰　松井　日野(驛)

上田　森口(學校)　四―一　長谷川　西(驛)

第三回戰

曾禰(東亞)　杉崎(病院)　四―三　藤崎　西方(驛)

渡邊　森下(鮮銀)　四―三　藤永　堀口(中央)

田中　青山(驛)　四―一　日野　松井(驛)

蜂須賀　平林(地方區)　四―〇　上田　森口(學校)

準優勝戰

曾禰(東亞)　杉崎(病院)　四―二　渡邊　森下(鮮銀)

蜂須賀　平林(地方區)　四―〇　田中　青山(驛)

優勝戰

蜂須賀　平林(地方區)　四―二　曾禰(東亞)　杉崎(病院)

奉天の火事

【奉天】城內皇宮博物館裏廠軍械倉庫より出火し長さ六十間に亘る長大な倉庫をなめつくしたが日滿消防隊の活動により漸く消し止めた同倉庫南側には國寶四庫全書その他清朝時代の貴い遺物が保管されてあるので一時は氣遣はれたが丁度南風であつたため皇宮博物館、宮殿なども全部無事なることを得た(寫眞は火事の現場、むかうに見える高層な建物は皇宮博物館)

鞍山排球大會

【鞍山】全鞍山排球秋季大會は十日午前九時より井々寮前コートに於て開催された、A組では決勝に於て計理課對人事課三對二で計理課勝つ、B組に於ては工事々務所對業務課三對一で工事々務所優勝す閉戰午後三時

鞍山庭球大會

【鞍山】楠田柄爭奪全鞍山庭球大會は十日午前九時より滿鐵富士公園コートに於て開催せられた、正午頃驟雨が來たが大體に於てコンデイシヨン良好決勝戰に於て鞍山病院軍小學校チームを敗り榮ある楠田柄を獲得した、戰跡次の如し

▲準決勝

鈴鹿町A―鞍山病院(勝)

鈴鹿町B―小學校(勝)

▲決勝戰

小學校―鞍山病院(勝)

支局主催の鳳凰城野球

【鳳凰城】既報本社鳳凰城支局主催、安東運動具店、丸善運動具店京城支店、鳳凰城體育協會後援の安奉線南部軟式野球大會は十日午前八時半より當地驛前グラウンドに於て擧行した、此日曇天ながらも無風絶好の野球日和で定刻田上體育協會長の始球式ありていよ〳〵鳳凰城B組對鷄冠山の試合により戰ひの火蓋は切られた、結果左の如し

▲第一回戰

鷄冠山(十)鳳凰城B(〇)

朝鮮稅關(五A)安東機關區(四)

安東驛(一A)鳳凰城(一)

▲第二回戰

稅關(六A)鷄冠山(四)

連山關(二)安東驛(〇)

結局來る十七日の優勝戰には連山關と朝鮮稅關が出場することゝなり午後四時過ぎ盛大裡に大會第一日を終つた

營口土俵開き

【營口】十日午後一時より家事講習所構內に新たに築かれた角力場の土俵開きを行はれた高橋庶務係長主催者側として出席纏てを指揮し、濱田、下見の世話役來賓として、古川地委議長、野村驛長等列席嚴かに土俵開き式を行ひ次いで斯道の好き者連は選手として出場互に東西に分れ濱田氏行司役を勤め順々に火花の出るやうな肉彈を飛び交し一勝負每見物群集を嬉しがらせ又三人拔五人拔の勝負を見せ最後に三役の大角力に力が入り午後五時半終了した

鳳凰城の少年角力

【鳳凰城】當地花田俊吉郎氏の斡旋により體育協會主催として十一日から向ふ七日間の豫定で警察署前の空地において少年夜角力が催されてゐるが花田氏の行司に四股踏む小力士の勇ましさに觀衆は熱狂し每夜非常な人氣を博してゐる

全旅順對州內北部庭球戰

【金州】昨年から折衝されてゐたオール旅順對金州、普蘭店、貔子窩聯合の州內北部庭球試合開催のことは今年に入り具體的交渉が進められつゝあつたが、いよ〳〵來る十七日午前九時より金州新市街コートに於て第一回の試合が決行されることに決定した

開原守備隊歸營

【開原】八棵樹事件以來開原淸源縣境に出動中なりし開原守備隊は九月十日午後五時多數匪賊を捕虜とし意氣揚々と歸營した

奉天の人口

【奉天】逐日增加する奉天の人口は八月末現在奉天署の調査によると邦人三萬五千九百六十八人前月に比すると實に七百四十餘名の增加である

躍進の吉林

惠まれた肥沃の土地

鮮農の水田經營と邦人(八)

▲沿線の鮮農水田

滿洲に於ける鮮人問題殊に吉林省內の鮮人問題は滿洲開發の上に可成り重大な影響を及ぼすものとされて居るが、在滿鮮人約百萬中吉林省內には戸數約八一、二六九、人口四五九、三四〇人の多數を占め、吉林、敦化、額穆、樺甸、磐石、濛江等の在住鮮人數は約四萬三千人と稱せられて居る、これ鮮人の支配機關は鮮族勞働黨及韓國同盟會である。吉敦沿線各縣の水田は松花江並に牡丹江諸支流の沿岸の低濕地帶を開拓したもので、現在三縣の水田總面積は約七千町歩年々增加の趨勢にあり、これが經營は鮮人の獨占事業たる觀がある、鮮農は大正二年頃間島方面より水稻試作の目的を以て來住しその成績良好なるため漸次數を增し大正九年南滿一帶の旱魃により無資本農業移民として移住するもの多數により、大正十年の行政事宜調査書を見れば當時額穆縣には二百九十七戸、人口一千三百六十九人、敦化縣は戸數九戸、人口五十八人を算したが現在は左の如き數字を示して居る

縣別	永吉	額穆	敦化
面積水田(町)	二、一六〇	三、五一〇	二、〇六九
人口	三、八〇〇	四、一〇〇	三、四〇一
戸數	七〇〇	七五〇	六三三
部落	三〇	三七	一七

以上の如く開田面積の擴大につれ産額も增加し、昭和七年度に於ける收穫總額は粳一〇四、四〇〇石に達した、其の耕作方法は鮮人在來の粗放なる方法を以てし一戸當り三晌內外を耕作し、反當り收穫は二石五斗平均で將來技術的改善の餘地充分にあり、なほ開田費用は灌漑設備費土地代を加算し大體反當り十圓乃至二十圓見當である

永吉、樺甸、額穆、敦化における在住鮮農階級別戸口數を見れば地主二四、人口一二七人、自作農一七、人口九九人、小作農三、七四一、人口一六、七七八人である、

現在沿線の水田密集地帶としては永吉縣の芥牛河流域地帶一帶、江密、蜂蜜、樺穆を中心とするもの、額穆縣下には拉法河蛟河流域及び才雅河一帶、敦化縣にありては黄泥河子及び牡丹江流域馬號を中心とする地方等で、之等の外水田に適する山間の低濕地及び河岸の濕地相當あり、なほ本沿線地方は概して森林に富み、從つて豐富なる水量を有することは水田開發上甚だ好條件なるも、その反面當地方の水溫は比較的低き缺點を有し將來の水田其他の農業方法には相當研究を要するものと思料される、敦圖線の開通は必然移住鮮農の增加を來すものと想像される

▲沿線の邦人移民問題　從來日本人の移民に關しては甚だしき不振狀態を繼續し事變以來今日に在りては實に遺憾の樣にあるが右に就いては

一、商租權の確立なき事

二、治安の維持なき事

三、滿蒙の農業と日本農業とは全然趣を異にして居る事

四、日本の農業は規模極めて小さく主として勞作、農作と稱するも滿蒙の農業は大規模なる事

五、農業移民たるには多少の資金を有する事を必要とするも日本人はかゝる資産を有するものは兎角海外に移住するを好まない

叙上の原因のため吉敦沿線に於ける鮮農の移住は日に其の數を增加するに反し、日本人の移住は遲々として進まず事變後大阪村の建設をなさんとせしも失敗に歸し、また石川縣人の道下氏は昭和七年春來滿し敦化に近き黄泥河子に二十八町歩の土地を商租し耕作せんと着々準備してゐたが、昨年十月匪賊の襲撃に逢ひ遂に引揚げの止むなきに至り、斯くして昭和七年十月より十一月にわたり拓務省移民適地調査團は吉敦沿線の移民地を調査せるもその後何等の報告なく甚だ心細く感ぜられるも、若し移民を入れんとするならば左の地點が適當ならんかと見られて居る。

一、新站地區一、二〇〇町歩

二、才雅河地區一、〇〇〇町歩

三、黄泥河子地區四、〇〇〇町歩

沿線の畑地は滿洲人に水田地は鮮農に經營せられてゐる現在において移民地は荒蕪地たるを免れず交通不便をも忍ばねばならぬ、生活程度の高い內地人を移民せしむる事は今後慎重なる態度を以て考究する必要がある。

主婦之友(十月號)特別大附録
新型百種 毛絲編物の編方
(實物ソックリの色刷で發表した空前の大豪華版)
(松竹スター)伏見信子さん
(右)新型の五六歳女兒用ブルマー附ドレス
(左)新案の女學生用スポーツ・スウエーター
一流大家總動員で新型發表
赤ちゃん用の毛絲編物一切の編方
女兒用の毛絲編物一切の編方
男兒用の毛絲編物一切の編方
女學生用の毛絲編物一切の編方
婦人用の毛絲編物一切の編方
男子用の毛絲編物一切の編方
基礎編五十種の詳しい編方
△本年度流行の新型全部を詳しく發表
△四六倍判(縦八寸横六寸)の大型カード(八十八枚)發表
△編目は全部實物大に着色して發表
△初心者にも上手に編める方法發表
赤ちゃんの防寒用には毛絲編物が一番です。便利な新型の編方全部發表
二三歳から十五六歳までの可愛らしい女兒用の新型全部を判りよく發表
二三歳から十五六歳までの男兒用の便利な新型ばかりの編方を詳細發表
十七八歳の元氣盛りの女學生用のスマートな新型の編方を判りよく發表
婦人用の便利で恰好のいゝ新型ばかりを、初心者にも編めるやうに發表
男子用の輕快な新型ばかりを、誰方にも上手に編めるやうに詳しく發表
初心の方は勿論ですが編物の心得ある方もぜひ御覧ください。これさへ見ればこゝに發表の新型全部に應用自在
皆様お待兼ねの大附録が、素晴しく立派に出來上りました!! 本誌と附録で六十錢です。早速、書店にお申込みください!!
新型六七歳女兒服一揃
發賣は十五日です!!
この大附録だけで五六圓の値打があると、專門家仲間で大評判。
東京・神田・駿河臺
主婦之友社
振替東京一八〇番
最初にして最後の母性愛
瞼の子にこの一粒
母性愛の一代を通して最も尊く、最も偉大な愛撫こそこの名藥一粒
救急 治病 保健
總動員の この一粒…
小兒良藥
ヒヤキ音應丸
主効
カン、ムシ、キツケ、ヒキツケ、チエ熱、ムシ熱、風熱、夜泣、靑便、胎毒下し、ホウソウ、ハシカ、胃腸衰弱、其他弱い小兒
藥價 二十錢ヨリ十圓迄 外ニ徳用包 一圓
8—A—15
無代進呈「育兒之友」(新聞名記入申込)
大阪天滿橋
本舗 樋屋合資會社
振替大阪二二六〇番
秋は美に!
美術の秋を彩どる名作――美の女神の像にもまさりて美はしきは君が双頰!
ウテナの爲せる至上の藝術「女性の若さ」の象徴としてウテナの誇る花印
大理石にもいやまさる肌の誇は雪印
日ヤケ落しにお素肌におヒゲ剃後に――雪印クリーム。
お肌の護に濃化粧下に白粉落しに――花印クリーム
美顔術には――月印クリーム。」
ウテナクリーム
ウテナ化粧料本舗 久保政吉商店 東京・本郷二の四

空の征服あまねし 輝く愛國二號機

命數盡きて奉天に永久保存 きのふ盛大な修祓式

【奉天電話】滿洲事變以來打虎山の攻擊からハルビン、黑龍江の大平原、熱河の全空を征服し軍の行動に多大の武勲を樹てた我が八千萬同胞の心血から獻納された愛國第二號機は昨年一月渡滿してから

滿洲 の山間廣汗たる大平野を馳驅し東洋青史に赫々たる偉功を奏したがその命數もつき果たので野戰航空隊ではこれを永く國民教育の資料とするため奉天地方事務所に寄附することになり事務所ではこの名譽ある功勞者愛國號を記念するため千代田公園內に格納庫を設け永久に保存し飛行機の知識を一般に普及する方針で十二日午前十一時から千代田公園の格納庫前において修祓式を擧行した栗野地方事務所長、小林地方係長、石田地方議長、皆川町內聯合會長、庵谷會頭、飛行隊から松岡隊長その他愛國號に

關係 ある飛行將校、技術員の參列あり、山內神官の修祓後玉串を捧奠し十二時式を終了しそれより一同午餐を共にし一時散會した

同式に參列者中愛國機の來滿から待機となるまで運命を共にした野戰航空所附井之原邦氏は語る

修理すれば未だ使用はできます川崎で造つたもの、最古のもので今日まで約八百時間空中を翔りました、私は此の機が滿洲に着いてから大連、奉天間の最初の飛行を試みその後各地の戰鬪に參加し實際今この機と別れることは何だか自分の生命を奪はれるやうな氣がします

錦州 からハルビン、熱河の前線に軍幹部を空輸すること、これがためどれだけ軍事行動を敏捷ならしめたかは全く感謝に堪へないのです、日本に修理のため滿國飛行を隊長に願つたのですが併し日本に歸つて了へば金物屑同樣の廢物となつたかも知れませんが、これが永久に同胞の士氣に對する參考資料として保存されるやうになつたことは赫々たる武勳を遺した愛國機のためせめての餞けです

その愛する子供に別れるやうな思ひ出の物語であつたが、十二日からこの名譽ある愛國號機は千代田公園に其の

雄姿 を現し人々によい智訓を與へることであらう（寫眞は愛國二號機）

關東廳警官の多數を招聘

警務機關指導のため きのふ大連署で協議

關東廳警務局では滿洲國より警察機關充實のため指導員として關東廳警察官を招聘したき旨の交渉を受け擬て恩給法改正を前にして個人的轉職を行はんとするものも多數あつて、この際人心の動搖を防ぐため各警察署長の手許において希望者を取り纏めさせるに決定この旨各署長に通牒するところあつたが大連署では十二日午後四時から巡查部長以上の幹部が講堂に集まり署員の轉職問題に就き協議した、今回滿洲國が募集してゐる警官指導員の資格は在官三年以上四十五歲までの者で、待遇は巡查部長及び巡查は巡官（警部補級）警部補及び警部五級までは警佐（警部級）警部五級以上及び警視は警正（警視）となる筈で、希望者は相當多數に上る見込みであり定員超過の場合は選拔のうへ決定されるはずであるが大連署では署員の約一割程度の募集に應ずる模樣である

蘇聯警備隊員が稅關吏を拉致

土屋特務機關長、强硬に談判 國境三道河子附近で

【ハルビン特電十二日發】ボクラニチナヤ稅關長龜山武雄は一日午後六時頃國境三道河子附近にてソウエート國境警備隊の爲露領に拉致されたこと判明したが國境方面のソ滿關係が緊張してゐる折柄軍部でも重大視し土屋特務機關長は極めて强硬に談判をなした結果ソ聯領事もその事實を認め十三日正午までに引渡しを約した

秋の明色

馬術大會 十七日擧行

全滿洲馬術協會では馬事思想の普及並びに馬術の向上隆盛を圖ると共に國民精神及び體育の振作向上に資するため毎年全滿馬術大會を擧行してゐたが現下滿洲における各般の狀勢は益々馬事思想の普及と乘馬技術の振興及び乘馬の大衆化の必要に迫られつゝあるので來る十七日午前九時より大連運動場に於て關東軍、關東廳、旅順要塞司令部、關東憲兵隊司令部滿鐵、大連市役所及び大連、旅順、奉天、安東各競馬倶樂部並びに本社等の官民諸種機關の後援の下に大々的の第四回全滿馬術大會を擧行することに決し主催者たる全滿洲馬術協會では諸種の準備を進めて居る尙競技種目は左の如し

▲團體對抗並びに個人障碍飛越競技(1)紳士團(2)專門學校大學校組

▲餘興競技(1)徒乘競技(2)誘導障碍競技(3)パン喰競技(4)來賓提灯競技

鹽魚の二重課稅廢止

【奉天十二日發國通】從來滿洲國財政部に於ては鹽魚輸入に關し魚類輸入稅と鹽稅との二重課稅を爲し居るに對し日本側に於ては右は稅關杓子定規も甚だしいとして直接稅關東に再三その不當を抗議せるが中央の命なりとて引續き二重課稅を爲し居りたるため遂に昨年十一月問題は新京財政部に於て協議の結果漸く本月七日附を以て必要以上の鹽分を含まざる鹽魚は普通魚類と看做して取扱ふ事として漸く解決を見た

羅津港の礎石文字

羅津築港の設計が正式認可になると共に滿鐵では直ちに定礎式を行ふこととなつてゐるがこの北滿貨物吞吐港として大連港に比肩する港の礎として永久に同築港の地下に埋められる礎石の文字は林總裁の手によつて墨痕鮮やかに書きあげられた、目下來連中の桑原築港事務所長が羅津に持ち歸り既に用意されてある石にこの文字を刻み込ませることになつてゐる【寫眞は林總裁の礎石文字】

定礎　南滿洲鐵道株式會社　總裁　伯爵　林博太郎

東邊道の匪賊團 今や支離滅裂

現在約一萬餘に過ぎぬ程度 奉天省內肅淸さる

【奉天十二日發國通】去る七月下旬李春潤の東邊道潜入につゞく南支方面よりの武器彈藥密輸入等成功しこれがため東邊道の匪賊海蛟、李子榮、鄧鐵梅、劉景文の殘匪相呼應し再び頭角を現したが討伐各部隊の襲擊に耐へ兼ね支離滅裂となり目下東邊道には少數の匪賊集團あるのみで治安日に日に恢復しつゝあり今は現在省內の匪賊數は一萬餘に過ぎぬ程度にまで肅淸された

【奉天電話】去る七月下旬李春潤は北支方面より三角地帶に侵入し南京方面より軍資金武器彈藥多量を輸入し來つて日滿兩軍の東邊道討伐を奇貨として海蛟李子榮鄧鐵梅劉景文等の殘匪を糾合し反滿抗日を續行せんとしたがその後各部隊の討伐着々進行し今や殆ど集團匪を見ず少數の匪團が安東縣の西部地を遊行するに過ぎず、その他各方面の大部隊も漸く影を沒し現在奉天省下全般に亘り匪賊は一萬餘名に過ぎないまで縮減された

氣候はよいし景色は明媚

熱河方面の視察終へ 宇佐美局長歸奉談

【奉天電話】鐵路總局長宇佐美寬爾氏は熱河方面の視察を終へ十二日錦州より飛行機にて無事奉天に歸來したが氏を擬年地の社宅に訪れると元氣な面持で快よく語つた

承德は擬て聞いて居たやうに實に良い所ですね、眞夏でも掛布團なしに寢るのは四五日位ださうですが氣候は良し、風候明媚です、今後開發されるに連れ有望的富が期待されてゐるが今は色々の關係から秘密にされてゐるが何でも鑛物なども貴重なものが相當埋藏されてゐることが最近發見されたやうです、金も大變有望と聞いて來た、併し南熱河は農業開發の點に付いては殆んど凡ゆるところが耕されて山の項上にまで行き亘つてゐる狀態であるから今後發展のしやうはないと思ふ、北票と朝陽間の〇〇は最近完成したので目下假營業を行ひ毎日一往復してゐるが非常に好成績を示してゐる朝陽から先はまだ交通がよく進んでゐないので赤峰には行けなかつたが話によると今後赤峰は熱河の經濟都市として非常に發展が期待されてゐるやうですこれから鐵道網が完備されるに從ひ熱河の開發も急テムポに進捗しますれ、承德には僅か三時間しか滯留しなかつたので承德特務機關長松室大佐ともゆつくり話しかすることは出來なかつたがいつ會つても立派な方だと云ふ感じがしますれ、あの方なればこそ匪賊も說得して無事に歸つて來られたのでせう

ボーイスカウト實習開所式

きのふ奉天で擧行

【奉天電話】滿鐵、關東廳、日本少年團聯盟主催のボーイスカウト實習開所式は十二日午前十時より秋色に包まれた千代田公園內において擧行された、君が代の合唱に國旗揭揚三島子爵開所式に際し

私ども指導者は今日から皆さんを子供と思つて實習を行ひますその掟は少年團の規約によつて行動するので別に申上げることはありません、本日滿鐵からこの開所式に有賀學務課長の會席を得ました事を感謝いたします

と挨拶を述べ有賀氏は開所式に對する三島子爵外一同に對し感謝を述べそれより東方に向ひ伊勢大廟及び宮城に向つて遙かに脫帽敬禮を行ひ栗野地方事務所長の挨拶後酒井所長から團員に對し器具その他に關する說明あり晝食の後割當られた所定の場所に天幕を張つていよいよ實習の第一歩の準備をなした

滿洲人集團の大賭博檢擧

徹底的撲滅を圖る

【チチハル十二日發國通】最近滿洲國に於て賭博が嚴禁され滿人賭博者は手も足も出なくなつてゐたところ治外法權を濫用した不逞鮮人は自宅を彼等の賭博に提供し公然と鮮人を主犯とする滿人集團の大賭博が行はれつゝあるをチチハル警察廳で探知し治外法權の關係上チチハル日本憲兵隊の許可を得て市內一齊に檢擧を行ひ多數の犯人を擧げた、今後もこれらの惡戲は徹底的に撲滅せんとしてゐる

逆產と認定

趙仲仁の財產

【チチハル十二日發國通】馬占山の懷刀にて當時の總務廳長兼參議として黑龍江省切つての所謂遣手であつた趙仲仁は穩志遠の一擊で新京の露と消えたが彼が官途にありて着服せる財產は五百萬圓と稱せられ當地の主なる建物と土地及び昂齊輕便鐵道株の大多數は彼の財產となつてゐたが逆產委員會は調查の結果遂にこれを逆產と認定し、突如右財產全部を封印したので世間の注目を惹いてゐる

高等師範校設立計畫

舊東北大學校舍を利用して

【奉天十二日發國通】當地北陵にある舊東北大學校舍は事變以來軍部にて使用保管中であるが新京文敎部に於ては國內に最高敎育機關なきため同校舍の一部を以て修業年限三ケ年の高等師範學校設立を計畫中で、各專門學校、高級中學師範學校等の卒業生約四、五十名を收容敎育する筈で開校は明年二月一日の豫定である

京圖線で擊退

【奉天電話】十一日午後七時三十分頃京圖線黄松甸に匪賊數十名襲來驛を包圍したるも警備隊應戰し急報により威虎嶺に在つた第二號警備列車は午後八時六分同驛を出動九時五分黄松甸に到着し交戰約二時間の後賊を擊退した、賊は多數の死體を遺棄逃走したが我方に損害無し

滿洲國承認慶祝記念 第一回日滿合同陸上大運動會

十五日午前九時大連運動場

（參加、參觀歡迎……參加希望者は當日朝申込のこと）

主催　滿洲國官民聯合團體

後援　旅順要塞司令部　南滿洲鐵道株式會社　在連日滿各新聞社

人質三名奪還

【奉天電話】十一日午後九時頃遼源大下屯において明山指導官の指揮する警察隊は附近部落において會事中の匪賊約百五十名を發見日本軍と協力これに猛擊を加へ賊四十名を殪し人質三名を奪還した、この交戰で日本軍警察隊一名の負傷者を出した

醉拂ひ僞警官

北海道虻田郡辨邊村生れ菊地清松（二七）はこのほど市內加賀町五七增田號タクシーに運轉助手として雇はれたが北海道辨で客の應待が惡いとの理由で十日馘首されたのに悲觀し、十一日午後十一時頃自棄酒を呷つて醉ばらひ西公園町能登町角で大タク劉賜祿（二七）の運轉するタクシーを呼び止め「俺は警察官だ免許證を見せろ」と僞警官となつて脅かしつけてゐるを大連署員が發見、官名詐稱で留置された

山海關の承認祝賀會

式次第決まる

【天津十一日發國通】來る十五日を期し山海關では在留外人並に內國知名の士に依つて滿洲國承認一周年記念の盛大なる祝賀會が開かれる筈であるが祝賀會次第は左の如し

一、旅行列（午前八時）
二、自動車行進（午前九時）
三、祝賀式（午前十時）
四、武道及運動會（午前十一時）
五、祝宴（正午）
六、演藝（午後一時）
場所　國旗揭揚式場

滿洲映畫協會 第二回委員會

【新京十二日發國通】滿洲國映畫の健全なる發展を助成する指導機關として通稅實業部總長張燕卿氏を會長に岡村參謀副長以下日滿關係者を役員に網羅して設立された滿洲映畫協會の第二回委員會は十二日午後二時より關東軍司令部第四課弘報室で開催されたが、參集者は委員長小林少佐を始め志村大尉以下川綠情報處長、同龜谷事務官、文敎部岡田七郎氏、民政部吉崎囑託軍政部岡田顧問、統計處井本事務官の各氏で議案は左の三項である

一、會則審議、二、關稅問題、三、試寫

同文書院生四名に判決

【長崎十二日發國通】上海同文書院生徒四名の治安維持法違反に關する事件は十一日長崎地方裁判所で開廷、四名は何れも中國共產黨に加盟し黨員として活動した事實を認め裁判長から酒卷に懲役三年、高原に二年、福田、城本に各懲役一年六ケ月の判決言渡しがあつた

保線丁場全燒

【奉天電話】十二日午後八時過吉海線小城子を距る第三十の保線丁場に六名の匪賊襲來放火、同建物を全燒したが線路工夫は留守中で何等被害なかつた

情婦と駈落 奉天富士町一番地昌和洋行店員兵庫縣生れ竹田正十郎（二二）は集金九百六十圓を拐帶、情婦と大連方面へ駈落した形跡あり奉天署の手配により目下大連署司法係で探查中

實業學校生徒募集 大連市立實業學校では新學期開始で夜間午後六時始業の專修科生徒募集中である資格は小學校卒業或ひはこれと同等以上の學力を有すると認めた男女で詳細は同校へ

沙河口署員轉勤 沙河口署巡查左記五氏は十一日附新京警察署へ轉勤勤務を命ぜられた ▲巡查平田忠義氏▲同見津實氏▲同泉正一郎氏▲同渡邊喜三氏▲鍬田要三郎氏▲以上五名

忌明け寄附 國際社員常盤町二三近藤秀一氏は亡父德藏氏の忌明けに香典返しとして金三百圓を市社會課に持參市社會事業に寄附した

安樂椅子

ある宴席での御影池民政署長の朗かな座談の一齣。

……◇……

ニューヨークでのこと、あちらの女學校の設備は行屆いたもので運動後の大きな浴室がある、むろん觀察したがどの女學校を參觀しても異樣に感じたことはどの女學生も脚が練馬大根で日本婦人にソックリだといふことだ。

……◇……

然しこの不審を解く機會は間もなく來た、それは生理學の授業を參觀した時、何かの機みに痩せる話になり「私のお母さんは人參を喰べません」「私の姉さんはおさつを頂きません」といふやうなおしやべりが始まつた初めは聽しいもんだからお母さんや姉さんにかこつけてゐたが話がはづんで「私は……」と白狀する娘さんもゐた。

……◇……

そこで結論だがあちらの婦人も娘時代から痩せてゐるわけではない、非常に苦心をして痩せてゐるんだよ。

植木、草花等の害蟲退治はかうするに限る

植木、草花等に害蟲が發生すると遂には、大切な植木、草花等を枯らして了ふ。旱天が續けば害蟲類は猛烈に繁殖して、食害を逞しふし栽培家を苦める。

これ等害蟲驅除には

專賣特許 イマヅ殺蟲劑

が最も有効で、多數の農事試驗場で試驗せられた結果、効果を現し從來使用せられた多方面の方々から、賞讃を受けてゐる。

本劑は今津佛國理學博士の發明にかゝり、日本は勿論世界各國の專賣特許權を得た、人畜作物に無害で、しかも殺蟲効力の强大な害蟲驅除劑である。

使用法はごく簡單で本劑に粉末石鹼を混じ水を少しづゝ入れ充分にこれ、ママコのなき樣にし、それに徐々に水を加へて攪拌しつゝ所定の容量になし、噴霧器又は如露にてかけると、害蟲はわけなく全滅す。

三大効果 殺蟲効力の强大と併せて忌避、刺戟の効果も頗る大である。斯樣に三大特點を兼備する、植木其他農作物の害蟲驅除劑は、本劑以外にない。

本劑は二斗液分の小罐が卅五錢一石二斗液分の大罐が一圓七十五錢で全國到る處の藥店に販賣。今津化學研究所（大阪西淀川區大仁本町三）は、植木草花、農作物並に家庭害蟲驅除を專門に研究してゐるから遠慮なく利用されるがよい尙「農作物の害蟲驅除に就て」の小冊子を希望者に無料送呈する由

支那語發音講習會

今回大連語學校支那語科主任秩父國太郎先生を聘し、極めて短時間に支那語發音講習會を開催し、先生の豐富なる學識と多大なる經驗とによりて得られたる、最も正確なる發音法を、注音符號に基づきて、科學的系統的に詳細懇切なる指導を仰がんとす。されば本講習は初步の學習者は勿論高級の研究者にとりても、自己の發音を反省し矯正する絕好の機會たるを信じ、日常多忙の諸士並に遠隔者來學の便宜を圖り、特に來る日曜日の一日を選び、午前午後各三時間宛合計六時間にて講習完了の仕組と爲せり。平素なる支那語發音の要領を會得せんと欲する同好の士は、幸に此機を逸せず奮て加入ありたし（申込は九月十六日午後八時限）

注意事項

一、日時　九月十七日（日曜日）自午前九時至午後四時（但中間一時間休憩）
一、會場　大連語學校講堂（敎授は擴聲器による）
一、會費　金壹圓（但當會會員及び滿洲語短期講習會々員に限り五十錢）

主催　大連語學校螢雪會　大連市伏見町八番地

颱風圏內（95）

畑耕一作　山田喜作畫

呪文（五）

龍美夫人も急いでそこへ出た。

「小母さま。あの人に聲をおかけなさるの？」

あとに續きながら亞耶子が訊いた。

「えゝ。どうせ彼方も氣がつくでせうから」

「でも、あのお連れ御存じないのでせう…なんだか惡いやうだわ」

「構ふもんですか。驚かしてやるのよ」

夫人の胸には、或る目算が立てられてゐた。こゝで織江といふ女を釘附して置けば——織江が晨也でない一人の男性と連れ立つて、芝居見物をしてゐたといふ、弱點をハッキリ、こつちのものに、摑んで置いてしまへば——

夫人はズン／＼廊下を曲つて行つた。

「まあ！」

亞耶子は見送つた。

夫人へ改めてなにか言ひたい乙彦、そしてまた乙彦によつて、紹介して貰ふつもりの銀次も、そこまでついて來たのだつたが、これもやゝ呆氣にとられたやうに、足をとめて夫人を見送つた。——

混雜の中を、眼をくばりながらくぐりぬけた夫人は、食堂へのぼる階段のところで、あの紳士と肩を並べてあるく織江の姿を容易く見つけた。

「しばらく」

行手を遮るやうに、夫人は眞正面に立ちはだかつた。

「あ……」

こつちの思ふ壺に——織江は、驚いた。

「ほんとうにしばらく」と、夫人はわざとらしく笑ひかけて「こんなところでお目にかゝれるとは思ひませんでしたわ」

「しばらくでございました」

織江はしとやかに頭をさげた。——が、困惑の色はアリ／＼見えた。夫人には、いよ／＼思ふ壺だつた。

「幕の開いてる時から、あなたをちやんと見つけてゐましたのよ。わたしもの席、ちやうどあなたとお向ひ同士なんですもの」

「おや、左様で……」

織江は、早く夫人から離れたいらしく、ソワ／＼落ちつかなかつた。

「まだ食堂へいらつしやるんぢやないでせう？食事はあの「妲己と紂王」の三幕目が終つた時が、一番いゝのですわ。お久しぶりだからお話したい。わたしのはうで、食堂へ註文して置きませう。御一緒にお話しながら食事いたしませう」

「難有うございます。でも、わたくし……」

逡巡するのを、すかさず夫人は紳士のはうへ、挨拶代りの微笑を投げて

「お連れがおありなさるんでせう？いゝですわ。大勢賑かに食事するのがお芝居氣分になれますわ。わたしのはうにも連れがありますの。亞耶子も一緒ですの。そのほかに二人……」と、言ひかけたが夫人は相手を更に脅かしてやらうといふ調子に「そのほかに二人の男の方。このうちの一人は、是非織江さんに紹介したい人なんですわ。大學生の方です。その人の名はこゝではお預かりにして置きませう。御紹介する時にお話しませう。織江さん、きつとびつくりなさるわ」

「……？」

織江はソッと視線を、右脇に立つてゐる紳士のはうへやつた。が紳士は、まるで無表情に、彼女等の會話を耳にも入れぬ風に立つてゐた。

柳壇

編輯局選

ノータイ

大連　大濱　生
ノータイは不謹愼だと課長言ひ
ノータイで見合をしてか斷られ
大連　赤井　一花
ノータイでよいと社長も一寸眞似
旅順　岩瀬　千幸
ノータイはランデブーから脫黨し
大連　滿口登美咲
ノータイで妻の仕事が一つ減り
ノータイで裏の八公威張つて來
大連　常　善慧
デパートのネクタイに立つ人がへり
撫順　安永　正
非常時だノータイになつて奮起せよ
大連　手塚みどり
ノータイが一寸てれてる社長室
ノータイに現業員の目がひかり
大連　大內　萬三
ノータイは一割下ると女房言ひ
旅順　高森つれを
ノータイの胸に親しみ振りを見せ
大連　池田南瓜子
ネクタイを並べて暇な浪速町
旅順　坂元　殘穗
ノータイに難癖つけて憤慨し
大連　井上　井蛙
買つて來たノータイシャツは家で着る
ノータイへ現業員は反對し
大連　河東美津雄
ノータイの心も輕し浪速ブラ
奉天　中村　鐵一
衛生家ノータイシャツを絶讃し
大連　杉本　文雄
豚課長ノータイになつて汗を出し
大連　伊藤　柳波
ノータイの胸毛を風になぶらせる
大石橋　常見　岳陽
秋近くノータイシャツの聲もなし
大連　阿南百千春
現業へ課長ノータイ遠慮なし
大連　永松雲呑坊
彼氏等はノータイ說に反對し
山海關　松尾小女郎
ノータイの社長すつかり若返り
非常時へノータイも流行る時代相
ノータイに決めて涼しい宵散歩
大連　上河邊よし坊
ノータイで形式だけの上衣持ち
ノータイへ矢張り暑い汗が泌み
ノータイの若き氷屋ふり向かず
大連　田中　黑衣
ノータイも議論の中に秋の風
ノータイの騒ぎ兵隊あきれてゐ
大連　野口　章
ノータイで課長も笑ふ朗らかさ
旅順　村川　喜政
ノータイの胸へ扇子の風を入れ
大連　尾崎三千坊
ノータイで玄關の鏡忘れられ
小平島　田村　長面
ノータイは電車の風を一人入れ
ノータイに省けた時間床の中
大連　川島　春朗
安サラリー斷然ノータイ率先し
大連　桃陵きくを
賛否論決せずノータイ行き悩み
旅順　衛藤かをり
ノータイのパパの出勤涼しさう
大連　鈴木たつ坊
ノータイの伴れた女の厚化粧
重役の前でノータイ首を撫で
山海關　上倉　都一
ノータイへ向きを直して扇風機
ノータイになつてビールの泡をふき
大連　五　一坊
ノータイの胸失業の秋が立ち
大連　有賀　靜登
ノータイの自慢に見せる腕の節
ノータイも疲れたやうな踊り途
范家屯　西　鮮童
能率は先づノータイと汗を拭き
大連　森崎　佛心
可否論讀めば何れもいゝ理窟
ノータイの可否秋風でケリを付け
大連　松尾　壽夫
ノータイの姿凛々しくラッシュアワ
ノータイに拍をかける牛ズボン
鐵嶺　小川　柳風
ノータイにネクタイ賣りはひやかされ
大連　和田　一哉
ノータイになつて柄合派手になり
ノータイは妻の添手が物足らず
大連　高橋ひでを
ノータイの熱へ保守黨反對し
山海關　吉田　甲子
ノータイに打解けてゐる社長室
ノータイの皆涼しいペンを執り
ノータイになつて鏡へ用が減り
大連　林　子禾
ノータイへビール胸襟ひらかせる
ノータイの胸毛がゆるゝ課長室
本溪湖　郡司島里柳
化病した苦力はノータイざんと言ひ
大連　杜城　郭公
ノータイの胸へ吸ひこむ濱の風
大連　藤本　權太
ノータイの論へ皮肉な秋の風
甘井子　田中美津嶺
ノータイの氣持のよさに眠くなり
鐵嶺地方事務所
（賞）　小川　柳風
ノータイで濟まぬ舊師へ汗を拭き

滿日川柳募集

◇題　「運動會」「虫」「味」
◇締　九月二十日（各題五句）
◇句　佳吟薄賞（住所氏名明記）
◇宛　本社編輯局川柳係